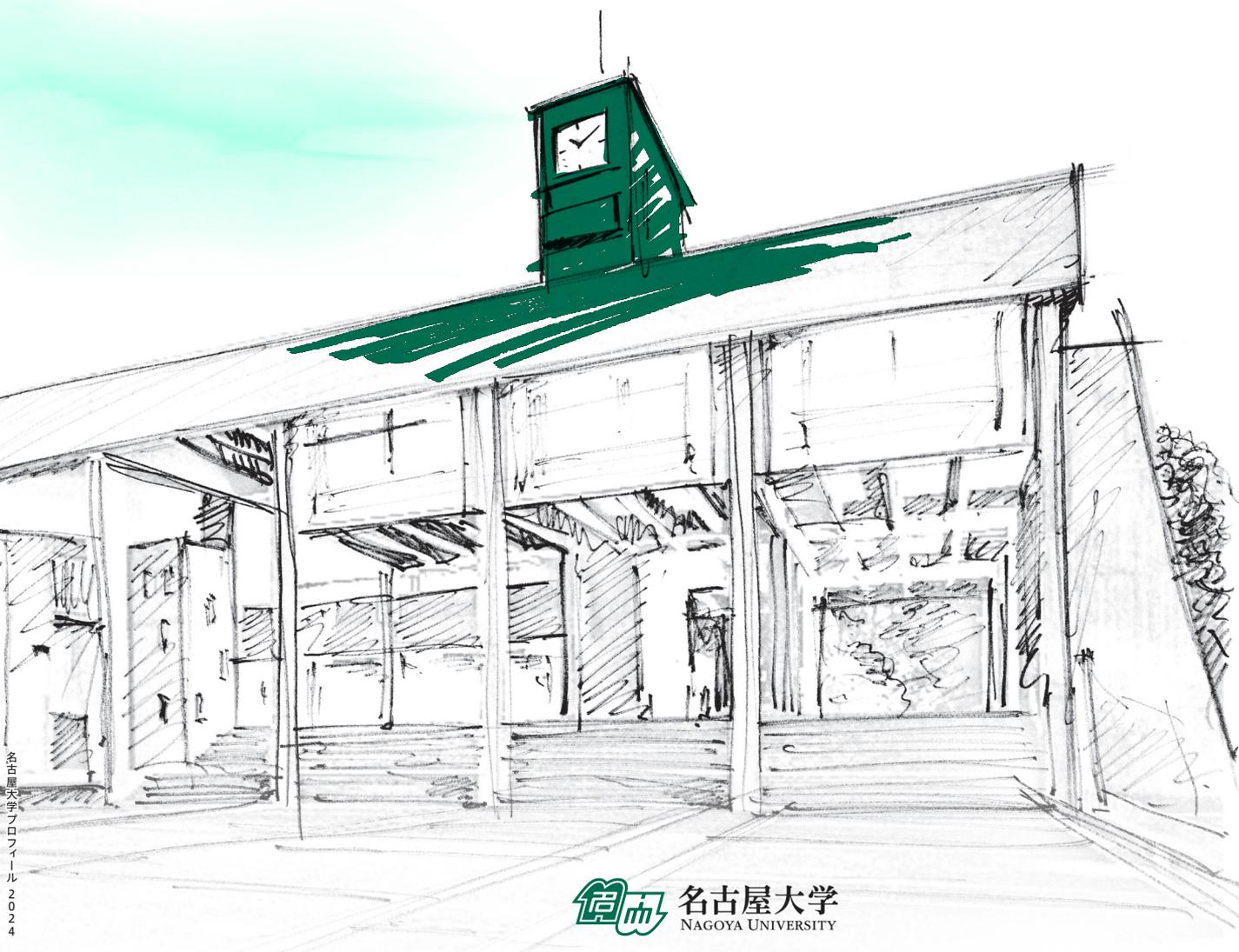


NAGOYA UNIVERSITY

PROFILE 2024

名古屋大学プロフィール

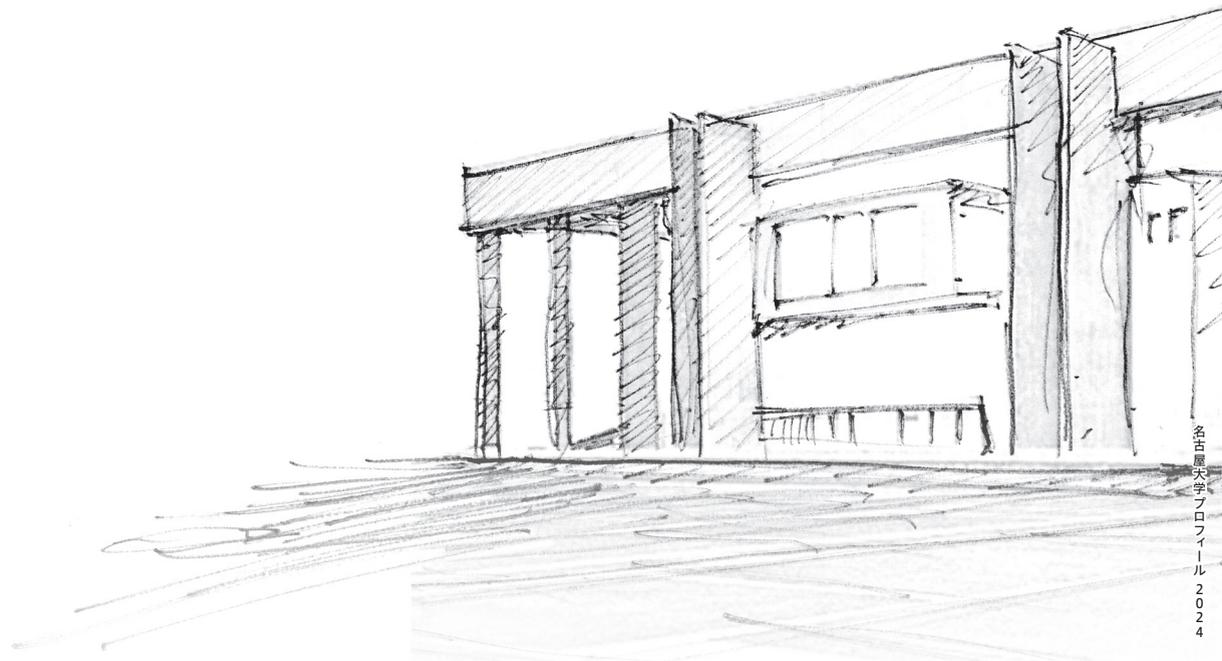




発行年月 / 2024年7月

企画編集 / 名古屋大学総務部広報課

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 Tel.052-789-2699



Contents

- 02 総長メッセージ
- 04 Nextビジョン2027
- 06 数字で見る名古屋大学
- 08 沿革・歴代総長
- 10 ノーベル賞・文化勲章等 各賞受賞者

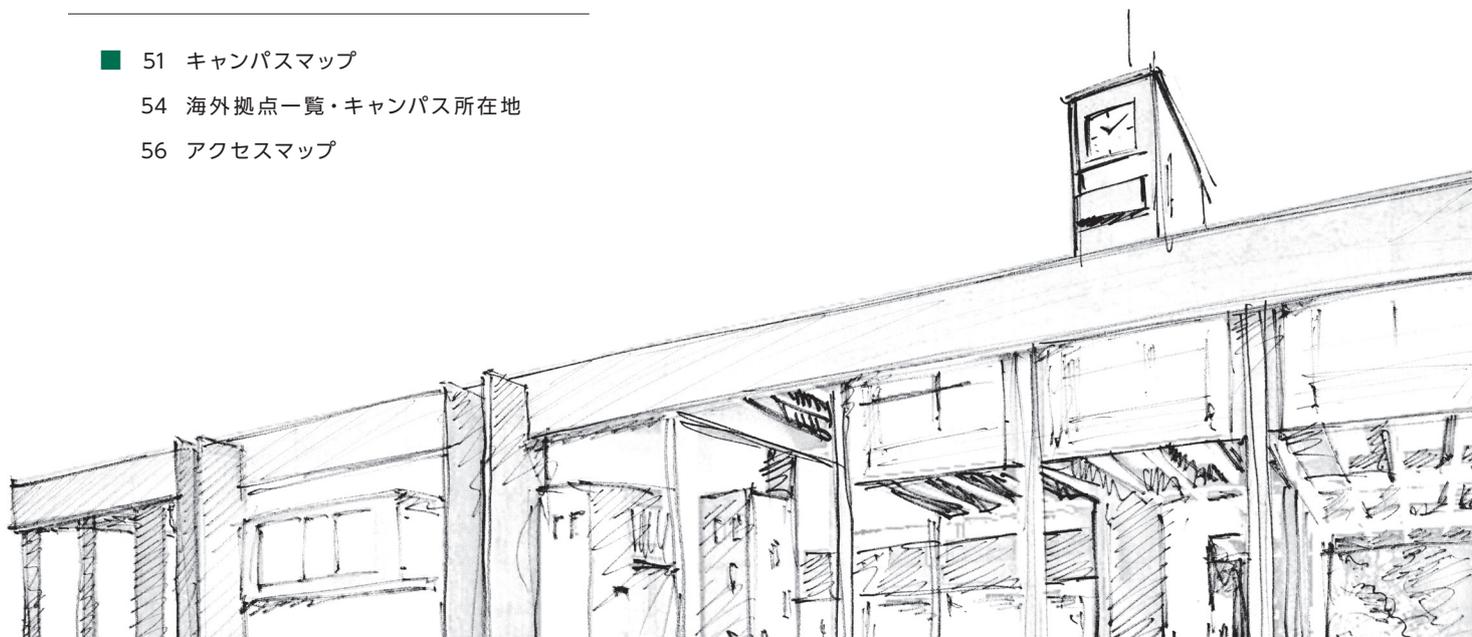
-
- 12 組織
 - 14 役職員
 - 16 教育研究組織
 - 22 役員・教職員数

-
- 26 学生数
 - 27 入学者数
 - 29 卒業・学位授与者数
 - 30 卒業・修了後の進路

-
- 32 主な教育・研究プログラム
 - 35 国際交流
 - 42 社会との連携

-
- 44 財政
 - 44 外部資金等
 - 47 諸施設
 - 49 土地及び建物

-
- 51 キャンスマップ
 - 54 海外拠点一覧・キャンパス所在地
 - 56 アクセスマップ



名古屋大学学術憲章

名古屋大学は、学問の府として、大学固有の役割とその歴史的、社会的使命を確認し、その学術活動の基本理念をここに定める。

名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする。とりわけ、人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する。このために、以下の基本目標および基本方針に基づく諸施策を実施し、基幹的総合大学としての責務を持続的に果たす。

1. 研究と教育の基本目標

- (1) 名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。
- (2) 名古屋大学は、自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる。

2. 社会的貢献の基本目標

- (1) 名古屋大学は、先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成とを通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。
- (2) 名古屋大学は、その立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。
- (3) 名古屋大学は、国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。

3. 研究教育体制の基本方針

- (1) 名古屋大学は、人文と社会と自然の諸現象を俯瞰的立場から研究し、現代の諸課題に応え、人間性に立脚した新しい価値観や知識体系を創出するための研究体制を整備し、充実させる。
- (2) 名古屋大学は、世界の知的伝統の中で培われた知的資産を正しく継承し発展させる教育体制を整備し、高度で革新的な教育活動を推進する。
- (3) 名古屋大学は、活発な情報発信と人的交流、および国内外の諸機関との連携によって学術文化の国際的拠点を形成する。

4. 大学運営の基本方針

- (1) 名古屋大学は、構成員の自律性と自発性に基づく探究を常に支援し、学問研究の自由を保障する。
- (2) 名古屋大学は、構成員が、研究と教育に関わる理念と目標および運営原則の策定や実現に、それぞれの立場から参画することを求める。
- (3) 名古屋大学は、構成員の研究活動、教育実践ならびに管理運営に関して、主体的に点検と評価を進めるとともに、他者からの批判的評価を積極的に求め、開かれた大学を目指す。



総長メッセージ



名古屋大学は、
勇気ある知識人を育成し、尖った研究力を磨き、
社会課題、人類課題の解決に貢献します

名古屋大学総長 杉山 直

計画・方針等

第4期
中期目標・
中期計画



名古屋大学の
教育を支える
3つの方針





名古屋大学は1871年に創設された仮病院・仮医学校に源流をもち、1939年には医学部と理工学部を設置する帝国大学として発足し、1949年に新制名古屋大学として再出発しました。

戦後すぐ、国を立て直さなければならなかった当時の名古屋大学は、総合大学として誕生したばかりで、選りすぐりの「活きの良い」若手研究者たちが集い、さながら梁山泊のような様相であったと想像されます。そこでは、自由闊達な学風が生まれ、世界に類のない質が高くオリジナルな研究が展開されていきました。この若い息吹がその次の世代に伝わり、6人のノーベル賞受賞者に代表される研究成果へと結実し、世界トップレベルの研究大学へのあゆみを進めてきました。同時に、産業集積地である東海地方を代表する大学として産業界にも数多の人材を送り出し、イノベーションを牽引してきました。

現在では9学部、13研究科を擁する日本を代表する総合研究大学へと成長しましたが、国立大学をめぐる環境は、2004年の法人化以降目まぐるしく変わっていています。名古屋大学は、世界と

伍して、国際的に卓越した教育研究、社会実装を推進する3類型の大学となり、2018年には、世界最高水準の教育研究活動の展開が相当程度見込まれる国立大学として、指定国立大学法人に選ばれています。

現状に甘んじることなく、次のステップを踏み出していくために、2020年には岐阜大学と法人統合を果たし、東海国立大学機構を発足させ、2022年度には、「教育・人材育成」「研究・価値創造」「社会連携・産学連携」「国際展開」の4つの事業を強力に推進するため「Nextビジョン2027」を策定しました。

キャンパスに世界中から優れた研究者や学生が集い、名古屋大学からも世界中に人材が飛躍していくというダイナミックな交流が展開されること、社会課題・人類課題と向き合い、基礎的研究面でのインパクト(アカデミック・インパクト)と社会への発信・人類課題解決へのインパクト(ソーシャル・インパクト)の最大化を目指して、絶えることのない挑戦を続けていきます。

名古屋大学のNextビジョン2027と戦略

－世界と伍する研究大学を目指します－

名古屋大学は、自由闊達な学風の下、研究と教育を通じて人々の幸福に貢献することを目指して、2027年までのビジョンと戦略を策定しました。

ミッション

自由闊達な学風の下、研究と教育を通じて新たな価値を創造し
人々の幸福に貢献する。

- 創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。
- 自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる。
- 先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成とを通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。
- 立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。
- 国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。
- 東海国立大学機構とともに、知とイノベーションのコモンズとして国立大学の新たな形を追求し続ける。

強み

- ノーベル賞に代表される尖った研究力(国際高等研究機構)
- ものづくりの拠点 東海地域の立地に基づいた産学官連携の推進(未来社会創造機構)
- 社会課題解決のための独立研究科の設置(国際開発研究科・環境学研究科)
- アジアサテライトキャンパスを中心としたアジア展開
- リーディング・卓越大学院に代表される博士教育(博士課程教育推進機構)
- He For Sheを代表とする女性活躍

Nextビジョン2027

世界屈指の研究大学へ、
進化し続け未来を拓く
名古屋大学

学び働くことに
誇りと喜びを感じる
名古屋大学

4つの戦略

[戦略] 1 教育・人材育成

高大接続から大学院、学び直しまでシームレスに紡ぐ
国際通用性のある教育・人材育成

- 1 国際通用性のある新たな教養基礎教育の確立
- 2 国内外から多様で優れた学生を獲得、積極的な交流を通じインクルーシブなキャンパスを実現
- 3 既存の学問領域の枠にはまらない大学院学位プログラムの設置
- 4 博士人材育成に向けた積極的経済支援とキャリア形成サポートの充実
- 5 リカレント・リスキリング教育の充実、拡大



[戦略] 2 研究・価値創造

世界トップ研究者が集う知の梁山泊が生み出す
知的成果の創出と価値化

- 1 知の地平線を広げ、新たな「知」を集積する基礎研究と、集積された知を価値化し、社会実装・社会変革につなげる応用研究の両輪で生み出す世界屈指の研究成果
- 2 名古屋大学の研究者を核に卓越教授など国内外のトップ研究者が集う中核的研究拠点の形成と若手中心萌芽の拠点の積極的育成
- 3 大学院後期課程から博士研究員（新たなポスドクポジション）、若手教員、PIまで、シームレスに支援する若手支援総合パッケージ構築
- 4 支援スタッフ増員とコアファシリティの整備（機器共用）による研究専念環境構築
- 5 多様な研究者がアンダーワンルーフで集い連携し、融合研究を育み新たな分野を創造



[戦略] 3 社会連携・産学連携

世界有数の産業集積地に根ざし、新たな価値を創造し
グローバル/ローカル課題の解決に貢献

- 1 スタートアップ共成長パッケージに基づく、未来創造マインドの醸成と起業支援による新たな産業エコシステムの創成
- 2 大学の総合知を結集したカーボン・ニュートラル実現をはじめとするグローバル課題の解決
- 3 パートナー企業との戦略的連携、ディープテックベンチャーによる社会課題解決の加速とグローバル展開



[戦略] 4 国際展開

ニューノーマル時代の新たな国際展開

- 1 戦略的パートナー大学との連携を進める世界トップレベルの国際共同研究、頭脳循環促進、国際共修、スタートアップ推進
- 2 グローバル・マルチキャンパスを活用したテラーメイド型留学、国際プログラムなどによる双方向の留学生数の飛躍的増加
- 3 国際広報の強化による研究成果の積極的な海外への発信とレピュテーションの向上



大学運営方針

- 1 総長・執行部と部局長・部局構成員との対話と改革理念の共有を通じた大学将来像の共有
- 2 トータルバジェットに基づいた資源の戦略的配分と事業ポートフォリオ
名古屋大学基金をコアとしたエンダウメントの醸成
- 3 執行部、教員、職員、学生すべてについて多様性（女性、外国人など）と包摂性による組織活性化を確保

数字で見る名古屋大学

NU in NUMBERS

大学創基

1871年 

創立

1939年 

学部

9学部 

令和6年5月1日現在

大学院

13研究科 

令和6年5月1日現在

学生数

学部学生 9,509名

※科目等履修生、聴講生、研究生等は除く

大学院学生 6,334名

※研究生は除く

令和6年5月1日現在

教員数

   学生10に対し
教員1

教員数 1,631名

※任期付正職員除く

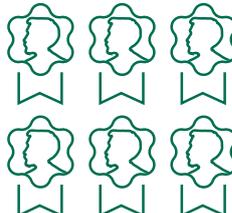
令和6年5月1日現在

留学生数

2,640名 

令和5年度

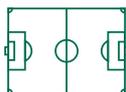
ノーベル賞

6名 

令和6年5月1日現在

土地面積

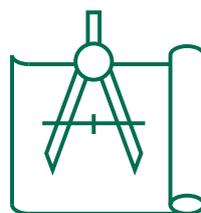
サッカーフィールド
501個分



3,123,293 m²

令和6年4月1日現在

各キャンパス土地面積



東山 **697,470 m²**

鶴舞 **89,137 m²**

大幸 **48,463 m²**

令和6年4月1日現在

建物面積



825,019 m²

令和6年4月1日現在

財政

収入 **135,863** 百万円

支出 **124,256** 百万円

決算額 (令和5年度)

蔵書数



3,393,905 冊

令和6年4月1日現在

2018-2022
TOP10% 論文数

2,587 本



平成30年~令和4年

2022年度
若手研究者支援創発的研究支援事業

全国**3**位
55 採択



就職率

97.0%



令和6年5月1日現在

名大発ベンチャー企業数

168 社



起業累積数 (令和5年度末現在)

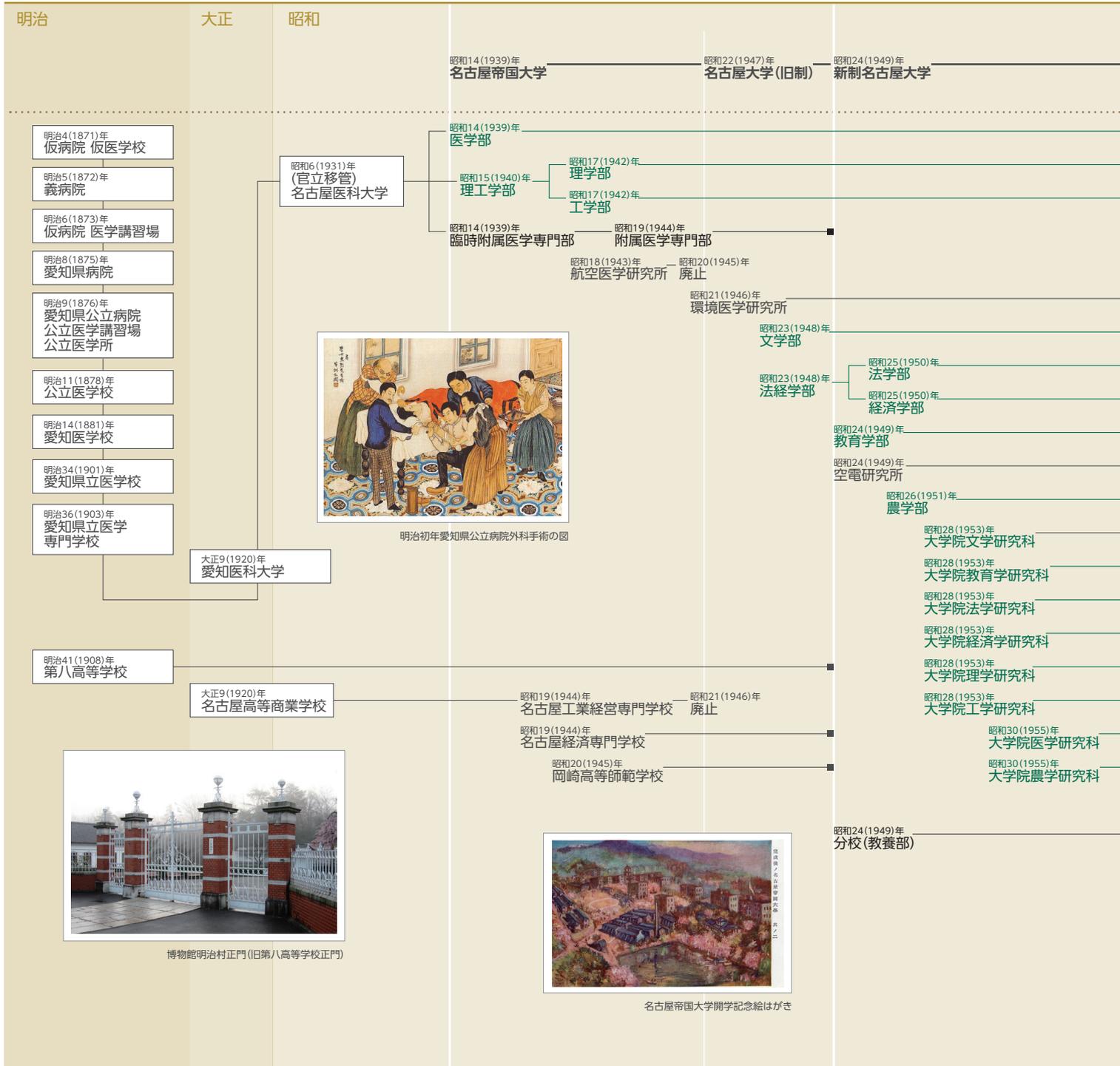
沿革

沿革・歴代総長

前身校期

帝国大学(旧制大学)期

新制大学期



歴代総長

代数	氏名	在任期間
初代総長	澁澤 元治	昭和14(1939)年4月 1日～昭和21(1946)年1月31日
2代総長	田村 春吉	昭和21(1946)年1月31日～昭和24(1949)年5月17日
(事務取扱)	生源寺 順	昭和24(1949)年5月17日～昭和24(1949)年7月11日
3代総長	勝沼 精藏	昭和24(1949)年7月11日～昭和34(1959)年7月10日
4代総長	松坂 佐一	昭和34(1959)年7月11日～昭和38(1963)年7月10日
5代学長	篠原 卯吉	昭和38(1963)年7月11日～昭和44(1969)年5月20日
(事務取扱)	芦田 淳	昭和44(1969)年5月20日～昭和44(1969)年7月22日
6代学長	芦田 淳	昭和44(1969)年7月22日～昭和50(1975)年7月21日
7代学長	石塚 直隆	昭和50(1975)年7月22日～昭和56(1981)年7月21日

代数	氏名	在任期間
8代学長	飯島 宗一	昭和56(1981)年7月22日～昭和62(1987)年7月21日
9代学長	早川 幸男	昭和62(1987)年7月22日～平成 4(1992)年2月 5日
(事務取扱)	松尾 稔	平成 4(1992)年2月 5日～平成 4(1992)年4月 1日
10代総長	加藤 延夫	平成 4(1992)年4月 1日～平成10(1998)年3月31日
11代総長	松尾 稔	平成10(1998)年4月 1日～平成16(2004)年3月31日
12代総長	平野 眞一	平成16(2004)年4月 1日～平成21(2009)年3月31日
13代総長	濱口 道成	平成21(2009)年4月 1日～平成27(2015)年3月31日
14代総長	松尾 清一	平成27(2015)年4月 1日～令和 4(2022)年3月31日
15代総長	杉山 直	令和 4(2022)年4月 1日～

ノーベル賞・文化勲章等 各賞受賞者

ノーベル化学賞

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2001(平成13)年	野依 良治	キラル触媒による不斉水素化反応の研究	理学研究科教授(受賞時)
2008(平成20)年	下村 脩	緑色蛍光たんぱく質GFPの発見と開発	理学博士(名古屋大学)、元理学部助教授

ノーベル物理学賞

受賞年	氏名	受賞対象研究	備考
2008(平成20)年	小林 誠	クォークが自然界に少なくとも三世代以上ある事を予言する、対称性の破れの起源の発見	理学博士(名古屋大学)
	益川 敏英		理学博士(名古屋大学)、元理学部助手
2014(平成26)年	赤崎 勇	明るく省エネルギーの白色光原を可能にした高輝度の青色発光ダイオードの発明	工学博士(名古屋大学)、元工学部教授
	天野 浩		工学博士(名古屋大学)、工学研究科教授(受賞時)

フィールズ賞

受賞年	氏名	備考
1990(平成2)年	森 重文	元理学部教授

ガードナー国際賞

受賞年	氏名	備考
2020(令和2)年	竹市 雅俊	理学部卒業、理学研究科修士課程修了

京都賞

受賞年	氏名	備考
1998(平成10)年	伊藤 清	元理学部助教授
2009(平成21)年	赤崎 勇	工学博士(名古屋大学)、元工学部教授
2018(平成30)年	柏原 正樹	元理学部助教授

日本国際賞

受賞年	氏名	備考
2005(平成17)年	竹市 雅俊	理学部卒業、理学研究科修士課程修了
2019(平成31)年	岡本 佳男	元工学研究科教授、特別招へい教授(受賞時)

文化勲章

決定年	氏名	専門	所属(在籍時)
昭和29年	勝沼 精藏	血液学・航空医学	医学部・総長
昭和38年	久野 寧	生理学	医学部
昭和59年	高橋 信次	放射線医学	医学部
平成12年	野依 良治	反応有機化学	理学研究科
平成19年	中西 香爾	有機化学	理学部
平成20年	伊藤 清	数学	理学部
平成20年	小林 誠	素粒子物理学	理学研究科
平成20年	下村 脩	海洋生物学	理学部
平成20年	益川 敏英	素粒子物理学	理学部
平成21年	飯島 澄男	材料科学	理学部
平成23年	赤崎 勇	半導体電子工学	工学部
平成26年	天野 浩	電子・電気材料工学	未来材料・システム研究所
令和 3年	岡崎 恒子	分子生物学	理学部
令和 3年	森 重文	数学	理学部

文化功労者

決定年	氏名	専門	所属(在籍時)
昭和29年	勝沼 精藏	血液学・航空医学	医学部・総長
昭和30年	濂澤 元治	電気工学	総長
昭和37年	柴田 雄次	無機化学	理学部
昭和38年	久野 寧	生理学	医学部
昭和54年	高橋 信次	放射線医学	医学部
平成 2年	平田 義正	天然物有機化学	理学部
平成 2年	森 重文	数学	理学部
平成10年	野依 良治	有機化学	理学研究科
平成11年	中西 香爾	有機化学	理学部
平成13年	岸 義人	天然物有機化学	農学部
平成13年	小林 誠	素粒子物理学	理学研究科
平成13年	益川 敏英	素粒子物理学	理学部
平成14年	塩野谷 祐一	経済哲学	経済学部
平成15年	伊藤 清	数学	理学部
平成16年	赤崎 勇	半導体電子工学	工学部
平成16年	竹市 雅俊	発生生物学	理学研究科
平成20年	下村 脩	海洋生物学	理学部
平成21年	杉浦 昌弘	植物分子生物学・植物ゲノム科学	遺伝子実験施設
平成22年	田中 靖郎	X線天文学・学術振興	理学部
平成26年	小池 和男	労働経済学	経済学部
平成26年	天野 浩	電子・電気材料工学	未来材料・システム研究所
平成27年	岡崎 恒子	分子生物学	理学部
平成28年	篠崎 一雄	植物分子生物学	遺伝子実験施設
平成30年	山本 尚	有機化学・合成化学・生体関連化学	工学研究科
令和元年	近藤 孝男	時間生物学	理学研究科

日本学士院賞等

▶ 恩賜賞

受賞年	氏名	所属(在籍時)
昭和 2年	柴田 雄次	理学部
昭和16年	久野 寧	医学部
昭和25年	坂田 昌一	理学部
昭和26年	外山 修之	工学部
昭和31年	志方 益三	農学部
昭和35年	山崎 一雄	理学部
昭和42年	吉田 耕作	理学部

受賞年	氏名	所属(在籍時)
昭和45年	中村 榮孝	文学部
昭和52年	高橋 信次	医学部
昭和53年	伊藤 清	理学部
平成 2年	中西 香爾	理学部
平成11年	岸 義人	農学部
平成26年	赤崎 勇	工学部

注 恩賜賞は日本学士院賞を受賞した研究のうち特に優れた者に重ねて授与される。

▶ 日本学士院賞

受賞年	氏名	所属(在籍時)
大正15年	勝沼 精藏	医学部・総長
昭和 8年*	小口 忠太	医学部
昭和15年	石田 元季	愛知医科大学予科(医学部の前身)
昭和25年	名倉 重雄	医学部
昭和29年	中山 正	理学部
昭和29年	小野 勝次	理学部
昭和32年	野田 稲吉	工学部
昭和33年	松村 博司	文学部
昭和33年	菅原 健	理学部
昭和38年	関口 春次郎	工学部
昭和41年	鶴高 重三	農学部
昭和43年	宮川 正澄	医学部
昭和51年	山本 時男	理学部
昭和52年	平田 義正	理学部
昭和52年	香川 毓美	工学部
昭和52年	永澤 満	工学部
昭和55年	阿閉 吉男	文学部
昭和57年	八木 國夫	医学部
平成 2年	森 重文	理学部
平成 3年	塩野谷 祐一	経済学部

受賞年	氏名	所属(在籍時)
平成 3年	早川 幸男	理学部・学長
平成 4年	大澤 省三	理学部
平成 4年	石崎 宏矩	理学部
平成 6年	井村 徹	工学部
平成 7年	野依 良治	理学部
平成 8年	竹市 雅俊	理学研究科
平成 9年	山寺 秀雄	理学部
平成14年	佐藤 彰一	文学研究科
平成19年	山本 尚	工学研究科
平成20年	永井 美之	医学部
平成20年	藤吉 好則	理学部
平成21年	安藤 隆穂	経済学研究科
平成24年	中西 聡	経済学研究科
平成25年	巽 和行	物質科学国際研究センター
平成26年	近藤 孝男	理学研究科
平成26年	岡本 佳男	工学研究科
平成28年	宮本 憲一	経済学部
令和 5年	篠崎 一雄	遺伝子実験施設
令和 6年	上田 龍三	医学系研究科

注 *は東宮御成婚記念賞受賞。

▶ 日本学士院エジンバラ公賞

受賞年	氏名	所属(在籍時)
平成28年	松岡 信	生物機能開発利用研究センター

紫綬褒章

受章年	氏名
昭和32年	増井 清
昭和46年	山本 時男
昭和48年	上田 良二
昭和48年	伏見 康治
昭和49年	高木 健太郎
昭和50年	山本 賢三
昭和51年	末松 玄六
昭和52年	榊 米一郎
昭和52年	芦田 淳
昭和53年	石井 義郎
昭和54年	磯野 謙治
昭和60年	大澤 文夫
昭和60年	福井 崇時
昭和61年	早川 幸男
平成 2年	齋藤 哲夫
平成 3年	赤澤 堯
平成 3年	井村 徹
平成 4年	山田 和生

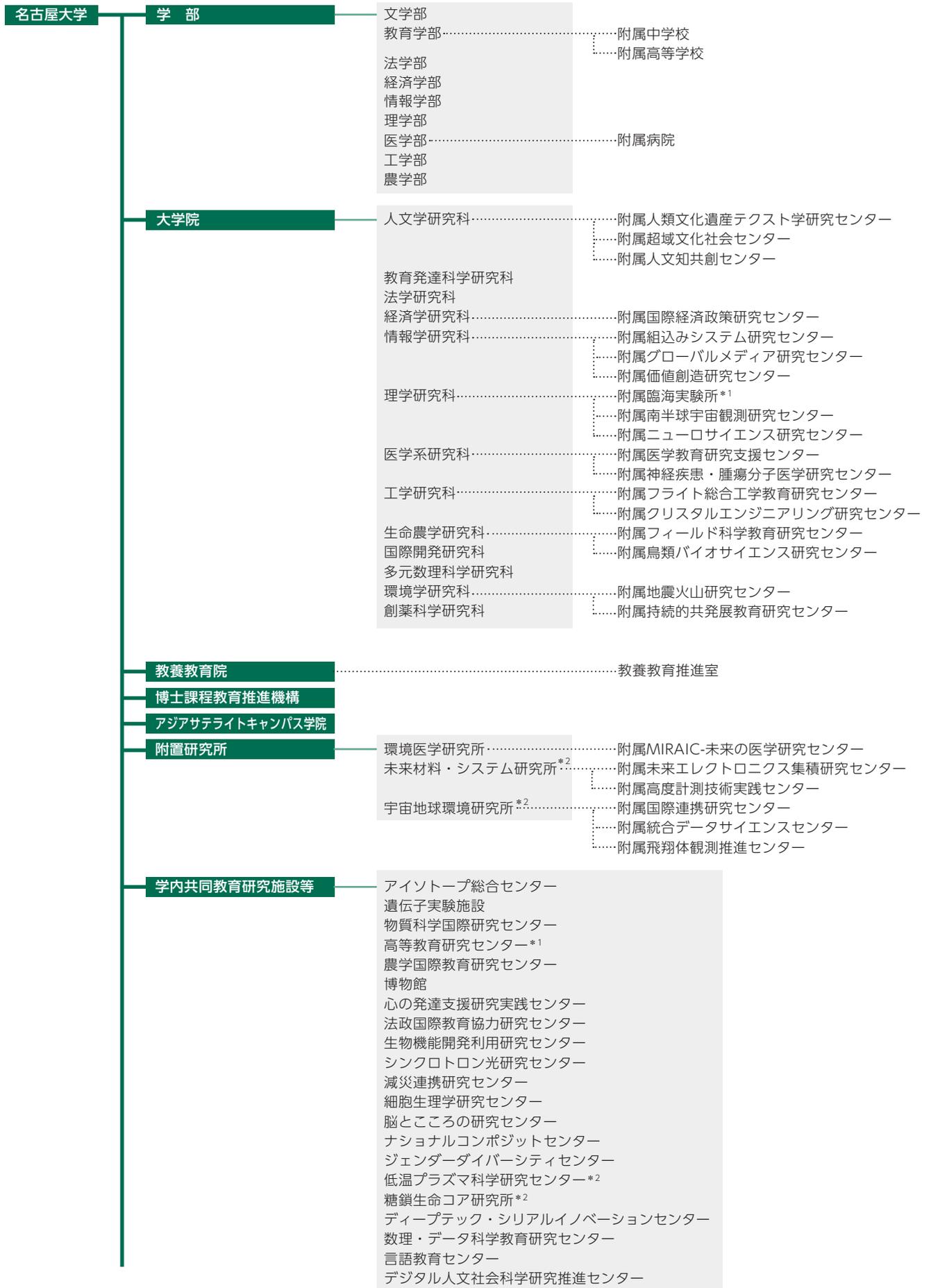
受章年	氏名
平成 5年	樋口 敬二
平成 5年	大西 英爾
平成 7年	永津 俊治
平成 9年	赤崎 勇
平成10年	飯田 経夫
平成11年	泉 有亮
平成11年	杉山 達夫
平成12年	岡崎 恒子
平成12年	岩原 弘育
平成13年	山下 興亜
平成13年	永井 美之
平成14年	岡本 佳男
平成14年	三田 一郎
平成14年	山本 尚
平成15年	板倉 文忠
平成18年	道家 紀志
平成19年	福井 康雄
平成20年	磯部 稔

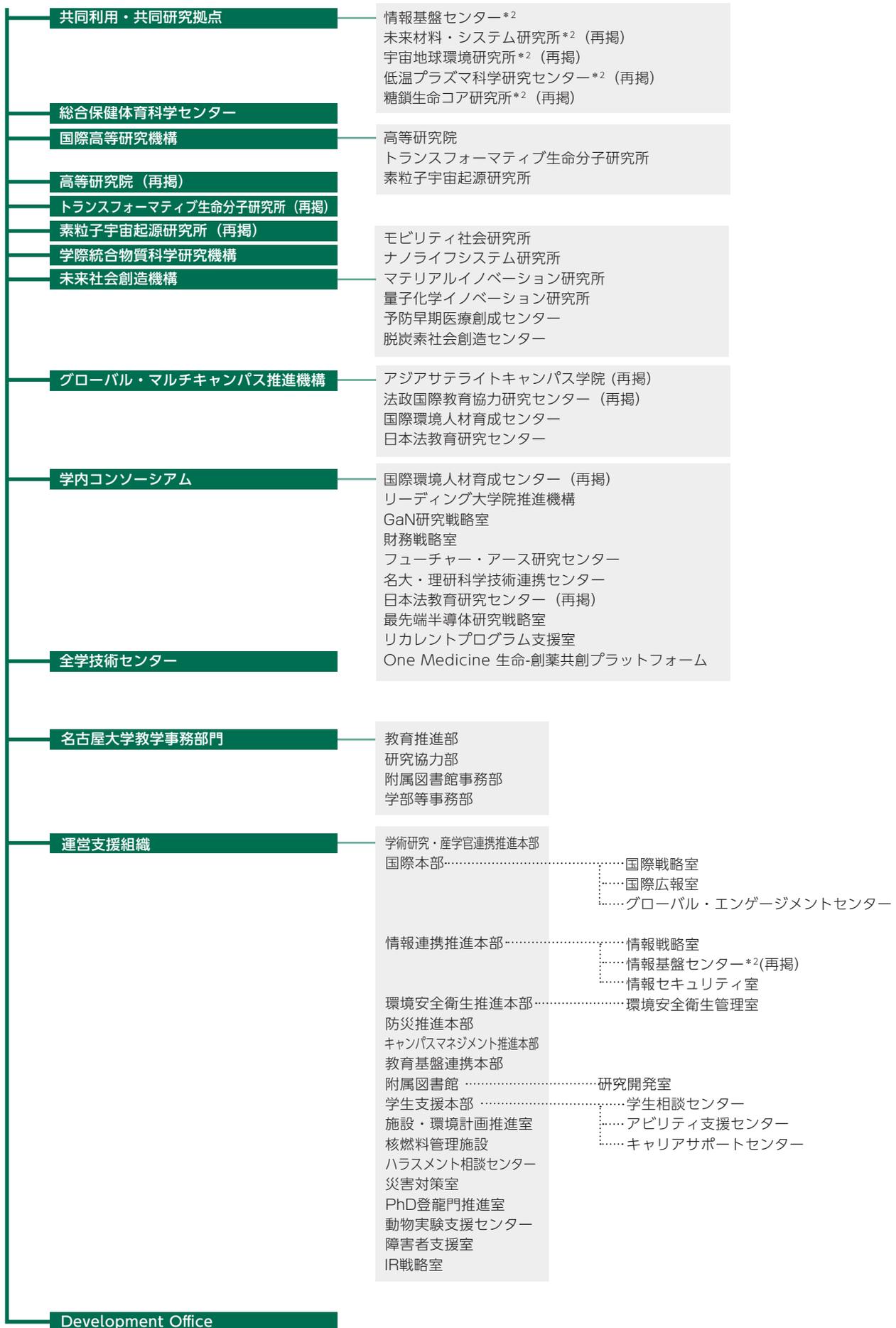
受章年	氏名
平成21年	上村 大輔
平成22年	生田 幸士
平成23年	近藤 孝男
平成24年	松本 邦弘
平成24年	村瀬 洋
平成25年	河本 邦仁
平成26年	佐藤 健一
平成27年	小澤 正直
平成27年	福田 敏男
平成28年	篠原 久典
平成28年	松岡 信
平成29年	八島 栄次
平成29年	森 郁恵
平成29年	貝淵 弘三
令和 2年	高橋 雅英
令和 3年	馬場 嘉信
令和 4年	堀 勝
令和 5年	榊原 均
令和 6年	鳥居 啓子

組織

令和6年度名古屋大学組織図

組織





注 *1は教育関係共同利用拠点として、文部科学省より認定。
*2は共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

役職員

名古屋大学

総長、副総長等

総長	杉山 直
副総長(統括・医学系連携担当)	門松 健治
副総長(研究担当)	山中 宏二
副総長(教育・留学生担当)	藤巻 朗
副総長(財務・施設・DO・広報ブランディング担当)	木村 彰吾
副総長(国際・計画・評価・IR担当)	水谷 法美
副総長(産学官連携担当)	佐宗 章弘
副総長(学生支援・入試・人文社会系改革・図書館・附属学校担当)	佐久間淳一
副総長(法務・リスク管理・公正研究・内部統制・監査担当)	矢野 昌浩
副総長(人権担当)	渡部美由紀
副総長(男女共同参画・多様性担当)	永田 雅子
副総長(情報システム(DU)・情報系戦略・スタートアップ担当)	武田 一哉
総長補佐(NU-Tech所長)	神山 知久
参与	小川 宏嗣*
参与	徳川 義崇*
参与	鮎京 正訓*
参与	國枝 秀世*
参与	Tim Warner*
参与	川北 一人*

注 *は学外非常勤。

副総長補佐

研究戦略・研究人材育成担当	榊原 均
研究戦略・研究人材社会連携担当	榎本 篤
研究戦略・研究人材育成担当	山口 茂弘
G30プログラム担当	笠原 次郎
全学教育担当	星野 幸代
国際戦略担当	谷川 寛樹
国際広報担当	リンリー マシュー
国際連携担当	井上 直子
計画・評価担当	横溝 大
産学官共創(生物系)担当	福島 和彦
産学官共創(工学系)担当	宇佐美徳隆
全学技術センター・機器共用システム改革担当	梅原 徳次
GaNプロジェクト研究開発推進担当	須田 淳
入試・高大連携担当	石井 秀宗
キャリア支援担当	土井 康裕
人権担当	河野 荘子
人権担当	深澤龍一郎
人権担当	池田 素子
男女共同参画・多様性担当	山崎真理子
情報基盤整備担当	森 健策
情報連携戦略担当	青木 学聡

教育研究評議会評議員

機構長	松尾 清一
総長	杉山 直
理事(統括副総長)	門松 健治
副総長	藤巻 朗
副総長	木村 彰吾
人文学研究科長	周藤 芳幸
教育発達科学研究科長	高井 次郎
法学研究科長	中東 正文
経済学研究科長	清水 克俊
情報学研究科長	北 栄輔
理学研究科長	寺崎 一郎
医学系研究科長	木村 宏
工学研究科長	小橋 眞
生命農学研究科長	中園 幹生
国際開発研究科長	島田 玄
多元数理科学研究科長	森吉 仁志
環境学研究科長	横山 智
創薬科学研究科長	廣明 秀一
教養教育院長	納谷 信
高等研究院長	阿波賀邦夫
環境医学研究所長	林 良敬
未来材料・システム研究所長	内山 知実
宇宙地球環境研究所長	塩川 和夫
医学部附属病院長	丸山 彰一
ジェンダーダイバーシティセンター長	山崎真理子
総合保健体育科学センター長	石黒 洋
連合I群選出評議員(心の発達支援実践センター長)	金子 一史
連合II群選出評議員(情報基盤センター長)	森 健策
評議会選出評議員	池田 素子
評議会選出評議員	田川 美穂
評議会選出評議員	中村 靖子
評議会選出評議員	服部 美奈
評議会選出評議員	日比野給美
評議会選出評議員	星野 幸代
評議会選出評議員	本田 育美

東海国立大学機構

役員等

機構長	松尾 清一
大学総括理事・副機構長(岐阜大学長)	吉田 和弘
大学総括理事・副機構長(名古屋大学総長)	杉山 直
理事	王 志剛
理事	門松 健治
理事・事務局長	澤川 和宏
理事	鈴木 武*
理事	松川 禮子*
監事	角間洋二郎**
監事	中谷 聡子*
監事	山田 英脩*
副理事(岐阜大学医学部附属病院長)	秋山 治彦
副理事(名古屋大学医学部附属病院長)	丸山 彰一
機構長補佐	大藪 千穂
機構長補佐	神原 信志
機構長補佐	杉山 誠
機構長補佐	益子 典文
機構長補佐	リム リーワ
機構長補佐	藤巻 朗
機構長補佐	木村 彰吾
機構長補佐	山中 宏二
機構長補佐	水谷 法美
機構長補佐	佐宗 章弘
機構長補佐	佐久間淳一
機構長補佐	矢野 昌浩
機構長補佐	渡部美由紀
機構長補佐	武田 一哉
機構長補佐	永田 雅子
参与	上月 正博*
参与	岡村 典*
参与	武田修三郎*

参与	星屋 秀幸*
参与	吉成 信夫*
参与	加藤 智子*
参事	木全 誠一*

注 *は学外非常勤。**は学外。

経営協議会委員

▶外部委員

ネットイヤーグループ株式会社 取締役 チーフエバンジェリスト	石黒不二代
株式会社十八楼 取締役女将	伊藤 知子
岐阜薬科大学名誉教授・元学長	稲垣 隆司
トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブフェロー	内山田竹志
株式会社ナベヤ 代表取締役社長	岡本 知彦
岐阜県副知事	河合 孝憲
日本アイ・ピー・エム株式会社 名誉相談役	橋本 孝之
愛知県副知事	林 全宏

(五十音順)

▶機構内委員

機構長	松尾 清一
大学総括理事・副機構長	吉田 和弘
大学総括理事・副機構長	杉山 直
理事	王 志剛
理事	門松 健治
機構長補佐	木村 彰吾
機構長補佐	杉山 誠

▶名古屋大学

Table listing various departments and their heads at Nagoya University, including faculties like Humanities, Education, Law, Economics, Information Science, and Engineering.

▶東海国立大学機構事務局

Table listing the staff of the Chubu National University System Administration Office, including the Director, Deputy Director, and various administrative roles.

Table listing various departments and their heads at Aichi Prefectural University, including faculties like Education, Law, Economics, Information Science, and Engineering.

役員

注 岐阜病院事務局及び岐阜大学教学事務部門は省略。

教育研究組織

学部

学部	学科	学科目(文学部においては学際、情報学部においては系)
文学部	人文学科	言語文化、英語文化、文献思想、歴史文化、環境活動
教育学部	人間発達科学科	生涯教育科学、学校教育科学、国際教育文化学、心理行動科学、発達臨床科学
法学部	法律・政治学科	基礎実定法学、基礎政治学、現代基礎法学、紛争処理法制、企業経済法制、公共政策、国際関係、法政情報
経済学部	経済学科	理論経済、応用経済
	経営学科	企業経営、情報会計
情報学部	自然情報学科	数理情報、複雑システム
	人間・社会情報学科	社会情報、心理・認知科学
	コンピュータ科学科	情報システム、知能システム
理学部	数理学科	数学
	物理学科	物理学
	化学科	化学
	生命理学科	生物科学
医学部	地球惑星科学科	地球惑星科学
	医学科	解剖学、生理学、生化学、病理学、微生物学、医動物学、免疫学、法医学、衛生学、公衆衛生学、予防医学、内科学・神経内科学、外科学・胸部外科学、整形外科学、産婦人科学、眼科学、精神医学、小児科学、皮膚科学、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、放射線医学、麻酔学、口腔外科学、脳神経外科学、老年科学、救急医学、臨床検査医学
工学部	保健学科	看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学
	化学生命工学科	化学生命工学
	物理工学科	物理工学
	マテリアル工学科	マテリアル工学
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学
	機械・航空宇宙工学科	機械・航空宇宙工学
	エネルギー理工学科	エネルギー理工学
	環境土木・建築学科	環境土木・建築学
農学部	生物環境科学科	生物環境科学
	資源生物科学科	資源生物科学
	応用生命科学科	応用生命科学

大学院

研究科	専攻	講座等(人文学研究科においては学際)
人文学研究科	人文学専攻	言語文化、英語文化、文献思想、超域人文、歴史文化
教育発達科学研究科	教育科学専攻	生涯発達教育学、学校情報環境学、相関教育科学、高等教育学*、生涯スポーツ科学*
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学、精神発達臨床科学、スポーツ行動科学*
法学研究科	総合法政専攻	基幹法・政治学、現代法システム論、国際・比較法政、アジア法政*
	実務法曹養成専攻	基幹法学、応用先端法学
経済学研究科	社会経済システム専攻	市場・制度分析、社会経済分析、政策システム分析、社会環境システム
	産業経営システム専攻	企業システム、経営革新、情報創造
情報学研究科	数理情報学専攻	数理情報基礎論、数理情報モデル論
	複雑系科学専攻	多自由度システム情報論、生命情報論、物質情報論、創発システム論、複雑系計算論、情報可視化論*
	社会情報学専攻	情報哲学、情報社会設計論、グローバルメディア論
	心理・認知科学専攻	認知科学、心理学
	情報システム学専攻	計算論、情報プラットフォーム論、ソフトウェア論、情報ネットワークシステム論*
理学研究科	知能システム学専攻	基盤知能情報学、システム知能情報学、フィールド知能情報学
	理学専攻	物理学第一、物理学第二、化学、生命理学、宇宙地球物理学*
	名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻	

研究科	専攻	講座等(人文学研究科においては学業)
医学系研究科	医科学専攻	
	総合医学専攻	生物化学、微生物・免疫学、細胞科学、機能形態学、病理形態学、社会生命科学、病態内科学、高次医用科学、脳神経病態制御学、頭頸部・感覚器外科学、病態外科学、運動・形態外科学、生体管理医学、発育・加齢医学、臨床医薬学、総合管理医学、先端応用医学*、実験動物科学*、神経科学*、腫瘍病態学*、発生・再生医学*、病態医療学*、周産母子医学*、親と子どもの精神医学*、高次神経統御学*、器官系機能調節学*、分子・細胞適応学*、健康増進医学*、分子医薬学*
	名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻	
	名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻	
	名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	
	総合保健学専攻	ヘルスケア情報科学、オミックス医療科学、バイオメディカルイメージング情報科学、看護科学、予防・リハビリテーション科学、脳とこころの科学*
工学研究科	有機・高分子化学専攻	有機化学、高分子化学
	応用物質化学専攻	応用物理化学、固体化学
	生命分子工学専攻	分子生命化学、生命システム工学
	応用物理学専攻	量子物理学、構造物性物理学、複合系物性工学
	物質科学専攻	物質デバイス機能創成学、ナノ解析物質設計学
	材料デザイン工学専攻	計算材料設計、先端計測分析、ナノ構造設計
	物質プロセス工学専攻	先進プロセス工学、物質創成工学
	化学システム工学専攻	先進化学工学システム、材料化学
	電気工学専攻	電気エネルギー、先端エネルギー、宇宙電磁環境工学*
	電子工学専攻	未来エレクトロニクス創造、情報デバイス工学、量子システム工学、ナノエレクトロニクス*
	情報・通信工学専攻	情報通信、情報システム
	機械システム工学専攻	機械理工学、機械知能学
	マイクロ・ナノ機械理工学専攻	マイクロ・ナノ機械科学、マイクロ・ナノシステム
	航空宇宙工学専攻	空力・推進、構造・創製、飛行・制御
	エネルギー理工学専攻	エネルギー材料工学、エネルギー量子工学、エネルギー流体工学
	総合エネルギー工学専攻	核融合工学、エネルギーシステム工学、エネルギー安全工学
		土木工学専攻
	名古屋大学・チュラロンコン大学国際連携サステイナブル材料工学専攻	
生命農学研究科	森林・環境資源科学専攻	森林・環境資源科学
	植物生産科学専攻	植物生産科学
	動物科学専攻	動物科学
	応用生命科学専攻	応用生命科学
	名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻	
	名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学専攻	
国際開発研究科	国際開発協力専攻	国際開発協力、開発政策*、経営開発*、教育発達*、比較国際法政システム*、国際文化協力*
多元数理科学研究科	多元数理科学専攻	基幹数理、自然数理、社会数理、数理解析、高次元相
環境学研究科	地球環境科学専攻	地球環境変動論、地球環境システム学、気候科学、物質循環科学、地質・地球生物学、地球化学、地球惑星物理学、生態学、地球惑星ダイナミクス*、地球史学*、地球水循環科学*
	都市環境学専攻	都市持続発展論、環境・安全マネジメント、環境機能物質学、物質環境構造学、地圏空間環境学、地域・都市マネジメント、建築・環境デザイン、建築構造システム
	社会環境学専攻	環境政策論、経済環境論、環境法政論、社会学、地理学
創薬科学研究科	基盤創薬学専攻	創薬有機化学、創薬生物学、創薬分子構造学

注 *は協力講座等。
寄附講座及び産学協同研究講座を除く。

教養教育院

設置年月	設置目的
平成13年12月	本学における教養教育及び基礎教育の実施について統括するとともに、教育の質を管理する。

博士課程教育推進機構

設置年月	設置目的
平成30年10月	全学的な教学マネジメント及び大学院教育プログラムに係る企画・立案・調整その他卓越した博士人材の養成を図る。

アジアサテライトキャンパス学院

設置年月	設置目的
平成26年 8月	アジア諸国の政府等の幹部、若手リーダーを対象とした博士後期課程プログラムである「アジア諸国の国家中枢人材養成プログラム」を研究科と連携して実施するとともに、海外に設置したサテライトキャンパスの運営を行う。

附置研究所

部局名	設置年月	設置目的
環境医学研究所	昭和21年 3月	環境医学に関する学理及びその応用の研究を行う。
未来材料・システム研究所*	平成27年10月	地球規模での資源制約及び環境制約の下、人間と自然が調和する豊かな社会の持続的発展を支えるために必要となる未来材料からシステムに至る分野における研究課題について取り組むとともに、当該分野において国内外の産学官の研究者との共同研究を行うことで、環境調和型持続可能社会の実現に寄与する。
宇宙地球環境研究所*	平成27年10月	地球・太陽・宇宙を一つのシステムとしてとらえ、そこに生起する多様な現象のメカニズム及び相互関係の解明を通じ、地球環境問題の解決及び宇宙にひろがる人類社会の発展に貢献する。

注 *は共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

医学部附属病院

患者安全推進部	
医学研究・臨床倫理推進室	
病院戦略室	
院内法務相談室	
診療科	血液内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、血管外科、移植外科、消化器・腫瘍外科（肝胆膵）、消化器・腫瘍外科（消化管）、乳腺・内分泌外科、整形外科、リウマチ科、手の外科、リハビリテーション科、産婦人科、眼科、精神科、親と子どもの心療科、小児科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、脳神経外科、老年内科、脳神経内科、呼吸器外科、心臓外科、形成外科、小児外科、総合診療科、救急科
中央診療施設等	検査部、手術部、放射線部、輸血部、病理部、外科系集中治療部、救急・内科系集中治療部、血液浄化部、中央感染制御部、光学医療診療部、リハビリテーション部、化学療法部、臨床工学技術部、栄養管理部、医療機器総合管理部、総合周産期母子医療センター、脳卒中医療管理センター、排泄情報センター、地域連携・患者相談センター、小児がん治療センター、重症心不全治療センター、ゲノム医療センター、炎症性腸疾患治療センター、メディカルITセンター、移植連携室、電子カルテ管理室、難聴支援・治療センター、小児循環器センター、希少がんセンター、てんかんセンター、神経線維腫症総合医療センター、先端医療開発部、卒後臨床研修・キャリア形成支援センター
薬剤部	
看護部	
医療技術部	
事務部	

令和5年度（病床数は令和6年4月1日現在）

病床数	1,080	
臨床検査件数	7,751,301	
手術件数	9,730	
放射線検査・治療件数	246,374	
分娩件数	451	
メディカルソーシャルワーカーケースワーク取扱件数	22,212	
一日平均患者数	外来患者数	2,107
	入院患者数	851

注 手術件数は手術台帳から算出。

学内共同教育研究施設等

部局名	設置年月	設置目的
アイソトープ総合センター	昭和51年 5月	アイソトープの基礎知識・安全取り扱いに関わる教育訓練、共同利用、アイソトープの利用法・測定法・廃棄物処理法に関する新技術の研究開発、全学の放射線管理の総括を行う。
遺伝子実験施設	昭和59年 4月	学内における組換えDNA実験の支援や安全確保、関連する大型機器の共同利用を行う。
物質科学国際研究センター	平成10年 4月	物質創造の基礎的研究の我が国最初の中核的拠点として、先導的な新科学概念のもとに豊かな社会を築く有用な新物質の探求と創製を行い、地球環境、エネルギー、食料、健康など現代社会が直面している諸問題の解決を目指す。
高等教育研究センター*1	平成10年 4月	学部及び大学院における教育・研究活動と連携のもとに、高等教育に関する研究・調査を行い、その質的向上に資する。
農学国際教育研究センター	平成11年 4月 (改組:平成30年 4月)	国際農業開発分野における国際共同研究の推進とそれをベースとした農学国際教育の機能を先鋭化させ、他部局・機関との連携深化によるグローバルな農業開発への貢献を高める。
博物館	平成12年 4月	学術標本の収集・研究・保管、本物の学術標本を使った次世代教育と展示の他、大学における異分野交流・学融合の場、大学と社会とのインターフェースとして大学の研究成果を展示・公開する情報発信センター等の役割を担う。
心の発達支援研究実践センター	平成13年 4月 (改組:平成27年 4月)	心の問題が複雑化する現代のニーズに対応し、個人の心の発達支援のみでなく、個と社会のつながり、あるいは組織・集団全体の心理に対する支援研究、実践に取り組む。
法政国際教育協力研究センター	平成14年 4月	アジアの体制移行国を中心とする国々の法と政治に関する研究、法整備支援ニーズの解析と支援方法の開発、法整備に携わる人的養成のためのプロジェクトなど、法整備に関する研究と支援を行う。
生物機能開発利用研究センター	平成15年 4月	高等動植物の生命現象に関わる高次生物機能の解明の研究を進展させるとともに、その成果を有用生物に移植する研究を行うことによって生物系システムの利用に貢献する。
シンクロトロン光研究センター	平成19年 4月	光源加速器の開発からシンクロトロン光利用まで、放射光科学に関わる研究・教育を推進し、愛知県・公益財団法人科学技術交流財団等との地域・産学官連携のもと、当該分野における研究・開発推進の中心的役割を担う。
減災連携研究センター	平成24年 1月	大規模地震、風水害等の自然災害及び自然災害による被害の軽減に関する学問分野間の連携研究を推進し、当該研究の成果を社会に還元するとともに、当該研究及び減災に係る実践活動を推進する人材を育成し、地域協働による減災のための社会連携を実践する。
細胞生理学研究センター	平成24年 4月	基礎生物学的な視点から創薬科学及び先端医療と連携して新しい細胞生理学を一体的かつ先駆的に進めるため、創薬基盤技術開発等を推進する細胞生理学を中心とした基礎生物学分野に係る教育・研究を行う。
脳とこころの研究センター	平成25年12月	脳疾患に関わる研究施設や企業が戦略的かつ学際的に連携し（コンソーシアムの構築）、大規模な脳の多元的データを前方向的に蓄積する（コホートの確立）。コホートとコンソーシアムの二大基盤に基づき、脳疾患を克服する次世代創薬開発拠点の形成を目指す。
ナショナルコンポジットセンター	平成26年 1月	これまで海外でしか実施できなかった航空機や自動車などの実物大の大型の複合材部材の試作・評価等を国内で可能とする大型プレス設備と、耐雷、耐火・耐炎試験装置をパッケージした世界でも類のない拠点として、ものづくり産業の国際競争力強化への貢献を行う。
ジェンダーダイバーシティセンター	平成29年 7月 (改組:令和 4年 4月)	国内外の諸機関及び学内ジェンダー研究者との連携協力体制の下、現状マイノリティである女性研究者の育成に寄与しつつ、多様な人材の活躍を推進することにより、誰もが輝ける大学と社会のために、ジェンダー教育研究機能を兼ね備えたダイバーシティ&インクルージョン推進拠点を目指す。
低温プラズマ科学研究センター*2	平成31年 4月	低温プラズマに関する研究者を集結し、高精度なプラズマ計測装置及び多様なプラズマ発生装置を有するプラズマ科学プラットフォームを基盤として、さらなる研究の深化及び新領域の開拓を進めるとともに、この分野の教育研究を行う大学教員、研究者等の共同利用に供する。
糖鎖生命コア研究所*2	令和 3年 1月	名古屋大学と岐阜大学の糖鎖に関する研究の高度化及び教育の強化を推進するとともに、この分野の教育研究を行う大学教員、研究者等の共同利用に供する。
ディープテック・シリアルイノベーションセンター	令和 5年 4月	学士課程から博士後期課程まで階層的に、大規模かつ学際的にアントレプレナーシップ教育を行い、本学の持つ高度技術シーズの社会実装を加速する土壌を醸成することによって、イノベーションの創出を加速するための基盤となる新しい価値観を生み出すことのできる人材を育成し、もって我が国の意識・活力の底上げに寄与する。
数理・データ科学教育研究センター	令和 元年12月	数理・データ科学に係る教育の強化及び研究の高度化並びに学内外の組織及び研究者との連携を推進する。
言語教育センター	令和 5年 4月	語学教育の専門家を擁する組織として、全学的な視野に立った語学教育を教養教育院、大学院人文学研究科等の関連部局と協力して実施するとともに、言語教育に関連する諸課題について、専門的見地から企画及び提言を行い、東海国立大学機構が設置する国立大学における語学教育の推進及び高度化に貢献する。
デジタル人文社会科学推進センター	令和 6年 4月	デジタルデータを活用するデータ駆動型のデジタル人文社会科学を戦略的かつ組織的に推進するため、領域横断的な新領域の開拓により人文社会科学系の研究振興を図るとともに、人文社会科学系の主導による新たな総合知の創出によりテクノロジー主体のアプローチでは解決が難しい社会課題の解決に貢献し、これらの取組を理系の取組と組み合わせることにより、名古屋大学の研究力強化を図る。

注 *1は教育関係共同利用拠点として、文部科学省より認定。
*2は共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

共同利用・共同研究拠点

部局名	設置年月	設置目的
情報基盤センター	平成21年 4月	高度情報化社会における中核大学として教育・研究情報基盤環境の高度化を図り、名古屋大学の情報化の推進、学際大規模情報基盤の全国利用・共同研究拠点として日本の計算機科学・計算科学の発展に貢献する。
未来材料・システム研究所	「附置研究所」の欄を参照。	
宇宙地球環境研究所	「附置研究所」の欄を参照。	
低温プラズマ科学研究センター	「学内共同教育研究施設等」の欄を参照。	
糖鎖生命コア研究所	「学内共同教育研究施設等」の欄を参照。	

注 共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

教育関係共同利用拠点

部局名	設置年月	設置目的
理学研究科附属臨海実験所	昭和17年 4月	主として海洋に関係のある自然科学の基礎研究及び応用研究並びに教育及び実習を行う。
高等教育研究センター	「学内共同教育研究施設等」の欄を参照。	

注 教育関係共同利用拠点として、文部科学省より認定。

総合保健体育科学センター

設置年月	設置目的
昭和50年 4月	健康・スポーツに関する教育・研究を行うとともに、学生・職員の健康管理、健康増進に関する専門的業務を行う。

国際高等研究機構

設置年	設置目的	
令和元年10月	高等研究院を基盤とする世界最高水準の基礎研究の支援体制の下で、知の創造から国際研究拠点の形成までの統括的マネジメント体制の強化、トランスフォーマティブ生命分子研究所、素粒子宇宙起源研究所等の国際研究拠点の研究支援体制の強化、国際広報・アウトリーチ機能の強化等により、戦略的・組織的な支援体制を強化するとともに、異分野若手研究者の交流及び融合研究を促進し、知の創造から国際展開までに係る各種施策を加速させる。	
構成組織名	設置年月	設置目的
高等研究院	平成14年 4月	文理の壁を越えて世界最高水準の基礎研究を推進し、その成果を学内外に還元するとともに、学際的な視点から若手研究者の組織的な育成・自立支援を行う。
トランスフォーマティブ生命分子研究所	平成25年 4月	生命科学・技術を根底から変える革新的機能分子「トランスフォーマティブ生命分子」を生み出すとともに、化学-生物学の新融合分野を先導する次世代研究者等を育成する。
素粒子宇宙起源研究所	平成22年 4月	素粒子物理学、宇宙物理学の理論及び実験研究、さらには関連する数理論物理学や理論計算物理学の研究を結集し、素粒子及び宇宙の起源を解明する。

学際統合物質科学研究機構

設置年月	設置目的
平成14年 4月	物質創製化学に強みを持つ4大学（名古屋大学、北海道大学、京都大学及び九州大学）の研究組織（名古屋大学物質科学国際研究センター、北海道大学触媒科学研究所、京都大学化学研究所附属元素科学国際研究センター及び九州大学先導物質化学研究所）の組織的連携により、大学の枠を越えた学際連携の研究スタイルを刷新・変革するモデルとなり、当該分野の世界的トップ拠点を形成するとともに、大学院教育を含めた若手人材育成を大学間に広げて推進することにより、我が国の次世代の科学技術を担う人材の輩出を行う。

未来社会創造機構

設置年	設置目的	
平成26年 4月	産学官連携研究領域を主導し、研究、人材育成及び教育の有機結合を図り、産学官連携のもと、社会との対話を通じ次世代の教育研究を推進し、コミュニティ、社会及び世界の未来を担う新しい価値の創造を行う。	
構成組織名	設置年月	設置目的
モビリティ社会研究所	平成28年 4月 (改組:平成31年 4月)	新たな学域としてのモビリティ学の創造、それに基づくイノベーションの創出及びイノベティブ人材の育成の循環的かつ持続的な実現を推進する。
ナノライフシステム研究所	平成30年10月	ものづくり、ナノテクノロジー及びライフサイエンスに関する分野融合研究を推進するとともに、社会的価値を創造できる人材を育成する。
マテリアルイノベーション研究所	平成30年10月	マテリアル領域におけるイノベーションに貢献するとともに、産学官連携による社会的価値の創造を行う。
量子化学イノベーション研究所	令和 6年 4月	量子、化学、医療、材料及び情報分野の融合により量子技術のフロンティアを開拓し、国際共同研究の促進、国内外の企業との共同研究の拡大及び量子技術イノベーション創出による新たな量子産業を創出する。
予防早期医療創成センター	平成27年 7月 (改組:令和 4年 4月)	高齢者をはじめとしたすべての人の健康、社会参加寿命の延伸を目指し、異分野連携の研究拠点として、予防早期医療（個人個人に最適化した疾病予防や、疾患の早期の診断・治療等を行うことをいう。）に関する新しい価値を創造する。
脱炭素社会創造センター	令和 4年 4月	地球温暖化の主因とされる二酸化炭素排出実質ゼロを目指す脱炭素社会の実現に向けて、地球規模の現状分析、戦略立案及び具体方策の実施に取り組む。

グローバル・マルチキャンパス推進機構

設置年月	設置目的	
令和 4年 4月	本学がこれまで蓄積してきた海外大学等とのネットワーク及び海外拠点の展開を結集するグローバル・マルチキャンパス構想を通じて、組織的かつ戦略的に教育研究展開に取り組むとともに、国際的活動を本学の財産として持続的に担保し、最大限に活用する。	
構成組織名	設置年月	設置目的
アジアサテライトキャンパス学院	[アジアサテライトキャンパス学院]の欄を参照。	
法政国際教育協力研究センター	[学内共同教育研究施設等]の欄を参照。	
国際環境人材育成センター	平成20年10月	世界が直面する環境に関する諸問題解決のため国際的に貢献できる人材として育成するとともに、育成した人材の活動を支援する。アジア・アフリカ諸国の学生、政府機関や企業などの実務経験者を主な対象とする「名古屋大学国際環境人材育成プログラム(NUGELP)」を開設し、大学院環境学研究科都市環境学専攻の博士前期課程、工学研究科土木工学専攻の博士前期課程に対象学生を受け入れ、共修を中心とした教育を実施する。
日本法教育研究センター	令和 4年 4月	本学におけるアジア法整備支援事業の実績に基づき、2005年9月以降、法学研究科と法政国際教育協力研究センターのもとで、アジア諸国の大学と連携し、各国にて法整備を自律的に推進できる人材を育成。2022年4月、組織として独立。

附属図書館

▶蔵書数

令和6年4月1日現在

図書館・室名	和書(冊)	洋書(冊)	合計(冊)
中央図書館	716,561	519,725	1,236,286
医学部分館(含保健学図書室)	109,776	80,812	190,588
文学図書室	212,070	129,847	341,917
教育発達科学図書室(含附属中・高等学校)	133,411	50,147	183,558
法学図書室	157,036	113,807	270,843
経済学図書室(含国際経済政策研究センター)	166,025	133,245	299,270
情報・言語合同図書室	98,899	82,198	181,097
理学図書室	49,847	179,292	229,139
工学図書室	84,524	100,566	185,090
生命農学図書室	62,925	51,592	114,517
国際開発図書室	38,484	42,892	81,376
その他	39,654	40,570	80,224
合計	1,869,212	1,524,693	3,393,905

▶雑誌購入受入数(純タイトル数)

令和6年4月1日現在

外国雑誌(種)	国内雑誌(種)	合計(種)
342	830	1,172

▶電子ジャーナル提供数

令和6年4月1日現在

外国雑誌(種)	国内雑誌(種)	合計(種)
18,754	166	18,920

▶電子ジャーナル利用件数(全文表示件数)

令和5年度

合計
4,575,410

▶閲覧席数

令和6年5月1日現在

図書館・室名	閲覧席数
中央図書館	1,059
医学部分館・部局図書館	1,048
合計	2,107

▶利用状況(中央図書館)

令和5年度

入館者数	閲覧業務		参考調査業務	相互利用業務
	貸出者数	貸出冊数	取扱件数	取扱件数
544,161	60,029	127,461	1,718	24,539

▶所蔵コレクション一覧

文庫・特殊コレクション	高木家文書*、岡田家文書、日比家文書、竹田家文書、神宮皇学館文庫、青木文庫、岡谷文庫、内田文庫、伊藤圭介文庫、森本文庫、小林文庫、後藤文庫、長谷川文庫、鈴木橋夫文庫、永井文庫、水田文庫、瀧川文庫、イギリス革命関係文献コレクション、小川文庫、徳重文庫、ベックハルト文庫、池野文庫、石井文庫、岡見文庫、ヒルベルト文庫、スペイン市民戦争関係資料
大型コレクション	ハンサード：英国議会議事録1836-1975、インド立法関係史料集、フランス官報及び議会議事録1869-1968、ホップズ・コレクション第1期、ホップズ・コレクション第2期、18-19世紀ヨーロッパ総合雑誌集成、英国近世初期書籍集成I、チベット仏教全書、英国近世初期書籍集成II、リトルトン卿収集パンフレット集成、フーパッチュ教授旧蔵書、18世紀フランス自由思想家コレクション、ロシア・ソビエト研究資料集、H.P.イブセン博士旧蔵書、英国貴族院日誌・英国議会古記録、ヨーロッパ中世キリスト教神学及び世俗文学研究コレクション、ヨーロッパ教育史・教育理論研究コレクション、言語哲学コレクション、プロイセンの政治・経済・文化、英国貴族院上訴事件判例集1755-1843、18世紀英語・英語圏刊本集成、ドイツ帝国議会連邦参議院議事録

注 *は附属図書館が所蔵する旧旗本交代寄合西高木家の旧蔵文書群で、一部は令和元年7月に国の重要文化財に指定。

役員・教職員数

役員等数

▶名古屋大学執行体制

令和6年5月1日現在

区分	男性	女性	合計
総長	1		1
副総長	9	2	11
総長補佐	1		1
副総長補佐	16	5	21
合計	27	7	34

▶東海国立大学機構執行体制

令和6年5月1日現在

区分	男性	女性	合計
機構長	1		1
大学総括理事・副機構長	2		2
理事	3		3
(常勤)			
(非常勤)	1	1	2
監事	1		1
(常勤)			
(非常勤)	1	1	2
副理事	<2>		<2>
機構長補佐	<11>	<4>	<15>
合計	9	2	11
	<13>	<4>	<17>

注 < >は兼務。役員は機構長、大学総括理事、理事、監事。

教職員数 (名古屋大学)

区分	教授			准教授			講師			助教			助手			研究員			小計			
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	
人文学研究科・文学部	29	14	43	21	21	42		2	2	4	2	6				(1)	(1)	(2)	54	39	93	
教育発達科学研究科・教育学部	12	4	16	6	2	8	1	1	2		2	2							19	9	28	
法学研究科・法学部	28	10	38	4		4	3	3	6	2		2		1	1				37	14	51	
経済学研究科・経済学部	16		(2)	(1)	9	3	12	(4)	(7)	(11)	3	3	6	1	2	3			29	8	37	
情報学研究科・情報学部	35	2	37	24	2	26	3	1	4	13		13				(1)		(1)	75	5	80	
理学研究科・理学部	35	3	38	32		32	21	3	24	18	6	24				(11)	(2)	(13)	106	12	118	
医学系研究科・医学部	60	6	66	46	11	57	18	20	38	45	22	67				(6)	(7)	(13)	169	59	228	
医学部附属病院	4		(12)	(1)	(13)	(8)	(1)	(9)	(17)	(5)	(22)	(22)	(6)	(28)					(65)	(20)	(85)	
工学研究科・工学部	91	5	96	79	1	80	11	8	19	69	11	80				(2)	(2)	(4)	183	(59)	(242)	
生命農学研究科・農学部	36	2	38	29	7	36	5	1	6	24	6	30				(8)		(8)	(39)	(8)	(47)	
国際開発研究科	7	4	11	6	4	10				1	1	2				(3)	(2)	(5)	14	9	23	
多元数理科学研究科	24		24	17	3	20	2		2	4		4				(2)		(2)	47	3	50	
環境学研究科	34	3	37	32	10	42	4	4	8	5	2	7				(5)	(1)	(6)	75	19	94	
創薬科学研究科	6		6	3		3				9	1	10				(1)		(1)	18	1	19	
教養教育院	3		3	2	1	3	3		3							(1)		(1)	8	1	9	
博士課程教育推進機構		1	1			(1)	(1)												(8)	(2)	(10)	
アジアサテライトキャンパス学院	(1)		(1)	(4)	(1)	(5)						(2)	(2)						(5)	(3)	(8)	
環境医学研究所	6	1	7	1		1	5	4	9	3	2	5				(2)	(1)	(3)	15	7	22	
未来材料・システム研究所	22	1	23	13		13	1		1	7	2	9							43	3	46	
宇宙地球環境研究所	14	1	15	10	2	12	3		3	7		7				(17)		(17)	(35)	(3)	(38)	
アイソトープ総合センター	1		1	1		1	1		1										34	3	37	
遺伝子実験施設	2		2	1		1	1		1	1		1							3	2	5	
物質科学国際研究センター	1	1	2	1		1				3		3				(2)	(1)	(3)	(2)	(1)	(3)	
高等教育研究センター										(3)	(3)					(1)		(1)	(1)	(3)	(4)	
農学国際教育研究センター	1		1	1	1	2				1		1							2	2	4	
博物館	2		2	1	2	3	1		1										4	2	6	
心の発達支援研究実践センター	2	1	3	2		2				3	3								4	4	8	
法政国際教育協力研究センター	(1)		(1)				(1)	(1)	(1)	(2)	(3)								(2)	(3)	(5)	
生物機能開発利用研究センター	1		1	1		1			1	1									1	1	2	
	3		3	1		(3)	1		(3)			2							6	(5)	(1)	(6)

教職員数 (東海国立大学機構)

令和6年5月1日現在

区分	専門職			事務職員・技術職員			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
東海国立大学機構事務局				1		1	1		1
総務部	(2)	1	1(2)	43	35(1)	78(1)	43(2)	36(1)	79(3)
経営企画部				10	8	18	10	8	18
財務部				49	45(1)	94(1)	49	45(1)	94(1)
教育戦略部				*2	*3	*5	*2	*3	*5
研究戦略部	(3)	(3)	(6)	*19	*28	*47	*19(3)	*28(3)	*47(6)
施設統括部				53	21	74	53	21	74
情報環境部	(5)	1(2)	1(7)	29	6	35	29(5)	7(2)	36(7)
図書館情報部				*4	*9	*13	*4	*9	*13
名大病院事務部				82	61(4)	143(4)	82	61(4)	143(4)
名古屋大学教学事務部門									
教育推進部	(2)	(1)	(3)	28	45	73	28(2)	45(1)	73(3)
研究協力部				19	26	45	19	26	45
附属図書館事務部		(1)	(1)	14	31	45	14	31(1)	45(1)
文系事務部				15	21	36	15	21	36
情報学部・情報学研究科事務部				4	5	9	4	5	9
理学部・理学研究科・多元数理科学研究科事務部				15	15	30	15	15	30
医学部・医学系研究科事務部				*48	*47	*95	*48	*47	*95
工学部・工学研究科事務部				17	24	41	17	24	41
農学部・生命農学研究科事務部				8	10	18	8	10	18
環境学研究科事務部				5	3	8	5	3	8
創薬科学研究科・細胞生理学研究センター事務部				3	1	4	3	1	4
研究所事務部				5	6	11	5	6	11
糖鎖生命コア研究所事務部				5	1	6	5	1	6
Common Nexus事務部				2	2	4	2	2	4
監査室				5	1	6	5	1	6
法務室	1		1				1		1
統括技術センター									
合計	1(12)	2(7)	3(19)	485(0)	454(6)	939(6)	486(12)	456(13)	942(25)

注 () は任期付正職員(育休代替等)を示し、外数。
 *は兼務者を含む。
 岐大病院事務部及び岐阜大学教学事務部門は省略。

役員・教職員数

令和6年5月1日現在

区分	専門職			リサーチ・アドミニストレーター			附属学校教員			事務職員・技術職員			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
人文学研究科・文学部													54	39	93
教育発達科学研究科・教育学部							17	17	34				(1)	(3)	(4)
法学研究科・法学部													37	14	51
経済学研究科・経済学部													(7)	(7)	(14)
情報学研究科・情報学部													29	8	37
理学研究科・理学部													(1)		(1)
医学系研究科・医学部													75	5	80
医学部附属病院										236	1,159	1,395	(19)	(4)	(23)
工学研究科・工学部										(32)	(102)	(134)	106	12	118
生命農学研究科・農学部													(30)	(11)	(41)
国際開発研究科													169	59	228
多元数理科学研究科													(65)	(20)	(85)
環境学研究科													338	1,182	1,520
創薬科学研究科													(215)	(161)	(376)
教養教育院													250	25	275
博士課程教育推進機構		(1)	(1)										(39)	(8)	(47)
アジアサテライトキャンパス学院													94	16	110
環境医学研究所													(4)	(4)	(8)
未来材料・システム研究所													14	9	23
宇宙地球環境研究所	(1)		(1)										(1)	(1)	(1)
アイソトープ総合センター													47	3	50
遺伝子実験施設													(6)		(6)
物質科学国際研究センター													75	19	94
高等教育研究センター													(7)	(3)	(10)
農学国際教育研究センター													18	1	19
博物館													(1)		(1)
心の発達支援研究実践センター													8	1	9
法政国際教育協力研究センター													(8)	(2)	(10)
生物機能開発利用研究センター													1	1	2
													(4)	(3)	(4)
													2	2	4
													4	2	6
													(1)	(1)	(1)
													4	4	8
													(2)	(3)	(5)
													1	1	2
													6		6
													(5)	(1)	(6)

区分	教授			准教授			講師			助教			助手			研究員			小計				
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計		
シンクロtron光研究センター	3		3	2	(1)	2				2	(1)	2				(1)	(1)	2	7	(2)	(1)	(3)	
減災連携研究センター	4		4	2		2				(1)		(1)				(1)	(1)	2	6	(3)	(2)	(5)	
細胞生理学研究センター	1		1															1	1			1	
脳とこころの研究センター	1		1	1	(1)	1				1	1							2	1	(1)	3	(1)	
ナショナルコンポジットセンター	1		1	1		1				1		1				(1)	(1)	2	3	(1)	(1)	(2)	
ジェンダーダイバーシティセンター		1	1		1	1					(1)	(1)				(1)	(1)	2	2	(2)	(2)	2	
低温プラズマ科学研究センター	3		3	1	(3)	1										(2)	(2)	4	8	(4)	(4)	(12)	
糖鎖生命コア研究所	2	1	3	3	(4)	2	3	1	1	2	1	1	2			(5)	(3)	(8)	7	3	(15)	(7)	(22)
ディープテック・シリアルイノベーションセンター	(1)		(1)	1		1												1	1	(1)	(1)	(1)	
数理・データ科学教育研究センター	(1)		(1)	1		1										(1)	(1)	1	1	(1)	(1)	(2)	
言語教育センター		1	1	2	4	6	4	1	5									6	6	6	6	12	
デジタル人文社会科学推進センター	1		1	2	1	3												3	1			4	
情報基盤センター	5		5	4		4	(1)		(1)	2	(1)	2				(1)	(1)	11	(3)	(1)	(4)	11	
総合保健体育科学センター	8	1	9	3	2	5				(1)	1	2						12	4	(1)	(1)	16	
高等研究院				1	2	3	(1)		(1)	1	(6)	1						2	2	(2)	(6)	(28)	
トランスフォーメティブ生命分子研究所	5		5	(10)	(2)	(12)	(3)	(4)	(7)	2	1	2				(7)	(5)	(12)	5	1	(24)	(11)	(35)
素粒子宇宙起源研究所	2		2	7	(1)	7	(1)	(1)	(1)	1	(6)	(1)	(7)			(1)	(1)	10	(9)	(1)	(10)	10	
学際統合物質科学研究機構	1		1				1	(1)	(1)	2		2						4	(3)	(1)	(4)	4	
未来社会創造機構	14	(11)	14	3	(9)	3	(15)	(3)	(4)	(7)	1	(14)	(4)	(18)			(7)	(6)	(13)	18	(44)	(21)	(65)
グローバル・マルチキャンパス推進機構	(3)		(3)	(2)	(2)	(2)	(1)	(3)			(3)	(3)						(5)	(6)		(11)		
リーディング大学院推進機構																							
GaN研究戦略室																							
財務戦略室																							
フューチャー・アース研究センター																							
名大・理研科学技術連携センター																							
最先端半導体研究戦略室																							
リカレントプログラム支援室																							
One Medicine 生命・創薬共創プラットフォーム																							
全学技術センター																							
運営支援組織																							
学術研究・産学官連携推進本部	2	(1)	2				(1)		(1)							(1)	(1)	2	2	(3)	(3)	(3)	
国際本部	(1)	1	(2)	1	2	1	3		(1)	(1)								2	2	(1)	(3)	(4)	
情報連携推進本部	1		1	1		1				(1)		(1)						2	2	(1)	(2)	(2)	
環境安全衛生推進本部	1		1	1	1	2												2	1			3	
防災推進本部																							
キャンパスマネジメント推進本部																							
教育基盤連携本部		1	1	2	(2)	3	(4)			(1)	1	1	(1)					2	3	(3)	(2)	(5)	
附属図書館																							
学生支援本部					1	1													1	1			1
施設・環境計画推進室	1		1				1	1										2				2	
核燃料管理施設		1	1																	1		1	
ハラスメント相談センター																							
災害対策室	1		1																1			1	
PhD登龍門推進室																							
動物実験支援センター	1		1													(1)	(1)	1	(1)			(1)	
障害者支援室																							
IR戦略室																							
Development Office																							
合計	533	66	599	388	87	475	126	57	183	287	86	373			1	1	(116)	(44)	(160)	1,334	297	1,631	
	(68)	(6)	(74)	(79)	(27)	(106)	(89)	(42)	(131)	(247)	(105)	(352)							(599)	(224)	(823)		

注 () は任期付正職員 (コ・メディカル、育休代替、特任教授、寄附講座教授、病院教授、リサーチ・アドミニストレーター等) を示し、外数。

区分	専門職			リサーチ・アドミニストレーター			附属学校教員			事務職員・技術職員			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
シンクロトロン光研究センター													7 (2)	(1)	7 (3)
減災連携研究センター													6 (3)	(2)	6 (5)
細胞生理学研究センター													1		1
脳とこころの研究センター													2 (1)	1	3 (1)
ナショナルコンポジットセンター													3 (1)	(1)	3 (2)
ジェンダーダイバーシティセンター													2 (2)	(2)	2 (2)
低温プラズマ科学研究センター													4 (8)	(4)	4 (12)
糖鎖生命コア研究所													7 (15)	3 (7)	10 (22)
ディープテック・シリアルイノベーションセンター													1 (1)		1 (1)
数理・データ科学教育研究センター													1 (1)	(1)	1 (2)
言語教育センター													6	6	12
デジタル人文社会科学研究推進センター													3	1	4
情報基盤センター													11 (3)	(1)	11 (4)
総合保健体育科学センター										1	4	5	13 (1)	8	21 (1)
高等研究院	(1)		(1)										2 (23)	2 (6)	4 (29)
トランスフォーマティブ生命分子研究所													5 (24)	1 (11)	6 (35)
素粒子宇宙起源研究所													10 (9)	(1)	10 (10)
学際統合物質科学研究機構													4 (3)	(1)	4 (4)
未来社会創造機構													18 (44)	(21)	18 (65)
グローバル・マルチキャンパス推進機構		(3)	(3)										(5)	(9)	(14)
リーディング大学院推進機構															
GaN研究戦略室															
財務戦略室															
フューチャー・アース研究センター															
名大・理研科学技術連携センター															
最先端半導体研究戦略室															
リカレントプログラム支援室															
One Medicine 生命・創薬共創プラットフォーム															
全学技術センター										113	34	147	113	34	147
運営支援組織															
学術研究・産学官連携推進本部				8 (10)	12 (10)	20 (20)							10 (13)	12 (10)	22 (23)
国際本部	(2)	2 (2)	2 (4)										2 (3)	4 (5)	6 (8)
情報連携推進本部	(1)		(1)										2 (2)		2 (2)
環境安全衛生推進本部													2	1	3
防災推進本部															
キャンパスマネジメント推進本部															
教育基盤連携本部													2 (3)	3 (2)	5 (5)
附属図書館															
学生支援本部	1	2 (5)	3 (5)										1	3 (5)	4 (5)
施設・環境計画推進室													2		2
核燃料管理施設														1	1
ハラスメント相談センター		2 (1)	2 (1)											2 (1)	2 (1)
災害対策室													1		1
PhD登龍門推進室															
動物実験支援センター													1	(1)	1 (1)
障害者支援室															
IR戦略室															
Development Office										1	4	5	1	4	5
合計	1 (5)	6 (12)	7 (17)	8 (10)	12 (10)	20 (20)	17	17	34	351 (32)	1,201 (102)	1,552 (134)	1,711 (646)	1,533 (348)	3,244 (994)

学生数

学部等学生数

令和6年5月1日現在

区 分	学部学生			科目等履修生			聴講生			研究生等			合 計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
文学部†	229	345	574	4	4	8	3		3	6	19	25	242	368	610
教育学部†	112	202	314		2	2	2	1	3	3	3	6	117	208	325
法学部†	396	283	679	2	1	3	1		1	11	20	31	410	304	714
経済学部†	610	297	907	1		1				8	10	18	619	307	926
情報学部†	486	133	619							19		19	505	133	638
理学部	972	235	1,207	1		1	2		2	8	8	16	983	243	1,226
医学部*	696	841	1,537							27	6	33	723	847	1,570
工学部†	2,596	335	2,931	1		1	1	1	2	26	9	35	2,623	346	2,969
農学部	353	388	741							2	6	8	355	394	749
グローバル・エンジニアリングセンター										2	5	7	2	5	7
言語教育センター										13	14	27	13	14	27
総合保健体育科学センター											1	1		1	1
環境医学研究所										1		1	1		1
その他				19	15	34				19	12	31	38	27	65
合 計	6,450	3,059	9,509	27	23	50	9	2	11	145	113	258	6,631	3,197	9,828

注 †は第3年次編入学を行っている学部。
 ※は第2年次編入学を行っている学部。
 言語教育センターの研究生等は日本語研修生を含む。
 その他の学生数は、愛知学長懇話会、APRU及びWWLコンソーシアムの科目等履修生を計上。

大学院学生数

令和6年5月1日現在

区 分	博 士 課 程									医学博士課程			専門職学位課程			研究生等			合 計		
	博士前期課程			博士後期課程			小 計			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計												
人文学研究科†	74	160	234	79	114	193	153	274	427							14	12	26	167	286	453
教育発達科学研究科†	34	61	95	77	89	166	111	150	261							6	7	13	117	157	274
法学研究科†	36	37	73	33	24	57	69	61	130			91	54	145		19	10	29	179	125	304
経済学研究科†	69	44	113	35	14	49	104	58	162						2	1	3	106	59	165	
情報学研究科	279	54	333	151	38	189	430	92	522						6	5	11	436	97	533	
理学研究科	326	94	420	145	44	189	471	138	609						14	7	21	485	145	630	
医学系研究科†	76	96	172	25	33	58	101	129	230	525	172	697			5	10	15	631	311	942	
工学研究科†	1,205	138	1,343	348	68	416	1,553	206	1,759						18	3	21	1,571	209	1,780	
生命農学研究科†	214	143	357	81	48	129	295	191	486						5	2	7	300	193	493	
国際開発研究科	34	67	101	53	41	94	87	108	195						5	9	14	92	117	209	
多元数理科学研究科†	105	5	110	63	3	66	168	8	176						2		2	170	8	178	
環境学研究科†	178	102	280	77	81	158	255	183	438						25	7	32	280	190	470	
創業科学研究科	44	23	67	21	6	27	65	29	94							1	1	65	30	95	
文学研究科†*				1		1	1		1										1		1
情報科学研究科*				2		2	2		2										2		2
合 計	2,674	1,024	3,698	1,191	603	1,794	3,865	1,627	5,492	525	172	697	91	54	145	121	74	195	4,602	1,927	6,529

注 †は社会人特別選抜を実施している研究科。
 *は平成29年度から学生募集停止。
 医学系研究科博士前期課程は修士課程を含む。

教育学部附属学校生徒数

令和6年5月1日現在

区 分	入学定員	学級数	生徒数
中学校	80	6	239
高等学校	120	9	353
合 計	200	15	592

単位互換制度に基づく交流学生数（国内大学間）

令和5年度

本学大学院	他大学大学院	交流学生数							
		派遣				受入			
		修士		博士		修士		博士	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
法学研究科	南山大学大学院法務研究科	5	20			2			
情報学研究科	南山大学大学院理工学研究科	8							
理学系研究科	総合研究大学院大学先端学術院	1							
医学系研究科	岐阜大学大学院自然科学技術研究科							1	1
工学研究科	岐阜大学大学院自然科学技術研究科		6			13	13		
工学研究科	総合研究大学院大学先端学術院	2	1						
工学研究科	名古屋市立大学大学院薬学研究科	2							
生命農学研究科	岐阜大学大学院自然科学技術研究科	3				1			
合計		21	27	0	0	16	13	1	1

入学者数

学部入学者数

令和6年4月1日現在

学部	募集人員	志願者数	入学者数		
			男子	女子	計
文学部	125	254 (24)	49 (1)	77 (0)	126 (1)
教育学部	65	200 (11)	24 (0)	46 (2)	70 (2)
法学部	150	382 (19)	87 (2)	63 (0)	150 (2)
経済学部	205	533 (25)	139 (4)	72 (2)	211 (6)
情報学部	135	444 (30)	103 (1)	38 (0)	141 (1)
理学部	270	716 (35)	228 (5)	47 (0)	275 (5)
医学部	307	914 (6)	129 (0)	193 (0)	322 (0)
工学部	680	1,703 (0)	596 (0)	82 (0)	678 (0)
農学部	170	462 (10)	88 (1)	89 (2)	177 (3)
合計	2,107	5,608 (160)	1,443 (14)	707 (6)	2,150 (20)

注（ ）内は外国人留学生を示し、内数。

大学院入学者数

令和6年4月1日現在

研究科	博士前期課程・修士課程					博士後期課程・医学博士課程				
	入学定員	志願者数	入学者数			入学定員	志願者数	入・進学者数		
			男子	女子	計			男子	女子	計
人文学研究科	104	282	34 (12)	63 (35)	97 (47)	61	76	21 (6)	24 (13)	45 (19)
教育発達科学研究科	54	172	22 (2)	35 (11)	57 (13)	31	55	15 (0)	20 (4)	35 (4)
法学研究科	35	64	11 (4)	3 (2)	14 (6)	17	12	6 (1)	2 (2)	8 (3)
	50	216	39 (1)	21 (0)	60 (1)					
経済学研究科	44	290	35 (24)	15 (11)	50 (35)	22	14	8 (5)	1 (1)	9 (6)
情報学研究科	144	462	140 (22)	31 (7)	171 (29)	43	39	31 (9)	6 (3)	37 (12)
理学研究科	188	281	155 (2)	39 (1)	194 (3)	72	71	54 (3)	16 (1)	70 (4)
医学系研究科	100	101	35 (4)	41 (2)	76 (6)	181	200	125 (5)	41 (9)	166 (14)
工学研究科	603	833	572 (22)	78 (7)	650 (29)	143	101	80 (19)	13 (6)	93 (25)
生命農学研究科	151	211	101 (5)	68 (2)	169 (7)	42	30	20 (5)	10 (4)	30 (9)
国際開発研究科	44	132	13 (11)	26 (21)	39 (32)	22	15	5 (4)	3 (3)	8 (7)
多元数理科学研究科	47	159	45 (7)	2 (0)	47 (7)	30	20	18 (5)	1 (0)	19 (5)
環境学研究科	127	204	89 (16)	46 (16)	135 (32)	58	30	14 (3)	10 (4)	24 (7)
創薬科学研究科	32	52	21 (1)	10 (1)	31 (2)	10	12	6 (0)	4 (0)	10 (0)
合計	1,723	3,459	1,312 (133)	478 (116)	1,790 (249)	732	675	403 (65)	151 (50)	554 (115)

注（ ）は外国人留学生を示し、内数。

法学研究科の下段は専門職学位課程（法科大学院）。

令和5年10月入学者及び博士前期課程（修士課程）1年・博士後期課程（医学博士課程）1年に原級留置されている学生は除く。

現役・浪人別入学者数

▶一般選抜前期日程

令和6年4月1日現在

学部・学科等	入学者数	現 役		浪 人 等			
		人数	割合(%)	人数	割合(%)		
文学部	110	99	90.0	11	10.0		
教育学部	57	50	87.7	7	12.3		
法学部	103	79	76.7	24	23.3		
経済学部	165	136	82.4	29	17.6		
情報学部	自然情報学科	32	25	78.1	7	21.9	
	人間・社会情報学科	31	21	67.7	10	32.3	
	コンピュータ科学科	55	43	78.2	12	21.8	
	小 計	118	89	75.4	29	24.6	
理学部	220	170	77.3	50	22.7		
医学部	医学科(一般枠)	90	54	60.0	36	40.0	
	医学科(地域枠)	5	4	80.0	1	20.0	
	保健 学科	看護学専攻	43	35	81.4	8	18.6
		放射線技術科学専攻	30	22	73.3	8	26.7
		検査技術科学専攻	27	22	81.5	5	18.5
		理学療法専攻	13	12	92.3	1	7.7
		作業療法専攻	19	18	94.7	1	5.3
	計	132	109	82.6	23	17.4	
小 計	227	167	73.6	60	26.4		
工学部	化学生命工学科	87	75	86.2	12	13.8	
	物理工学科	78	56	71.8	22	28.2	
	マテリアル工学科	100	89	89.0	11	11.0	
	電気電子情報工学科	104	79	76.0	25	24.0	
	機械・航空宇宙工学科	133	94	70.7	39	29.3	
	エネルギー理工学科	36	31	86.1	5	13.9	
	環境土木・建築学科	72	58	80.6	14	19.4	
	小 計	610	482	79.0	128	21.0	
農学部	生物環境科学科	27	23	85.2	4	14.8	
	資源生物科学科	45	34	75.6	11	24.4	
	応用生命科学科	67	56	83.6	11	16.4	
	小 計	139	113	81.3	26	18.7	
合 計	1,749	1,385	79.2	364	20.8		

▶一般選抜後期日程

令和6年4月1日現在

学部・学科等	入学者数	現 役		浪 人 等	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)
医学部医学科	5	2	40.0	3	60.0
合 計	5	2	40.0	3	60.0

出身高等学校所在都道府県別入学者数(学部)

令和6年4月1日現在

都道府県	男子		女子		計		
	人数	割合(%)	人数	割合(%)			
北海道	10	(0.69%)	4	(0.57%)	14	(0.65%)	
東北	青森県	0	0	0	0		
	岩手県	1	0	0	1		
	宮城県	2	1	1	3		
	秋田県	0	0	0	0		
	山形県	1	0	0	1		
	福島県	2	0	0	2		
小 計	6	(0.42%)	1	(0.14%)	7	(0.33%)	
関東	茨城県	10	3	13			
	栃木県	6	1	7			
	群馬県	2	1	3			
	埼玉県	15	6	21			
	千葉県	7	5	12			
	東京都	23	9	32			
	神奈川県	30	7	37			
小 計	93	(6.44%)	32	(4.53%)	125	(5.81%)	
北陸・甲信越	新潟県	5	3	8			
	富山県	17	13	30			
	石川県	25	17	42			
	福井県	14	6	20			
	山梨県	12	2	14			
長野県	28	13	41				
小 計	101	(7.00%)	54	(7.64%)	155	(7.21%)	
東海	岐阜県	145	64	209			
	静岡県	119	45	164			
	愛知県	701	391	1,092			
	三重県	62	43	105			
小 計	1,027	(71.17%)	543	(76.80%)	1,570	(73.02%)	
近畿	滋賀県	17	4	21			
	京都府	7	2	9			
	大阪府	21	3	24			
	兵庫県	26	11	37			
	奈良県	6	4	10			
	和歌山県	9	5	14			
	小 計	86	(5.96%)	29	(4.10%)	115	(5.35%)
	中国	鳥取県	3	0	3		
		島根県	3	1	4		
		岡山県	15	6	21		
広島県		16	6	22			
山口県	7	2	9				
小 計	44	(3.05%)	15	(2.12%)	59	(2.74%)	
四国	徳島県	4	2	6			
	香川県	5	2	7			
	愛媛県	11	7	18			
	高知県	3	3	6			
小 計	23	(1.59%)	14	(1.98%)	37	(1.72%)	
九州・沖縄	福岡県	14	2	16			
	佐賀県	2	2	4			
	長崎県	0	1	1			
	熊本県	3	1	4			
	大分県	1	0	1			
	宮崎県	4	0	4			
	鹿児島県	6	1	7			
	沖縄県	4	1	5			
小 計	34	(2.36%)	8	(1.13%)	42	(1.95%)	
その他	高卒認定	5	1	6			
	高 専	0	0	0			
	外国等	14	6	20			
小 計	19	(1.32%)	7	(0.99%)	26	(1.21%)	
合 計	1,443		707		2,150		

卒業・学位授与者数

学部卒業者数

令和5年度

区分	男子	女子	計	累計	旧制
文学部	49 (2)	83 (3)	132 (5)	9,019	185
教育学部	24 (2)	50 (2)	74 (4)	4,430	
法学部	96 (2)	74 (8)	170 (10)	10,868	228
経済学部	156 (2)	64 (5)	220 (7)	14,351	310
情報学部	120 (1)	32 (1)	152 (2)	557	
情報文化学部	1		1	2,092	
理学部	230 (6)	54 (3)	284 (9)	14,680	349
医学部 (医学科)	81 (1)	22	103 (1)	6,879	1,437
医学部 (保健学科)	52	146 (1)	198 (1)	4,925	
工学部	598 (9)	95 (6)	693 (15)	43,375	1,643
農学部	110 (2)	74 (3)	184 (5)	10,187	
合計	1,517 (27)	694 (32)	2,211 (59)	121,363	4,152

注 ()は外国人留学生を示し、内数。
旧制卒業者は名古屋帝国大学創設(昭和14年)以降の累計。
情報文化学部は平成29年度から学生募集停止。

学位授与者数

令和5年度

区分	修士				区分	専門職学位課程			
	男子	女子	計	累計		男子	女子	計	累計
人文学研究科	38 (15)	78 (58)	116 (73)	628	人文学研究科				
教育発達科学研究科	15	28 (7)	43 (7)	1,723	教育発達科学研究科				
法学研究科	18 (9)	41 (35)	59 (44)	1,525	法学研究科	34	9	43	991
経済学研究科	30 (19)	20 (19)	50 (38)	1,443	経済学研究科				
情報学研究科	137 (24)	31 (9)	168 (33)	905	情報学研究科				
理学研究科	150 (8)	40 (5)	190 (13)	7,694	理学研究科				
医学系研究科	37 (8)	50 (5)	87 (13)	1,853	医学系研究科				
工学研究科	627 (65)	56 (11)	683 (76)	27,821	工学研究科				
生命農学研究科	84 (10)	89 (13)	173 (23)	5,970	生命農学研究科				
国際開発研究科	25 (23)	31 (26)	56 (49)	1,973	国際開発研究科				
多元数理科学研究科	50 (5)	1 (0)	51 (5)	1,166	多元数理科学研究科				
環境学研究科	89 (19)	60 (30)	149 (49)	2,990	環境学研究科				
創薬科学研究科	19 (1)	12 (1)	31 (2)	333	創薬科学研究科				
文学研究科 *2				2,271	文学研究科 *2				
国際言語文化研究科 *2				938	国際言語文化研究科 *2				
情報科学研究科 *2				1,753	情報科学研究科 *2				
人間情報学研究科 *1				783	人間情報学研究科 *1				
合計	1,319 (206)	537 (219)	1,856 (425)	61,769	合計	34	9	43	991

区分	博士												旧制
	課程				論文				合計				
	男子	女子	計	累計	男子	女子	計	累計	男子	女子	計	累計	
人文学研究科	10 (4)	14 (5)	24 (9) <8>	74	1		1	1	11 (4)	14 (5)	25 (9) <8>	75	
教育発達科学研究科	6	8 (3)	14 (3) <10>	327		1	1 <1>	147	6 (0)	9 (3)	15 (3) <11>	474	
法学研究科	3 (2)	1 (1)	4 (3) <1>	148				70	3 (2)	1 (1)	4 (3) <1>	218	
経済学研究科	3 (2)	4 (4)	7 (6) <0>	313				94	3 (2)	4 (4)	7 (6) <0>	407	
情報学研究科	12 (7)	7 (4)	19 (11) <2>	85				2	12 (7)	7 (4)	19 (11) <2>	87	
理学研究科	24 (5)	7 (4)	31 (9) <1>	2,013	4		4 <2>	845	28 (5)	7 (4)	35 (9) <3>	2,858	
医学系研究科	90 (6)	45 (13)	135 (19) <67>	4,680	13	5	18 <9>	3,582	103 (6)	50 (13)	153 (19) <76>	8,262	
工学研究科	80 (29)	19 (17)	99 (46) <14>	3,589	1		1	1,790	81 (29)	19 (17)	100 (46) <14>	5,379	
生命農学研究科	20 (8)	11 (6)	31 (14) <5>	1,414				542	20 (8)	11 (6)	31 (14) <5>	1,956	
国際開発研究科	6 (5)	1 (1)	7 (6) <0>	434				26	6 (5)	1 (1)	7 (6) <0>	460	
多元数理科学研究科	11 (2)		11 (2) <2>	190				11	11 (2)		11 (2) <2>	201	
環境学研究科	15 (6)	6 (4)	21 (10) <2>	537	4	1	5 <2>	98	19 (6)	7 (4)	26 (10) <4>	635	
創薬科学研究科	6	2 (1)	8 (1) <0>	61	1		1	3	7 (0)	2 (1)	9 (1) <0>	64	
文学研究科 *2		2 (2)	2 (2) <2>	489				157		2 (2)	2 (2) <2>	646	
国際言語文化研究科 *2				241				22				263	
情報科学研究科 *2	1		1 (0) <0>	263				17	1 (0)		1 (0) <0>	280	
人間情報学研究科 *1				147				25				172	
合計	287 (76)	127 (65)	414 (141) <114>	15,005	24	7	31 <14>	7,432	311 (76)	134 (65)	445 (141) <128>	22,437	

注 ()は外国人留学生を示し、内数。なお、博士については、博士後期課程・医学博士課程在籍時に外国人留学生であった者を計上。
< >は博士後期課程・医学博士課程を満期退学後に学位を取得した者を示し、内数。
旧制学位は名古屋医科大学設置(昭和6年)以降の累計。
*1は平成15年度から学生募集停止。*2は平成29年度から学生募集停止。

卒業・修了後の進路

学部卒業後

令和6年5月1日現在

区分	進学			就職			その他			合計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
文学部	12	15	27	34	63	97	3	5	8	49	83	132
教育学部	6	13	19	16	35	51	2	2	4	24	50	74
法学部	16	14	30	76	56	132	4	4	8	96	74	170
経済学部	9	3	12	133	59	192	14	2	16	156	64	220
情報学部・情報文化学部	77	15	92	42	17	59	2		2	121	32	153
理学部	181	42	223	38	10	48	11	2	13	230	54	284
医学部(医学科)	1		1	80	22	102				81	22	103
医学部(保健学科)	25	27	52	23	116	139	4	3	7	52	146	198
工学部	532	79	611	46	13	59	20	3	23	598	95	693
農学部	94	61	155	13	9	22	3	4	7	110	74	184
合計	953	269	1,222	501	400	901	63	25	88	1,517	694	2,211

学部卒業後の産業別就職者数

令和6年5月1日現在

分類	文学部			教育学部			法学部			経済学部			情報学部・情報文化学部			理学部		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
農業・林業																		
建設業		1	1	1	1	2	3		3	5	1	6						
製造業	5	14	19	3	6	9	9	12	21	26	15	41	2	2	4	7	1	8
電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	2	1		1	3	3	6	4		4	1		1			
情報通信業	7	9	16	1	5	6	9	5	14	18	12	30	17	8	25	11	3	14
運輸業・郵便業	1	2	3		3	3	4	1	5	2	2	4	2		2	1		1
卸売・小売業	3	3	6	1	4	5	4	1	5	5	1	6	2	1	3	3		3
金融・保険業	1	1	2	1	3	4	8	8	16	34	12	46	5	2	7	4		4
不動産業・物品賃貸業		2	2				1	1	2	2		2	2	1	3	2	1	3
学術研究・専門技術サービス業		6	6	1	1	2	7	3	10	18	5	23	6	1	7	2		2
宿泊業・飲食サービス業		2	2					1	1									
生活関連サービス業・娯楽業		1	1								1	1						
教育・学習支援業	5	3	8	5	4	9				3		3				5	2	7
医療・福祉		1	1		1	1	2		2	1		1						
複合サービス事業		1	1															
サービス業	1	2	3		2	2	5	2	7	4	2	6	3	1	4	2		2
公務	9	12	21	2	5	7	19	17	36	11	8	19	1	1	2	1	3	4
その他	1	2	3				2	2	4				1		1			
合計	34	63	97	16	35	51	76	56	132	133	59	192	42	17	59	38	10	48

分類	医学部(医学科)			医学部(保健学科)			工学部			農学部			合計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
農業・林業															
建設業							3	2	5				12	5	17
製造業					1	1	12	4	16	3	1	4	67	56	123
電気・ガス・熱供給・水道業				1	1	1	1	1	2		1	1	11	7	18
情報通信業					2	2	10	2	12		1	1	73	47	120
運輸業・郵便業								3	2	5	1		1	14	24
卸売・小売業											2	1	3	20	31
金融・保険業							3		3		2	2	56	28	84
不動産業・物品賃貸業								1	1				7	6	13
学術研究・専門技術サービス業				1		1	9	1	10	4		4	48	17	65
宿泊業・飲食サービス業														3	3
生活関連サービス業・娯楽業					1	1								3	3
教育・学習支援業				1		1							19	9	28
医療・福祉	80	22	102	20	100	120							103	124	227
複合サービス事業											1	1		2	2
サービス業							2		2				17	9	26
公務				1	11	12	2		2	3	2	5	49	59	108
その他							1		1				5	4	9
合計	80	22	102	23	116	139	46	13	59	13	9	22	501	400	901

博士前期課程修了後

令和6年5月1日現在

区 分	修了者			進学者			教 員						教員以外の専門的・技術的職業			その他の職業			その他		
	男子	女子	計	男子	女子	計	大学			大学以外			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
							男子	女子	計	男子	女子	計									
人文学研究科	38	78	116	13	15	28		1	1	3	1	4	6	7	13	8	22	30	8	32	40
教育発達科学研究科	15	28	43	7	9	16							4	11	15	3	6	9	1	2	3
法学研究科	18	41	59	4	10	14							1	5	6	8	19	27	5	7	12
経済学研究科	30	20	50	7	1	8							3	4	7	15	12	27	5	3	8
理学研究科	150	40	190	60	16	76			2	1	3	70	18	88	13	4	17	5	1	6	
医学系研究科	37	50	87	4	6	10						24	38	62	7	6	13	2		2	
工学研究科	627	56	683	57	10	67						483	41	524	62	3	65	25	2	27	
生命農学研究科	84	89	173	19	9	28						44	51	95	20	24	44	1	5	6	
国際開発研究科	25	31	56	4	2	6						2	5	7	10	11	21	9	13	22	
多元数理科学研究科	50	1	51	15	1	16			2		2	22		22	8		8	3		3	
環境学研究科	89	60	149	8	10	18						55	28	83	21	11	32	5	11	16	
情報学研究科	137	31	168	21	3	24				2	2	89	15	104	20	9	29	7	2	9	
創薬科学研究科	19	12	31	5	2	7						11	9	20	1	1	2	2		2	
合 計	1,319	537	1,856	224	94	318		1	1	7	4	11	814	232	1,046	196	128	324	78	78	156

博士後期課程・医学博士課程修了後

令和6年5月1日現在

区 分	修了者・単位等認定による退学者			教 員						教員以外の専門的・技術的職業			その他の職業			特別研究員等に採用		
	男子	女子	計	大学			大学以外			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
				男子	女子	計	男子	女子	計									
人文学研究科	14	23	37	7		7					1	1	2	1	3			
文学研究科	1	1	2		1	1												
教育発達科学研究科	6	18	24		5	5	2		2	3	3	6		3	3			
法学研究科	7	6	13	1		1		1	1	1	1	2	1		1			
経済学研究科	3	4	7	2	1	3												
理学研究科	28	10	38	4		4				21	6	27	1	1	2			
医学系研究科	109	52	161	1	10	11				78	24	102	1	1	2	7		7
工学研究科	90	20	110	5	3	8				51	4	55	4		4	14	2	16
生命農学研究科	18	11	29	3	1	4				5	3	8	3	1	4	2	1	3
国際開発研究科	6	5	11	1	2	3				1		1	2	1	3			
多元数理科学研究科	15		15							7		7				2		2
環境学研究科	25	9	34	2	1	3		1	1	10	2	12	4		4	6	2	8
情報学研究科	20	9	29	5	1	6		1	1	10	4	14					1	1
情報科学研究科	1	1	2							1	1	2						
創薬科学研究科	7	4	11							6	1	7		1	1	1	2	3
合 計	350	173	523	31	25	56	2	3	5	194	50	244	18	9	27	32	8	40

区 分	大学院研究生等			外国へ研究留学			帰国した留学生			その他		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
人文学研究科								1	1	5	20	25
文学研究科										1		1
教育発達科学研究科		2	2							1	5	6
法学研究科							1	1	4	3	7	
経済学研究科									1	3	4	
理学研究科	1		1				1	1	1	2	3	
医学系研究科	5	1	6						17	16	33	
工学研究科		1	1						16	10	26	
生命農学研究科									5	5	10	
国際開発研究科		1	1						2	1	3	
多元数理科学研究科									6		6	
環境学研究科							1	2	3	2	1	3
情報学研究科							1		1	4	2	6
情報科学研究科												
創薬科学研究科												
合 計	6	5	11				2	5	7	65	68	133

主な教育・研究プログラム

特色ある教育プログラム、プロジェクト等

▶国際プログラム群(G30)

課程	プログラム	学部(学科)・研究科
学士課程	自動車工学プログラム	工学部 (電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科)
	物理系プログラム	理学部 (物理学科)
	化学系プログラム	理学部 (化学科)、工学部 (化学生命工学科)
	生物系プログラム	理学部 (生命理学科)、農学部 (応用生命科学科)
	国際社会科学プログラム	法学部 (法律・政治学科)、経済学部 (経済学科、経営学科)
博士前期課程、医学修士課程	「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部 (人文学科)
	物理・数理系プログラム	理学研究科、多元数理科学研究科
	化学系プログラム	理学研究科、工学研究科
	生物系プログラム	理学研究科、生命農学研究科、医学系研究科
	経済・ビジネス国際プログラム	経済学研究科
	言語学・文化研究プログラム	人文学研究科
	「アジアの中の日本文化」プログラム	人文学研究科
	自動車工学プログラム言語学	工学研究科
	環境土木工学プログラム	工学研究科、環境学研究科
	地球環境科学プログラム	環境学研究科
博士後期課程、医学博士課程	物理工学プログラム	工学研究科
	公衆衛生学プログラム	医学系研究科
	物理・数理系プログラム	理学研究科、多元数理科学研究科
	化学系プログラム	理学研究科、工学研究科
	生物系プログラム	理学研究科、生命農学研究科
	医学系プログラム	医学系研究科
	環境土木工学プログラム	工学研究科、環境学研究科
	地球環境科学プログラム	環境学研究科
	物理工学プログラム	工学研究科

▶博士課程教育リーディングプログラム

類型・テーマ	プログラム	部局名
複合領域型(環境)	グリーン自然科学国際教育研究プログラム	理学研究科、工学研究科、生命農学研究科
オンリーワン型	法制度設計・国際的の制度移植専門家の養成プログラム	法学研究科
オールラウンド型	PhDプロフェッショナル登門	全研究科
複合領域型(横断的テーマ)	フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム	理学研究科、工学研究科
複合領域型(情報)	実世界データ循環学リーダー人材養成プログラム	情報学研究科、工学研究科、医学系研究科、経済学研究科
複合領域型(多文化共生社会)	「ウェルビーイングinアジア」実現のための女性リーダー育成プログラム	国際開発研究科、教育発達科学研究科、生命農学研究科、医学系研究科

▶ジョイント・ディグリープログラム

専攻名	連携大学所在国	研究科
名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻	オーストラリア	医学系研究科
名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻	英国	理学研究科
名古屋大学・ Lund 大学国際連携総合医学専攻	スウェーデン	医学系研究科
名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻	タイ	生命農学研究科
名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	ドイツ	医学系研究科
名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学専攻	オーストラリア	生命農学研究科
名古屋大学・チュロンコン大学国際連携サステナブル材料工学専攻	タイ	工学研究科

▶卓越大学院プログラム

プログラム	部局名	実施期間
トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム	理学研究科、工学研究科、生命農学研究科、創薬科学研究科	平成30年度～令和 6年度
未来エレクトロニクス創成加速DII協働大学院プログラム	工学研究科	平成30年度～令和 6年度
情報・生命医科学コンポーネーション グローカルアライアンス卓越大学院	医学系研究科、生命農学研究科、情報学研究科、創薬科学研究科	令和 元年度～令和 7年度
ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム	人文学研究科、法学研究科、経済学研究科、情報学研究科、工学研究科、環境学研究科	令和 2年度～令和 8年度

▶数理データ・サイエンス・AIプログラム

プログラム	部局名	実施期間
名古屋大学数理・データサイエンス・AIリテラシー教育プログラム	全学部	令和 2年度～令和 8年度
名古屋大学数理・データサイエンス・AI応用基礎教育プログラム	全学部	令和 4年度～令和 9年度

▶次世代研究者挑戦的研究プログラム

プログラム	部局名	実施期間
東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業	全研究科	令和 6年度～令和10年度

▶国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業 (BOOST) 次世代AI人材育成プログラム (博士後期課程学生支援)

プログラム	部局名	実施期間
TokAI BOOST: 東海国立大学機構次世代AI人材育成事業	全研究科	令和 6年度～令和 8年度

▶履修証明プログラム

プログラム	部局名	開設年度
組み込みシステム技術者のための技術展開力育成プログラム (enPiT-Pro Emb) 車載組み込みシステムコース	情報学研究所	平成30年度
産業データ科学履修プログラム	数理・データ科学教育研究センター	令和2年度
モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム	数理・データ科学教育研究センター	令和5年度
現場で働く教員・指導医のための医学教育学プログラム—基礎編—	医学系研究所	令和5年度
NAGOYA Clinical Informatics Program (名古屋医療情報学プログラム、NCIP)	医学系研究所	令和6年度

▶大学の世界展開力強化事業

類型	事業名	部局名	実施期間
アジア高等教育共同体(仮称)形成促進 タイプA:継続コンソーシアム	東アジア共通法の深化と世界への発信にむけた法的・政策的プラットフォームを支える人材育成	法学部/法学研究科	令和3年度～ 令和7年度
アジア高等教育共同体(仮称)形成促進 タイプB:新規コンソーシアム	アジア諸国における炭素ゼロナイズーションのための人材育成	工学部/工学研究科(主幹部局)、経済学部/経済学研究所、 国際開発研究科	令和3年度～ 令和7年度
インド太平洋地域等との大学間交流形成支援 主な交流先:オーストラリア	ポストSDGs時代の経済安全保障に貢献できる自律協働型国際プロフェッショナル人材育成	農学部/生命農学研究科(主幹部局)、文学部/人文学研究科、 法学部/法学研究科、経済学部/経済学研究所、 情報学部/情報学研究所、理学部/理学研究科、 医学部/医学系研究所、工学部/工学研究科、国際開発研究科、 多元数理科学研究科、環境学研究所、創薬科学研究科	令和4年度～ 令和8年度
米国等との大学間交流形成支援 タイプA:交流型	微分型成長を重視した分野横断型日米協創人材育成	工学部/工学研究科(主幹部局)、文学部/人文学研究科、 教育学部/教育発達科学研究科、法学部/法学研究科、 経済学部/経済学研究所、情報学部/情報学研究所、 理学部/理学研究科、医学部/医学系研究所、 農学部/生命農学研究科、国際開発研究科、多元数理科学研究科、 環境学研究所、創薬科学研究科	令和5年度～ 令和9年度
ASEAN諸国からの留学生受入、定着促進のためのシステム構築等支援	サステナブルエネルギー材料	工学研究科	令和5年度～

▶WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業

事業名	部局名
Society 5.0をリードするコンソーシアムTOKAIの構築 ～STEAM for SDGs We are the World～	教育学部附属学校

▶スーパーサイエンスハイスクール(基礎枠)

事業名	部局名	実施期間
サイエンス・エージェンシーを育成するカリキュラムの開発と実践～萌えから推し、そしてリアルへサイエンスエコシステムの構築～	教育学部附属学校	令和6年度～令和10年度

▶スーパーサイエンスハイスクール(重点枠)

事業名	部局名	実施期間
高大接続による世界に伍する自立した高校生の育成～コトモノ TOKAI IMPACT「ときとき」から「とっきん」とっきんへ～	教育学部附属学校	令和6年度～令和10年度

大型の競争的研究資金

▶科学研究費助成事業を除く主なプログラム

令和6年5月1日現在

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
革新的パワーエレクトロニクス創出基盤技術研究開発	文部科学省	社会実装を目指したGaN縦型パワーデバイス作製技術の確立	未来材料・システム研究所			令和2年度～令和7年度
戦略的創造研究推進事業(CREST)	国立研究開発法人科学技術振興機構	共創型発声機能拡張技術の構築	情報基盤センター	戸田 智基	教授	令和元年度～令和6年度
		植物ホルモンフロアトラスの構築	トランスフォーマティブ生命分子研究所	土屋 雄一朗	特任准教授	令和元年度～令和6年度
		細胞外微粒子への生体応答と発がん・動脈硬化症との関連の解析	医学系研究所	豊國 伸哉	教授	令和元年度～令和6年度
		あいまい性を考慮したRI AI基盤技術の開発	情報学研究所	森 健策	教授	令和2年度～令和7年度
		任意制御コム光源の開発と高感度分光への展開	工学研究科	西澤 典彦	教授	令和3年度～令和7年度
未来社会創造事業	国立研究開発法人科学技術振興機構	高分子微粒子の構造・力学ダイナミクスの高速AFM解析	理学研究科	内橋 貴之	教授	令和3年度～令和7年度
		RI AI基盤を利用した内視鏡手術支援AI Robot	未来社会創造機構	長谷川 泰久	教授	令和2年度～令和7年度
共創の場形成支援プログラム本格型	国立研究開発法人科学技術振興機構	ソルガムの社会実装における重要遺伝子の同定及び集積育種	生物機能開発利用研究センター	佐塚 隆志	教授	令和3年度～令和7年度
		CFRPの多軸・繰り返し疲労損傷進展評価と余寿命予測モデル構築	工学研究科	荒井 政大	教授	令和4年度～令和6年度
医療研究開発推進事業費補助金	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点に関する東海国立大学機構名古屋大学による研究開発	未来社会創造機構	松田 亮太郎	教授	令和4年度～令和6年度
		地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点に関する東海国立大学機構名古屋大学による研究開発	未来社会創造機構	森川 高行	教授	令和4年度～令和6年度
健康・医療分野におけるムーショット型研究開発等事業	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	国産既存薬の新効能による膵がんの間質初期化治療法の開発と第I/II相医師主導治験の実施	医学部附属病院	川嶋 啓揮	教授	令和3年度～令和6年度
戦略的創造研究推進事業	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	化学を基盤としたmRNAの分子設計・製造法の革新とワクチンへの展開	理学研究科	阿部 洋	教授	令和3年度～令和6年度
健康・医療分野におけるムーショット型研究開発等事業	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	慢性炎症の制御によるがん発症ゼロ社会の実現	医学系研究所	西川 博嘉	教授	令和4年度～令和7年度

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
電気自動車用革新型蓄電池開発		亜鉛負極電池の研究開発	工学研究科	高橋 康史	教授	令和3年度～令和7年度
		フッ化物電池の研究開発	工学研究科	福塚 友和	教授	令和3年度～令和7年度
グリーンイノベーション基金事業	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	アンモニア合成触媒開発/ 塩基性複合酸化物系触媒	未来社会創造機構	永岡 勝俊	教授	令和3年度～令和6年度
		低圧・低濃度CO ₂ 分離回収の低コスト化技術開発・実証/工場排ガス等からの中小規模CO ₂ 分離回収技術開発・実証/LNG未利用冷熱を活用したCO ₂ 分離回収技術開発・実証	未来社会創造機構	則永 行庸	教授	令和4年度～令和6年度
		溶液成長法による超高品質SiCウェハの開発(実施項目)①大口径化技術開発、②低欠陥密度化技術開発、③長尺化技術開発、④高速成長技術開発、⑤デバイス実証用エピ成長の実施とデバイスプロセス影響の確認	未来材料・システム研究所	宇治原 徹	教授	令和4年度～令和7年度
地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)	独立行政法人国際協力機構	デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラと草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト	生命農学研究科	大蔵 聡	教授	令和4年度～令和6年度

注 部局名、職名は採択(決定)当時。

▶令和5年度競争的資金新規採択分

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
戦略的創造研究推進事業	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	化学を基盤としたmRNAの分子設計・製造法の革新とワクチンへの展開	理学研究科	阿部 洋	教授	令和5年度
戦略的イノベーション創造プログラム	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	地域活性化のためのグローバルインターパス基盤の研究開発	未来社会創造機構	河口 信夫	教授	令和5年度～令和7年度
		先進的モビリティシステムを活用したスマート・ディストリクトの構築	未来社会創造機構	森川 高行	教授	令和5年度～令和7年度
戦略的創造研究推進事業	国立研究開発法人科学技術振興機構	ERATO 山内物質空間テクトニクスプロジェクト	工学研究科	山内 悠輔	教授	令和5年度～令和6年度
戦略的創造研究推進事業(CREST)	国立研究開発法人科学技術振興機構	計測データ駆動型薄膜プロセス最適化システムの開発	工学研究科	吉田 隆	教授	令和5年度～令和6年度

注 部局名、職名は採択(決定)当時。

▶令和5年度科学研究費助成事業新規採択分

事業名	担当省庁等	研究課題名	部局名	研究代表者	職名	研究期間
科学研究費助成事業(基盤研究(S))	文部科学省、独立行政法人日本学術振興会	超並列ペプチド1分子アミノ酸配列決定法の開発	工学研究科	村上 裕	教授	令和5年度～令和9年度
		動的・液体推進剤回転デトネーションエンジン物理解明:弾道・軌道上フライト実証展開	未来材料・システム研究所	笠原 次郎	教授	令和5年度～令和9年度
		世界最高ルミノシティ加速器実験によるフレーバーアノマリー問題の探究	素粒子宇宙起源研究所	飯嶋 徹	教授	令和5年度～令和9年度
		ハロゲン元素を活性中心とする高機能触媒の創製	工学研究科	石原 一彰	教授	令和5年度～令和9年度
		負性インダクタンスと熱ゆらぎを積極利用した複雑な最適化問題を解く量子アニーリング	工学研究科	藤巻 朗	教授	令和5年度～令和9年度
		ペプチドシグナリングを介した植物の形態形成・環境応答機構	理学研究科	松林 嘉克	教授	令和5年度～令和9年度
科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際先導研究))		デトネーションエンジンの物理解明:宇宙飛行実証国際共同研究	未来材料・システム研究所	笠原 次郎	教授	令和5年度～令和11年度
科学研究費助成事業(学術変革領域研究(A)総括班)		ラジカルの発生と反応制御を担う触媒の創製と分子変換法の開拓	工学研究科	大井 貴史	教授	令和5年度～令和9年度

注 部局名、職名は採択(決定)当時。

国際交流

学生の海外留学者数

令和5年度

地域区分	留学先国等名	文人文		教育		法		経済		情報		理		医		工		農		国際研究	多元数理科学	環境学	創薬科学	合計		総計	
		学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科	学部	研究科					学部	研究科		
アジア	インド							1						1								2	3	2	5		
	インドネシア		4		1	1		1				4		1		2		1	1	4		8		6	22	28	
	カザフスタン	1						1									1							1	2	3	
	カンボジア					2													12	15	1				14	16	30
	シンガポール				2				3		2	5	2	2	2		1	14			2		1	10	26	36	
	スリランカ																						1	0	2	2	
	タイ	1		4			3		5		4			1	2		6	4	10	3	1	4	35	13	48		
	ネパール																			2		2		0	4	4	
	バングラデシュ														1	1								1	1	2	
	フィリピン		2	1							1	1								1	1	22	1	5	28	33	
	プータン																				1			0	1	1	
	ベトナム		1				1						1								1		4	0	9	9	
	マレーシア																1		1				3	2	3	5	
	モンゴル					1															1		4	1	5	6	
	ラオス																						2	0	2	2	
	韓国	1	22	12		18	7			1	3	2	3	10	11	8	33			3		3	11	52	96	148	
	香港		1			1		1									2						1	3	2	13	15
台湾	2	7								13	2	5	2	2								5	1	6	45	51	
中国	6	8	6	4	15		1	1	2	5	4	1	1		3	10	1	1	1	1	7	5	39	38	77		
オーストラリア	5	1	2		2	1	2		2	1		6	6	7	5	4	7	3				5	31	28	59		
ニュージーランド												1											0	2	2		
北米	米国	3	1	13	9	8		12		12	37	8	23	25	24	30	38	8	13	6	1	8	2	119	162	281	
	カナダ	4	1	1		1		1			8			6	7	5	12	2	3			2	20	33	53		
中南米	グアテマラ																					1	0	1	1		
	コロンビア																			1			0	1	1		
	チリ																				1		0	1	1		
	ブラジル		1																					0	1	1	
	ペルー										1										1			0	2	2	
	メキシコ										1										1			0	2	2	
	アイスランド																	2						0	2	2	
	アイルランド										5		1			1	2							1	8	9	
	イタリア		1			2		1		1	3	2	10			8		20		3			3	6	48	54	
	英国	3	1	2	3	3	3	8		2	5	2	4	3	1	4	5						1	6	27	29	56
	オーストリア		1								3			4	2	3	12		1				1	7	20	27	
	オランダ			1	1		1	2			1		1			1	1						1	4	6	10	
	ギリシャ										6												1	0	9	9	
	クロアチア										1													0	1	1	
	スイス						1	1			1	1	10							1		1		2	14	16	
	スウェーデン			1		1				1	1	1	7	2		2						1		10	7	17	
	スペイン										3		5				3		1					0	12	12	
チェコ										1						1							0	2	2		
デンマーク	1				1					1					1	4							3	5	8		
ドイツ		2			4	1	4			12		14	10	2	3	13			1		1	9	21	55	76		
ノルウェー	2		1		2			1						2		1							7	2	9		
ハンガリー										1													0	1	1		
フィンランド	1		1				1			1	2	5			1	1							6	7	13		
フランス	4	3	2	2	2		1			3		4	4	1	1	5	4			2	7	18	27	45			
ベルギー		1								1						1						1	0	4	4		
ポーランド		1								1			3		2								3	4	7		
ポルトガル										2										1			0	3	3		
マルタ										1													1	2	3		
リトアニア													5		1	1							5	0	5		
中東	アラブ首長国連邦					1														1		1	0	4	4		
	トルコ				2											1	2					1	1	5	6		
	パキスタン																			2			0	2	2		
	ヨルダン																					1	0	1	1		
	チュニジア															1							0	1	1		
アフリカ	ナイジェリア																					1	0	1	1		
	マラウイ																			1			0	1	1		
	モーリシャス															1							0	1	1		
	南アフリカ																						0	1	1		
オンライン留学		24	18			14				10	11		232	100		8	7	18	16			30	288	200	488		
総計		58	77	47	24	81	16	45	3	28	146	36	98	330	171	78	213	54	77	65	13	101	42	757	1,046	1,803	

注 海外留学の種類・目的は、学位取得、交換留学、研究のための渡航、語学習得、インターンシップを含む。

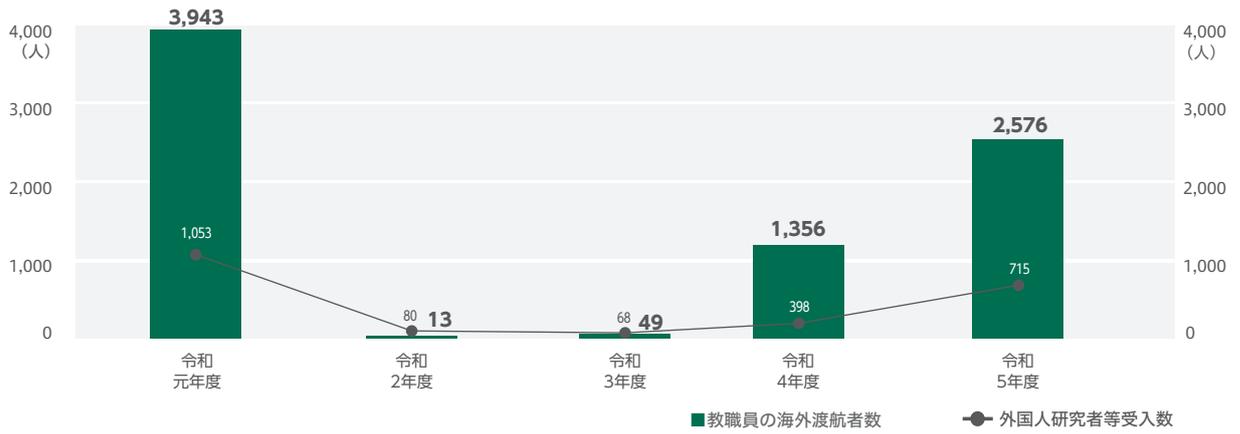
令和4年度に出发し、令和5年度に引き続き渡航を継続した者を含む。

情報学部には、情報文化学部の人数、情報学研究科には、情報科学研究科の人数を含む。

地域区分は外務省の基準による。

JASSO留学生調査の区分に基づき、マカオは中国に含め、香港は中国と別集計。

教職員の海外渡航者数・外国人研究者等受入数の推移



国（地域）別留学生・外国人研究者受入数

▶留学生

地域区分	国（地域）名	受入人数	
アジア	インド	28	
	インドネシア	97	
	カンボジア	33	
	シンガポール	20	
	スリランカ	23	
	タイ	64	
	韓国	150	
	中国	1,393	
	ネパール	1	
	パキスタン	14	
	バングラデシュ	21	
	東ティモール	3	
	フィリピン	43	
	ブルネイ	1	
	ブータン	13	
	ベトナム	93	
	マレーシア	26	
	ミャンマー	22	
	モルディブ	1	
	モンゴル	57	
ラオス	12		
台湾	51		
香港	16		
小計	2,182		
大洋州	オーストラリア	10	
	ソロモン諸島	1	
	パプアニューギニア	2	
	パラオ	1	
小計	14		
北米	米国	49	
	カナダ	11	
小計	60		
中南米	アルゼンチン	3	
	エクアドル	1	
	グアテマラ	1	
	コロンビア	7	
	チリ	2	
	ドミニカ共和国	1	
	パラグアイ	1	
	ブラジル	16	
	ベネズエラ	1	
	ペルー	8	
	ボリビア	2	
	ホンジュラス	1	
	メキシコ	4	
	小計	48	
	欧州	アイスランド	1
		アイルランド	1
アルバニア		1	
イタリア		13	
ウクライナ		5	
ウズベキスタン		29	
英国		21	
エストニア		1	
オーストリア		4	
オランダ		3	
カザフスタン		5	
北マケドニア		1	
キプロス		1	

令和5年度

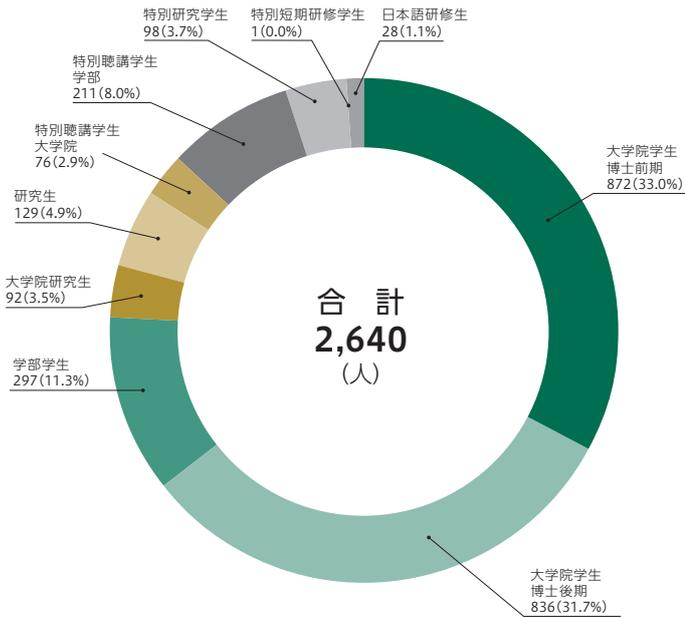
▶外国人研究者等

令和5年度

地域区分	国（地域）名	受入人数	
アジア	アフガニスタン	3	
	インド	17	
	インドネシア	15	
	韓国	45	
	カンボジア	1	
	シンガポール	17	
	タイ	82	
	台湾	28	
	中国	103	
	バングラデシュ	2	
	フィリピン	8	
	ベトナム	2	
	香港	6	
	マレーシア	4	
	モンゴル	21	
	ラオス	2	
	小計	356	
	大洋州	オーストラリア	11
		ニュージーランド	5
	小計	16	
北米	米国	90	
	カナダ	5	
小計	95		
中南米	コロンビア	18	
	ブラジル	5	
小計	23		
欧州	アイルランド	2	
	イタリア	12	
	ウズベキスタン	5	
	英国	33	
	オーストリア	7	
	オランダ	10	
	カザフスタン	1	
	ギリシャ	2	
	スイス	6	
	スウェーデン	4	
	スペイン	4	
	チェコ	7	
	デンマーク	4	
	ドイツ	28	
	トルコ	2	
	ノルウェー	2	
ハンガリー	5		
フィンランド	11		
フランス	41		
ベルギー	8		
ポーランド	2		
ポルトガル	1		
ラトビア	1		
ルーマニア	2		
ルクセンブルク	2		
ロシア	1		
小計	203		
中東	アラブ首長国連邦	1	
	イスラエル	5	
	イラク	3	
	イラン	2	
	カタール	1	
小計	12		
アフリカ	エジプト	3	
	ガーナ	2	
	ケニア	2	
	チュニジア	1	
	南アフリカ	2	
小計	10		
合計	2,640		
合計	715		

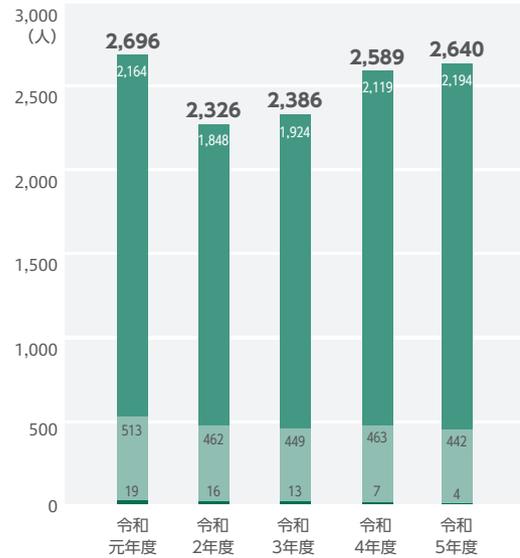
受入区分別留学生数

令和5年度



留学生数の推移

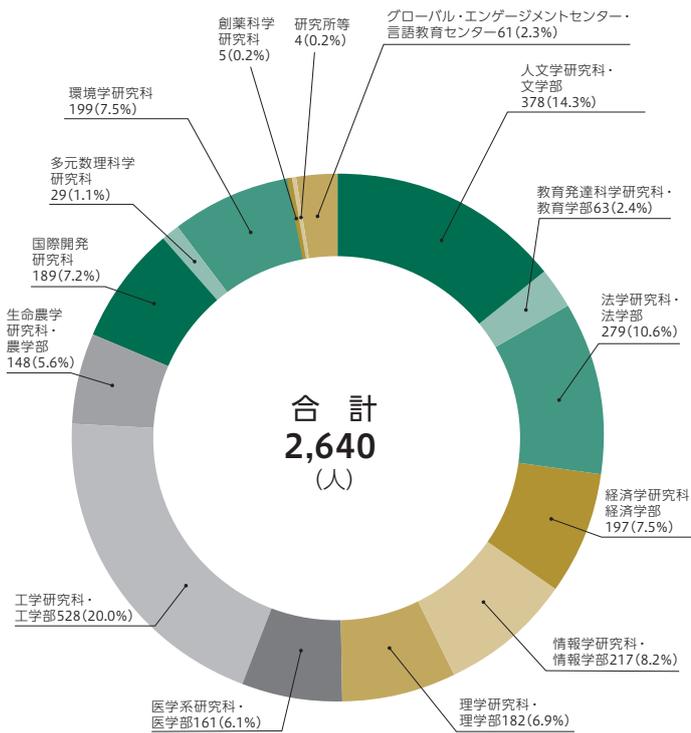
各年度実績



- 私費留学生
- 国費留学生
- 外国政府派遣留学生

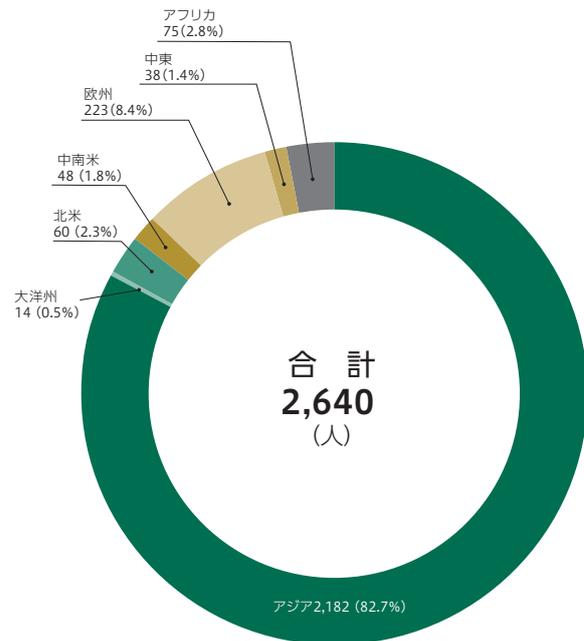
所属別留学生数

令和5年度



地域区分別留学生数

令和5年度



国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
62ヶ国・地域等		162協定(※授業料不徴収 128協定)		331協定(※授業料不徴収119協定)		
中国				※ 上海外国語大学日本文化経済学院及び国際文化交流学院	人文	2015
				北京師範大学教育学部	教	2015
				中国山東省科技発展戦略研究所	環	2015
				※ 西安外国語大学日本文化経済学院	人文	2016
				※ 中国人民大国外語学院	人文	2016
				中国地震局地球物理研究所	環・減災	2017
				※ 天津大学建築学院	環・工	2018
				福建農林大学 HBMC FAFU-UCR ジョイントセンター	農	2018
				南方科技大学量子科学技術研究所	多元・情報	2019
				※ 大連理工大学建設工学部	工	2020
				香港中文大学(深圳) データ科学学院	多元・情報	2020
				カトマンズ大学理学部	環	2013
ネパール	1			※ パングラデシュ農業大学	農	2000
パングラデシュ	3			パングラデシュ工科大学物理学部	水	2008
				ダッカ大学社会科学部	国開	2010
				※ フィリピン大学マニラ校看護学部・看護系研究科	医	2015
フィリピン	6	※ フィリピン大学ロスピニョス校	2014	※ デラサル大学工学部	工・環	2015
		国際イネ研究所	2019	フィリピン大学ロスピニョス校	国開	2023
		ピサヤ国立大学	2019	ブータン研究所	国開	2010
ブータン	1			ベトナム国家と法研究所	法	1995
				※ ハノイ法科大学	法	1999
				※ ホーチミン市法科大学	法	1999
				ベトナム科学技術アカデミーホーチミン資源地理研究所	環	2008
				※ ベトナム国家大学ホーチミン市校科学部環境科学学部	環	2008
				※ 賢翁大学	経	2010
				フエ医科薬科大学	医	2012
				ベトナム科学技術アカデミー数学研究所	多元	2013
				ホーチミン医科薬科大学医療センター	医病	2016
				ハノイ国立教育大学	教	2023
				※ 香港中文大学医学部 (DD)	医	2022
香港	5	※ 香港中文大学	2010			
		※ 香港大学	2010			
		※ 香港城市大学	2017			
		※ 香港理工大学	2019			
マレーシア	5			マラ工科大学機械工学部	情報	2011
				マレーシアアブラ大学理学部	工	2013
				スルタン・イドリス教育大学	教	2017
				マレーシアマラッカ技術大学	工	2020
				マラヤ大学 理学部 物理学科 プラズマ技術研究センター	環・低炭素プラズマ	2022
				ヤンゴン第一医科大学	医	2015
ミャンマー	2	※ ヤンゴン大学	2013	※ モンゴル国立医療科学大学	医	2004
		※ モンゴル国立大学	2006	モンゴル鉱物資源石油局地質情報センター	博	2006
		※ モンゴル科学技術大学	2009	モンゴル国立法律センター	法	2006
		モンゴル保健・スポーツ省	2016	※ モンゴル科学技術大学地質・鉱山学部	環	2006
		モンゴル自然環境・観光省	2017	モンゴル科学アカデミー地理学研究所	環	2007
				モンゴル科学アカデミー哲学・社会学・法学研究所	法	2010
				モンゴル国気象水文環境研究所	環	2012
				※ モンゴル国立教育大学	教	2013
				モンゴル科学技術大学地質・鉱山学部	博	2019
ラオス	3	※ ラオス国立大学	2001	ラオス国立農林業研究所	環・農	2009
				チャンバサック大学	環	2013
				メルボルン大学アジア法センター	法	2006
				オーストラリア連邦科学産業研究機構生態系科学部門	環・工	2011
				※ アデレード大学健康科学部 (JD)	医	2015
				※ 西オーストラリア大学理学部 (JD)	農	2018
				マッコーリー大学経営・経済学部	経	2019
				※ クイーンズランド大学工学部・建築情報工学部	工	2024
				マッコーリー大学	糖類	2024
オーストラリア	15	※ シドニー大学	1985	ニュージーランド国立水圏大気圏研究所	太陽	1989
		※ モナッシュ大学	2003	オークランド大学地球物理研究センター	太陽	1992
		※ フリンダース大学	2004	カンタベリー大学理学部	太陽	1998
		※ アデレード大学	2004	ビクトリア大学アジア太平洋研究センター	法	2002
		※ 南オーストラリア大学	2004	※ モントリオール理工科大学	工	2022
		※ オーストラリア国立大学	2006	ウィンザー大学教育学部	教	2023
		※ 西オーストラリア大学	2015			
		※ ニューサウスウェールズ大学	2018			
ニュージーランド	3					
カナダ	10	※ ヨーク大学	2006			
		※ トロント大学(The Faculty of Arts and Science)	2008			
		※ モントリオール大学	2012			
		アルバータ大学	2015			
		※ カルガリー大学	2016			
		※ オタワ大学	2016			
		※ プリディッシュコロンビア大学	2019			
		※ ノースカロライナ州立大学	1985	※ ミシガン大学工学部	工	1980
		ハーバード・エンチン研究所	1986	カリフォルニア大学ロサンゼルス校教育学部	教	1981
		※ シンシナティ大学	1986	カリフォルニア大学バークレー校物理学部	理	1987
		※ セント・オラフ大学	2000	ノースカロライナ大学チャペルヒル校医学部	医	1989
		※ 南イリノイ大学カーボンデール校	2000	アラスカ大学地球物理研究所	太陽	1990
		※ イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	2000	米国海洋大気局宇宙空間環境研究所	太陽	1992
		※ ニューヨーク大学	2001	米国海洋大気局地球物理データセンター	太陽	1993
		ケンタッキー大学	2008	マサチューセッツ工科大学ヘイスタック研究所	太陽	1994
		※ ミネソタ大学	2008	ハーバード大学医学部	医	1995
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校	2008	※ チューレン大学医学部	医	1995
		※ ノースカロライナ大学チャペルヒル校	2010	※ ベンリベン大学医学部	医	1997
		カリフォルニア大学デービス校	2012	カリフォルニア大学サン・ディエゴ校天体物理及び宇宙科学研究センター	太陽	1997
		カリフォルニア大学バークレー校	2012	※ コロラド鉱山大学	工	1998
		※ フロリダ大学	2015	アラスカ大学地球物理研究所	環・理	2002
		※ オレゴン大学	2017	※ デューク大学医学部	医	2002
		ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ	2020	※ ジョンスホプキンス大学医学部	医	2003
		マイクロン財団	2023	ウイスコンシン大学ロー・スクール	法	2003
				ウイスコンシン大学東アジア法律研究センター	法	2003
				メリーランド大学工学部機械工学科	工	2005
				ワシントン大学通信工学科材料科学工学センター	工	2005
				カリフォルニア大学ロサンゼルス校カリフォルニアアナシステム研究所	工	2006
				ノースウエスタン大学材料研究所	工	2006
				※ カリフォルニア大学バークレー校グローバルメトロポリタン研究センター	環	2007
				ミシガン州立大学物理天文学部	理	2007
				カリフォルニア大学サンタバーバラ校ブレイン環境科学・マネジメント研究科	環	2008
				ミシガン大学工学部高分子科学工学研究センター	環	2009
				パーズニア工科大学宇宙空間科学工学研究センター	太陽	2013
				コロラド大学ボルダー校大気宇宙物理学研究所	理	2013
				※ ワシントン大学工学部	工	2015
				アクロン大学法科大学院	法	2015
				オハイオ州立大学教育・人間環境学部	教	2015
				ミシガン大学教養学部化学科	工	2015
				オハイオ州立大学データ変換分析研究所	情報	2017
				ミシシッピ州立大学先端先端技術研究所	情報	2018
				※ デンバー大学ステュルム法科大学院	法	2019
				ブランダイス大学ヘラー社会政策・経営大学院	国開	2023
				国立ロザリオ大学生化学・薬学部	農	1993
				ルイスF. ルロア・カムボマル財団生化学研究所	農	1994
				※ パレ・グアテマラ大学工学部	工	2008
				ブラジル国立宇宙科学研究所	太陽	1997
				ジョアキン・ナブコ研究所	国開	1997
				ホンジュラス国立人類学歴史学研究所	高等研究	2018
				ラパス・サンアンドレス大学理学部附属チャカルタヤ宇宙線研究所	太陽	1992
				ソノラ大学	理	1989
				ヌエボ・レオン自治大学	工	2018
アルゼンチン	2					
グアテマラ	1					
ブラジル	4	※ ブラジル連邦大学	1999			
		※ サンパウロ大学	2008			
ホンジュラス	1					
ボリビア	1					
メキシコ	3	※ メキシコ国立自治大学	2015			
アイスランド	1	※ アイスランド大学	2016			
アルメニア	1					
		イタリア国立核物理学研究所	2005	エバン物理学研究所	太陽	1996
		※ カターニア大学	2008	※ パドヴァ大学土木環境建築工学科	環・工	2018
		※ ボローニャ大学	2011	※ ローマ第三大学法学科	法	2018
		ローマ大学サピエンツァ	2014	※ モデナ・レッジョ・エミリア大学 理工学部・大学院	情報	2018
				マルケ工科大学	情報	2019
				国立原子核物理学研究所 パドヴァ支部	素粒子	2019
				※ パドヴァ大学情報工学部門	未来材料・工	2020
				フェデリコ2世・ナポリ大学物理学科	素粒子	2020
				※ ボローニャ大学医学部	医	2022

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
62ヶ国・地域等		162協定(※授業料不徴収 128協定)		331協定(※授業料不徴収119協定)		
ウクライナ	1			ウクライナ科学アカデミー理論物理学研究所	理	1992
ウズベキスタン	6	※ タシケント国立法科大学	2006	ウズベキスタン共和国国立人権センター	法国	2021
		※ 世界経済外交大学	2010			
		※ タシケント工科大学	2015			
		※ ウズベキスタン共和国大統領直属国家行政アカデミー	2016			
		※ サマルカンド国立大学	2016			
		※ シェフィールド大学	1985			
英国	21	※ ウォリック大学	1985	ノッティンガム大学生命科学部	豊	1994
		※ プリズトル大学	2001	イースト・アングリア大学社会科学部国際開発学科	国開	1998
		※ ロンドン大学東洋アフリカ学院	2008	マンチェスター大学生命科学部	理	1999
		※ リーズ大学	2014	レスター大学物理天文学部	理	2008
		※ エディンバラ大学	2014	オックスフォード大学物理学部	理	2008
		※ ケンブリッジ大学セント・ジョンズ・カレッジ	2014	マンチェスター大学環境・開発研究科	環・工	2012
		※ セントアンドリュース大学	2017	エディンバラ大学理工学部化学科	理	2013
		※ ダラム大学	2017	エディンバラ大学理論物理ヒッグスセンター	素粒子	2014
				エディンバラ大学理工学部 (JD)	理	2017
				グラスゴー大学	理	2018
				ウォリック大学映画テレビ研究学科 (CP)	文学	2019
		エディンバラ大学医学部	医	2024		
オランダ	2	※ トゥエンテ大学	2017			
		※ ラドバウド大学	2018			
オーストリア	4	※ インスブルック大学	2012	ウィーン医科大学	医	2005
カザフスタン	2			ヨアネウム応用科学大学	情報	2013
				クラゲンフルト大学ソーシャルエコロジー研究所	環・工	2013
スイス	2	※ ジュネーブ大学	2010	カザフスタン人文・法科大学 (カザグ大学)	法	2004
スウェーデン	7	※ ウプサラ大学	2010	カザフスタン立法研究所	法国	2009
		※ スウェーデン王立工科大学	2011	ベルン大学学際的エコロジー研究センター	エコ	2007
				ルンド大学法学部	法	2003
スペイン	5			スウェーデン宇宙物理研究所	太陽	2005
				SAFER-チャルマース工科大学車両及び交通安全に関するセンター	グリモ	2012
				ルンド大学医学部	医	2014
				ルンド大学医学部 (JD)	医	2016
				カタロニア宇宙研究所	素粒子	2013
チェコ	1	※ チェコ工科大学	2018	バスコ気候変動センター	未来材料	2018
デンマーク	3	※ コペンハーゲン大学	1984	ボンティフィシア・コミージャス大学法学部	法	2020
		※ オーフス大学	2016	農業ゲノミクス研究センター	生物	2024
ドイツ	33	※ ブラウンシュバイク工科大学	1985	デンマーク工科大学ナノ製造評価センター	低温プラズマ	2020
		※ ミュンヘン工科大学	1997			
		※ ケムニッツ工科大学	2000	フライブルク大学経済学部	経	1972
		※ フライブルク大学	2001	ケルン大学第一物理学研究所	理	1989
		※ アーヘン工科大学	2012	マインツ大学化学薬学部	理	1997
				ドイツ航空宇宙研究機構航空宇宙医学研究所	環医	1997
				ウルム大学数学・経済学部	多元	1999
				フライブルク大学医学部	医	2000
				レーゲンスブルク大学法学部	法	2004
				ルール大学ボフム校物理天文学部及び電子情報学部	工	2005
				カイザーラウテルン工科大学建築/空間・環境計画/土木工学部	環	2007
				ベルリン自由大学環境政策研究所	環	2008
				ミュンヘン東欧法研究所	法国	2009
				ダルムシュタット工科大学土木工学・測地学科	工・環	2010
				ルール大学ボフム校数学部	多元	2011
				デュイスブルグ・エッセン大学東アジア研究所	教	2011
				フ라운ホーファー研究機構フ라운ホーファーICT (化学技術研究所)	コンボジ	2013
		CFK/パレー・スタード研究機構	コンボジ	2014		
		EBS法経大学ロースクール	法	2014		
		マインツ大学物理・数学・コンピュータ学部	工	2014		
		ライプニッツ生態都市・地域開発研究所	環	2015		
		フライブルク大学 医学部(JD)	医	2017		
		インベーションズフォーハイパフォーマンスマイクロエレクトロニクス	工・未来材料	2018		
		ハイリッヒハイネ大学デュッセルドルフ数学学部	理・ITbM	2018		
		ユーリッヒ総合研究機構	工・未来材料	2018		
		ケンブリッジ応用科学大学	未来	2018		
		グライフスワルト大学病院口腔及び顎顔面外科/形成外科	低温プラズマ	2020		
		ルール大学ボフム校物理天文学部および電子情報学部	低温プラズマ	2020		
		ミュンヘン・ルートヴィヒ・マクシミリアン大学医学部	医	2021		
		ミュンスター大学化学薬学部、有機化学研究所、生物化学研究所、医薬化学研究所	理・工・物産	2022		
ノルウェー	4	※ オスロ大学	2015	UiT ノルウェー北極大学理学部	宇地研	1993
		オスロ大学 (INTPART PROJECT)	2022	ノルウェー科学技術大学医学健康科学部	医	2018
ハンガリー	2			ハンガリー科学アカデミー法理学研究所	法	2004
フィンランド	2	※ ヘルシンキ大学	2019	ハンガリー外交アカデミー	国開	2021
フランス	17	※ ストラスブール大学	2001	フィンランド気象研究所地球物理部門	太陽	1994
		※ ボンゼショセ工科大学	2002	パリ第2大学 (パンデオン・アサス大学)	法	2006
		※ パリ・シテ大学 (元パリ第7大学 (パリ・ディドロ大学))	2004	パリ・ヴァル・ドゥ・セーヌ国立高等建築学校	環	2009
		※ リヨン第3大学	2006	ペルヴォール・モンペリエール工科大学	未来	2012
		※ グルノーブル・アルプ大学	2006	ランス・シャパーニュ・アルデンヌ大学ランス数学研究所	多元	2017
		※ パリ東大学	2009	クルルモンオーベルニュ大学	多元	2018
		※ リヨン高等師範学校	2012	フランス国立東洋言語文化大学	工・未来材料	2020
		※ フランス人間科学研究財団	2012			
		※ エクス=マルセイユ大学	2015			
		※ パリサクレ大学 (元パリ第11大学 (パリ南大学))	2017			
		ランス・シャパーニュ・アルデンヌ大学	2019			
ブルガリア	3			ソフィア大学天文学部	理	1989
				ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所及び宇宙科学研究所	理	1989
				ブルガリア科学アカデミー数学研究所	理	1989
ベルギー	1	※ ルーヴェン・カトリック大学	2016			
ポーランド	4	※ ワルシャワ大学	2010	グダニスク医科系大学医学部	医	1995
		ポーランド科学アカデミー高圧研究所	2015	ワルシャワ工科大学	工	1996
ラトビア	1			ラトビア大学	理	1989
リトアニア	1			リトアニア健康科学大学	理	2021
ロシア	12	ヨッフェ研究所	2016	ロシア連邦理論実験物理学研究所	理	1992
		ロシア科学アカデミーシベリア支部ルジャノフ半導体研究所	2016	ロシア連邦厚生省医学・生物学研究所	環医	1993
				モスクワ大学物理学部	工	1993
				モスクワ工業物理学部	工	1998
				ロシア科学アカデミーコンピュータ支援設計研究所	工	2005
				ロシア科学アカデミー極東支部宇宙物理学及び電波伝搬研究所	宇地研	2007
イスラエル	1			ロシア科学アカデミーシベリア支部太陽地球系物理学研究所	宇地研	2008
				モスクワ大学化学研究科	環	2010
				ロシア科学アカデミーシベリア支部宇宙物理学及び超高層大気物理学研究所	宇地研	2012
				ムルマンスク極地地球物理学研究所	宇地研	2017
				テルアビブ大学物理・天文学部	素粒子	2017
イラン	2			グルディスタン大学工学部	環	2013
トルコ	3	※ ビルゲント大学	2010	グルディスタン大学工学部	未来材料	2018
				イスタンブール工科大学	環	2009
				イスタンブール工科大学	リーディング	2014
エジプト	3	カイロ大学	2011	タンタ大学工学部	工	2008
ガーナ	1			アシュート大学理学部	理	2018
ケニア	3	※ ナイロビ大学	2013	ガーナ大学社会科学部	国開	2010
		ケニア農畜産業研究機構	2019	アフリカ人造り拠点研究所	農国	2002
		ステレンボッシュ大学	2014			
南アフリカ	3			南アフリカ天文台	理	1998
国際機関など (その他)	8	東南アジア地域農業教育研究センター	1983	人間科学研究評議会 (ユニドロフ)	国開	2014
		欧州原子核研究機構	1990	私法統一国際協会 (ユニドロフ)	法	2015
		国際連合地域開発センター	2013	ユス・コム・ネットライアングル交流プログラム協定 (キャンパス・アジア中核拠点形成支援)	法	2017
		タシケント工科大学及び筑波大学	2015			
		チュロロンコン大学・ハノイ工科大学・ラオス国立大学	2016			
		上海交通大学・韓国海洋大学校・チュロロンコン大学	2023			

注 ※は、授業料を不徴収とする大学間 (部局間) 協定を結んでいる機関を示す。
 (JD)はジョイントディグリープログラム、(DD)はダブルディグリープログラム、(CP)はコチュテルプログラムを示す。

産学連携に関する協定

令和6年5月1日現在

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
英国	1			NCCオペレーション社(プリストル大学ナショナルコンポジットセンターの法的機関)	コンポジ	2014
フランス及び日本	1			EMC2 クラスタ・IRT ジュール・ベルヌ、岐阜大学複合材料研究センター、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター	コンポジ	2014

インターンシップ派遣に関する協定

令和6年5月1日現在

国名	協定数	大学間協定		部局間協定		
		大学等名	締結年	大学等名	部局窓口	締結年
国際機関(タイ)	1			国連教育科学文化機関(UNESCO バンコク)	国開	2009
国際機関(スイス)	1			国際移住機関(IOM)	国開	2010
国際機関(イタリア)	1	国際連合食糧農業機関(FAO)	2010			
米国	1			オレゴン大学	教育	2019

参加している主な国際コンソーシアム等

令和6年5月1日現在

組織名		設立目的		加盟大学
MIRAI	MIRAI - Connecting Swedish and Japanese Universities through Research, Education and Innovation		2015年10月に開催された「日本・スウェーデン学長サミット」をきっかけに、日本・スウェーデン間の学術交流・連携の更なる強化を目指して発足したコンソーシアム。	約20大学
APRU	Association of Pacific Rim Universities		各国の高等教育の相互協力関係を強め、環太平洋地域社会にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的として1997年に設立されたコンソーシアム。	約60大学
UBIAS	University-Based Institutes for Advanced Study		UBIAS大学附属高等研究院連合は、大学の運営下にある世界の高等研究院のネットワーク。フェローシップを通じた研究交換や国際・学際的ワークショップの開催などを通して世界のトップレベル研究を牽引することを目的とする。	51大学

国際交流

グローバルキャンパス設置を含む重要パートナーシップ校

令和6年5月1日現在

国名	大学等名
米国	ノースカロライナ州立大学
シンガポール	シンガポール国立大学
ドイツ	フライブルク大学
英国	エディンバラ大学

注 略号は次のとおり。

文学：人文学研究科・文学部、人文：人文学研究科、教：教育発達科学研究科・教育学部、法：法学研究科・法学部、経：経済学研究科・経済学部、情報：情報学研究科・情報学部、理：理学研究科・理学部、医：医学系研究科・医学部、医病：医学部附属病院、工：工学研究科・工学部、農：生命農学研究科・農学部、国開：国際開発研究科、多元：多元数理科学研究科、環：環境学研究科、ASCI：アジアサテライトキャンパス学院、環医：環境医学研究所、エコ：旧エコトピア科学研究所、未来材料：未来材料・システム研究所、太陽：旧太陽地球環境研究所、宇地研：宇宙地球環境研究所、物国：物質科学国際研究センター、農国：旧農学国際教育協力研究センター、博：博物館、法政：法政国際教育協力研究センター、生物：生物機能開発利用研究センター、グリモ：旧グリーンモビリティ連携研究センター、減災：減災連携研究センター、コンポジ：ナショナルコンポジットセンター、水：旧地球水循環研究センター、低温プラズマ：低温プラズマ科学研究センター、糖鎖：糖鎖生命コア研究所、情基：情報基盤センター、高等研究：高等研究院、ITbM：トランスフォーマティブ生命分子研究所、素粒子：素粒子宇宙起源研究機構、未来：未来社会創造機構、ASSIA：旧アジア共創教育研究機構、リーディング：リーディング大学院推進機構、教育推進：教育推進部

社会との連携

地域貢献特別支援事業

▶令和5年度事業の概要

部局名	プロジェクトの名称	連携自治体等
人文学研究科	大学院生による次世代研究者インキュベーション事業	名古屋市昭和区滝川学区子供会など
教育学部附属中・高等学校	地域の中にある国立大学附属学校～ 一歩進んだ学びへの招待～	名古屋市立小学校・中学校
法学研究科・法学部	権利を侵害されたら、声を上げていー市民社会のリテラシー	PSIM、アドミッション部門・入試課、弁護士会など
情報学研究科	地域DXの実現へ向けたデジタルリテラシーの向上と担い手の育成	岐阜県高山市、飛騨市
工学研究科	科学啓発活動を通じて行う地域に貢献する青少年の育成事業	応用物理学会東海支部、電気学会東海支部、電子情報通信学会東海支部、情報処理学会東海支部、プラズマ・核融合学会、日本アマチュア無線連盟、日本弁理士会東海会、国立豊田工業高等専門学校
工学研究科・創造工学センター	高大連携・AI技術を利用したものづくり公開講座 [AI利用機器制御体験ー音声認識機能付きLEDライトー]	愛知県下のSSH参加校
博物館	[愛知の海]の地域拠点づくりに向けて	愛知県、東海化石研究会、名古屋市教育委員会、豊浜漁業協同組合
シンクロトン光研究センター	第3回夏休みシンクロトン体験学習 [タンパク質の結晶を作る!観る!調べる!]	知の拠点あいち、あいちシンクロトン光センター
減災連携研究センター	減災館を核とした減災データ活用プラットフォームによる地域連携促進技法の構築	西三河防災減災連携研究会(西三河9市1町)、あいち・なごや強靱化共創センター(名古屋大学・愛知県・名古屋市など)、名古屋市、幸田町、岡崎市
宇宙地球環境研究所	小学生高学年を対象とした地球科学・地質年代学への招待	新城市 鳳来寺山自然科学博物館

寄附講座・寄附研究部門

※Hは平成、Rは令和を示す。

▶寄附講座

令和6年4月1日現在

部局名	名称	設置期間	寄附者
医学系研究科	地域医療教育学	H21.10.1~R11. 3.31	愛知県 公益財団法人愛知県市町村振興協会 名古屋市
	障害児(者)医療学	H23.11.1~R7. 3.31	愛知県
	精神医療学	H23.11.1~R7. 3.31	愛知県
	腎不全システム治療学	H27. 2.1~R8. 1.31	バクスター株式会社
工学研究科	オークマ工作機械工学	H27. 4.1~R9. 3.31	オークマ株式会社
	周術期管理システム構築学	H27.10.1~R7. 9.30	大垣市
医学系研究科	新規低侵襲画像診断法基盤開発研究	H28.10.1~R7. 9.30	株式会社ハイメディック
	四肢外傷学	H29. 1.1~R7. 3.31	愛知県厚生農業協同組合連合会
	先進循環器治療学	H30. 6.1~R7. 5.31	日本メドトロニック株式会社
	分子循環器医学(興和)	H30. 7.1~R8. 6.30	興和株式会社
	外科周術期管理学(ヤクルト)	H30.10.1~R6. 9.30	株式会社ヤクルト本社
	循環器先端医療研究学	R4. 4.1~R7. 3.31	バイオロニックジャパン株式会社 日本ライフライン株式会社 フクダ電子株式会社 株式会社スズケン
	脳疾患治療研究学	R5. 4.1~R8. 3.31	イドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社
	統合画像情報解析	R6. 4.1~R9. 3.31	富士フイルム株式会社 富士フイルムメディカル株式会社

▶寄附研究部門

令和6年4月1日現在

部局名	名称	設置期間	寄附者
未来材料・システム研究所 (旧エコトピア科学研究所)	エネルギーシステム(中部電力)	H22. 4.1~R8. 3.31	中部電力株式会社
減災連携研究センター	エネルギー防災(中部電力)	H24. 4.1~R9. 3.31	中部電力株式会社
総合保健体育科学センター	糖尿病運動機能代謝学	H27. 4.1~R7. 3.31	医療社団法人織田会 アポロン名古屋糖尿病運動療育センター 大正富山医薬品株式会社 大正ファーマ株式会社 大正製薬株式会社 科研製薬株式会社 小野薬品工業株式会社 株式会社久野貿易商会 株式会社エクスター
未来材料・システム研究所	トヨタ先端パワーエレクトロニクス	H28. 4.1~R9. 3.31	トヨタ自動車株式会社

産学協同研究センター・産学協同研究講座・産学協同研究部門

※Hは平成、Rは令和を示す。

▶産学協同研究センター

令和6年5月1日現在

部局名	名称	設置期間 (一部、準備期間含む)	協同設置者
環境医学研究所	ラクオリア創業産学協同研究センター	H30. 4.1～ R7. 3.31	ラクオリア創業株式会社
未来社会創造機構	ティアフォーPF研究センター	H30. 8.1～ R6. 7.31	株式会社ティアフォー

▶産学協同研究講座

令和6年5月1日現在

部局名	名称	設置期間 (一部、準備期間含む)	協同設置者
医学系研究科	名古屋大学メナード協同研究講座	H25. 5.1～ R8. 3.31	日本メナード化粧品株式会社
	ペルリサーチセンター産婦人科産学協同研究講座	H26. 7.1～ R6. 6.30	医療法人葵鐘会
	個別化医療技術開発講座	H26.10.1～ R6. 9.30	株式会社ニプロ
	革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座	R1.10.1～ R6. 9.30	キャノンメディカルシステムズ株式会社
情報学研究科	再生医療人材育成共同研究講座	R5. 8.1～ R7. 8.31	株式会社メトセラ
	アドヴィックスプレーキシステム計算科学講座	H31. 4.1～ R7. 3.31	株式会社アドヴィックス

▶産学協同研究部門

令和6年5月1日現在

部局名	名称	設置期間 (一部、準備期間含む)	協同設置者
環境医学研究所	レアバリアント疾患ゲノム解析産学共同研究部門	R2. 8.1～ R7. 3.31	レアバリアント株式会社
未来材料・システム研究所	産総研・名大窒化物半導体先端デバイスオープンイノベーションラボラトリ	H28. 4.1～ R7. 3.31	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	豊田合成GaN先端デバイス応用産学協同研究部門	H30. 1.1～ R8. 3.31	豊田合成株式会社
	豊田中研GaNパワーデバイス産学協同研究部門	H31. 4.1～ R7. 3.31	株式会社豊田中央研究所
	旭化成次世代デバイス産学協同研究部門	H31. 4.1～ R8. 3.31	旭化成株式会社
	三菱ケミカルGaN基板デバイス産学協同研究部門	R1. 7.1～ R7. 3.31	三菱ケミカル株式会社
	Photo electron Soul GaN電子ビームデバイス産学協同研究部門	R4. 2.1～ R7. 3.31	株式会社Photo electron Soul
	ミライズテクノロジーズ先端パワーエレクトロニクス産学協同研究部門	R4. 4.1～ R7. 3.31	株式会社ミライズテクノロジーズ
減災連携研究センター	UJ-Crystal超高品质SiC半導体産学協同研究部門	R5.10.1～ R7.12.31	株式会社UJ-Crystal
低温プラズマ科学研究センター	ライフライン防災(東邦ガスネットワーク)産学協同研究部門	H29. 4.1～ R9. 3.31	東邦ガスネットワーク株式会社
	次世代プラズマ加工技術研究開発部門	R5. 8.1～ R7. 7.31	株式会社SCREENホールディングス
	半導体ナノプロセス研究部門	H31. 4.1～ R7. 3.31	東京エレクトロン株式会社
	先端ドライプロセス研究部門	H31. 4.1～ R7. 3.31	キオクシア株式会社
	低温プラズマ農業・環境新技術開発部門	R4. 4.1～ R7. 3.31	株式会社遠州
	サステナブル技術研究開発部門	R4. 6.1～ R7. 5.31	株式会社荏原製作所
	ナノグラフェン二次電池開発部門	R6. 5.1～ R8. 4.30	NU-Rei株式会社
	AGC産学協同研究部門	H26.10.1～ R8. 3.31	AGC株式会社
	HMI・人間特性研究部門	H29. 4.1～ R7. 7.31	トヨタ自動車株式会社
	情報通信基盤研究部門	R1. 7.1～ R7. 3.31	KDDI株式会社
未来社会創造機構	Craifナノデバイス産学協同研究部門	R2.12.1～ R7. 3.31	Craif株式会社
	TTDCモビリティ社会統合ソリューション研究部門	R3. 4.1～ R9. 3.31	トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
	ナチュラニクス次世代エレクトロニクス産学協同研究部門	R4. 4.1～ R7. 3.31	株式会社ナチュラニクス
	新規アンモニア合成触媒研究部門	R4. 4.1～ R7. 3.31	千代田化工建設株式会社
	MabGenesis産学協同研究部門	R4.10.1～ R6.10.31	MabGenesis株式会社
	データ社会共創デンソー研究部門	R5. 1.1～R14.12.31	株式会社デンソー
	富士通-名古屋大学ソーシャルデジタルツイン研究部門	R5. 9.1～ R8. 3.31	富士通株式会社
	日本特殊陶業 先進セラミックス材料研究部門	R6. 1.1～ R7.12.31	日本特殊陶業株式会社

名古屋大学発ベンチャーの現状

▶名古屋大学発ベンチャー称号の授与企業数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
授与企業数	10	12	10	8	6
現存企業数	44	56	64	68	74
備考	1社解散		2社称号終了	3社解散、 1社称号終了	

▶名古屋大学発ベンチャー企業数 (起業累積数)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
116	132	144	163	168

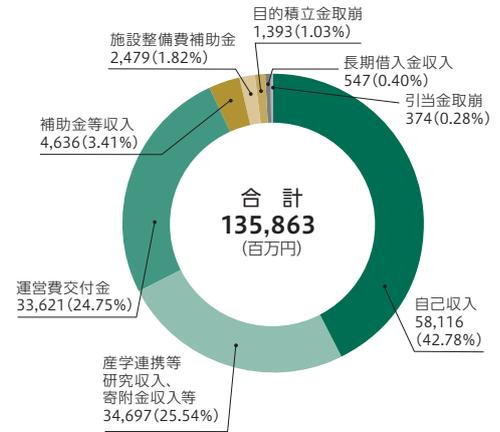
財政

令和5年度予算決算額

※各金額単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合がある。

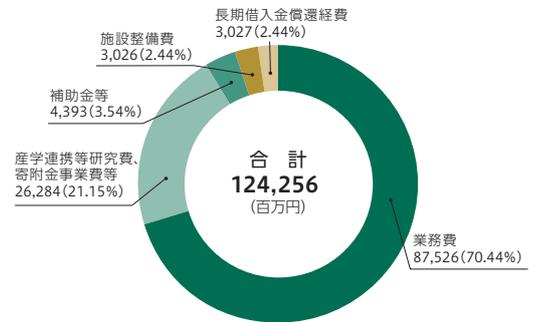
▶収入

区分	決算額(百万円)
運営費交付金	33,621
施設整備費補助金	2,479
補助金等収入	4,636
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	0
自己収入	58,116
授業料・入学金・検定料収入	8,654
医学部附属病院収入	46,673
雑収入	2,789
産学連携等研究収入、寄附金収入等	34,697
引当金取崩	374
長期借入金収入	547
目的積立金取崩	1,393
合計	135,863



▶支出

区分	決算額(百万円)			合計
	人件費	物件費	施設費	
業務費	46,817	40,709	-	87,526
教育研究経費	28,431	12,933	-	41,364
診療経費	18,386	27,776	-	46,162
施設整備費	-	-	3,026	3,026
補助金等	959	3,434	-	4,393
産学連携等研究費、寄附金事業費等	2,372	23,912	-	26,284
長期借入金償還経費	-	3,027	-	3,027
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	0	-	0
合計	50,148	71,082	3,026	124,256



注 長期借入金償還経費は大学改革支援・学位授与機構施設費貸付事業に係る償還金。

外部資金等

令和5年度外部資金

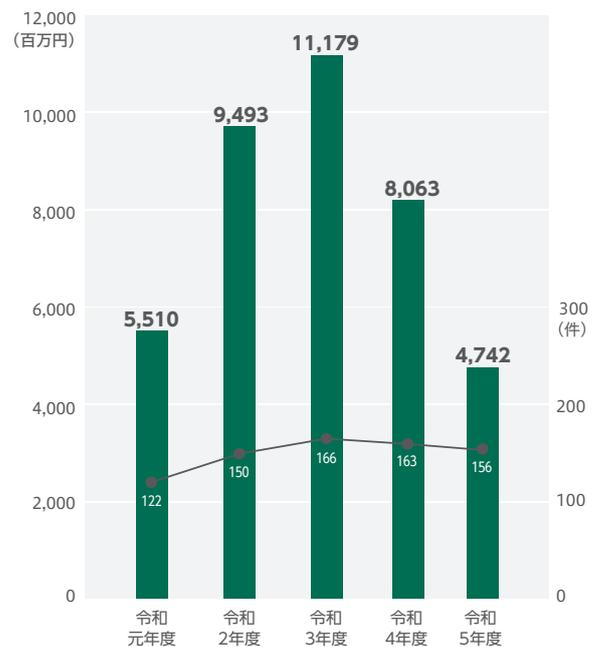
※金額は、決算額ベースの計数。 ※金額には間接経費を含む。 ※各金額単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合がある。
※表とグラフでは金額の桁が異なる。

▶政府補助金等

区分	件数	金額(千円)
大学改革推進等補助金	3	178,000
研究拠点形成費等補助金	8	994,480
国際化拠点整備事業費補助金	5	211,172
科学技術人材育成費補助金	4	109,856
授業料等減免費交付金	1	245,044
研究開発施設共用等促進費補助金	2	24,920
国立大学改革・研究基盤強化推進補助金	2	130,600
人材育成推進事業費補助金	3	75,310
医療施設運営費等補助金	6	25,229
疾病予防対策事業費等補助金	3	104,902
中小企業政策推進事業費補助金	11	44,635
地域公共交通確保維持改善事業費補助金	1	23,629
地方大学・地域産業創生交付金	1	77,234
愛知県新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	1	679,683
地域医療介護総合確保基金事業補助金	5	36,333
愛知県医療機関等物価高騰対策支援金	1	38,561
愛知県周産期母子医療センター運営費補助金	1	31,179
官民による若手研究者発掘支援事業費助成金	12	83,035
医療研究開発推進事業費補助金	3	333,316
次世代研究者挑戦的研究プログラム助成金	1	755,140
科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシッ創設事業助成金	5	381,327
公益財団法人全国競馬・畜産振興会畜産振興事業助成金	1	17,402
その他	17	21,441
厚生労働科学研究費補助金等	59	119,722
合計	156	4,742,155

注 研究分担者による受入件数・金額を含む。件数は前年度からの繰越分を含む。

▶政府補助金等の件数・受入金額の推移



■ 受入額

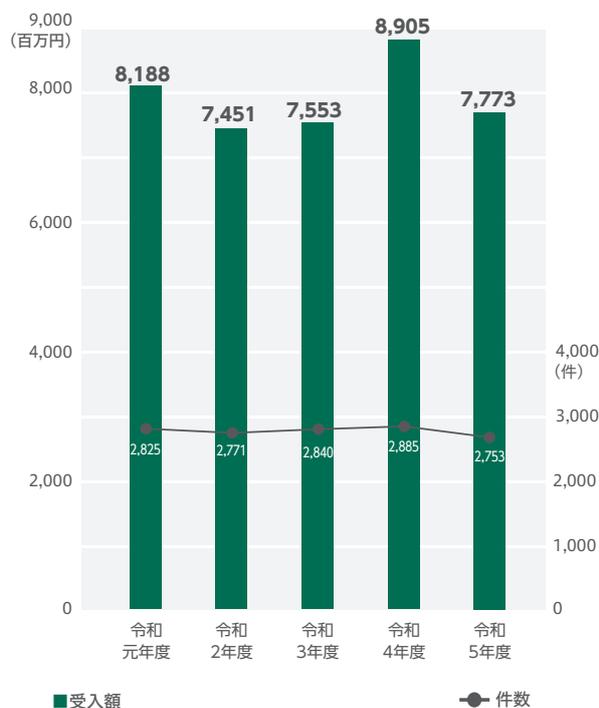
● 件数

▶科学研究費助成事業

研究種目	件数	金額(千円)
特別推進研究	11	263,171
新学術領域研究(研究領域提案型)	55	265,085
学術変革領域研究(A)	101	725,042
学術変革領域研究(B)	29	176,559
学術変革領域研究(学術研究支援基盤形成)	4	93,953
基盤研究(S)	49	867,761
基盤研究(A)	251	1,080,795
基盤研究(B)	659	1,848,041
基盤研究(C)	708	655,230
挑戦的研究(開拓)	39	173,672
挑戦的研究(萌芽)	165	323,172
若手研究	312	478,919
研究活動スタート支援	50	66,973
奨励研究	9	4,000
特別研究促進費	2	195
研究成果公開促進費	5	6,684
特別研究員奨励費	221	202,621
国際共同研究加速基金(国際先導研究)	8	333,541
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(A))	3	31,231
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	53	98,993
国際共同研究加速基金(海外連携研究)	18	50,330
国際共同研究加速基金(帰国発展研究)	1	27,300
合計	2,753	7,773,275

注 研究分担者による受入件数・金額を含む。

▶科学研究費助成事業の件数・受入金額の推移

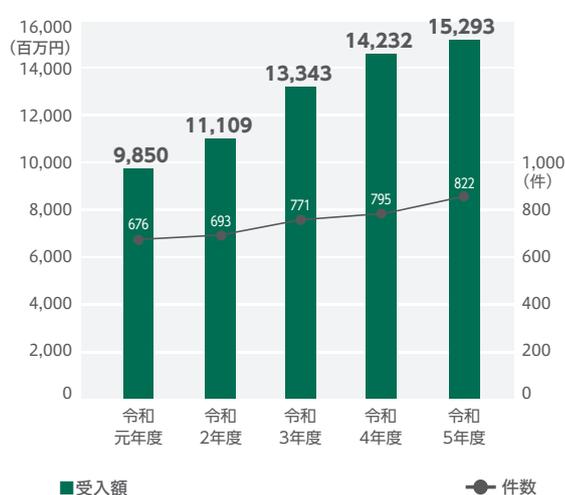


▶受託研究

相手方別	件数	金額(千円)
国	16	2,122,170
地方公共団体	22	87,250
独立行政法人	513	11,111,305
国立大学法人	128	782,127
株式会社等	83	875,739
その他	60	314,935
合計	822	15,293,530

注 受入件数は治験・病理組織検査を除く。

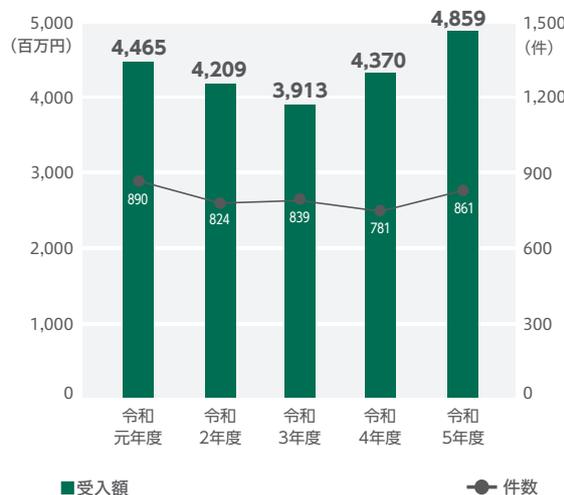
▶受託研究の件数・受入金額の推移



▶共同研究

相手方別	件数	金額(千円)
国	1	7,271
地方公共団体	11	32,310
独立行政法人	68	125,855
国立大学法人	28	46,197
株式会社等	699	4,383,605
その他	54	264,145
合計	861	4,859,387

▶共同研究の件数・受入金額の推移



▶受託事業

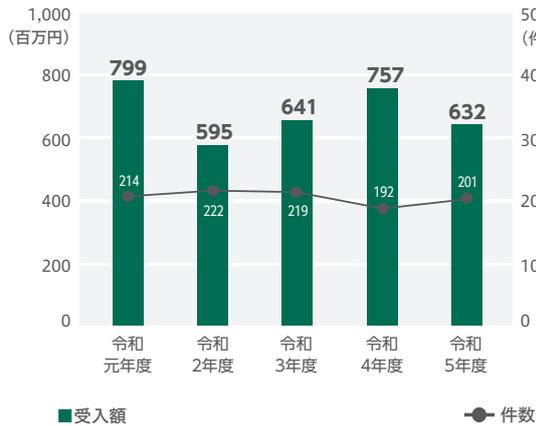
相手方別	件数	金額(千円)
国	4	23,242
地方公共団体	17	106,655
独立行政法人	53	214,700
国立大学法人	9	21,681
株式会社等	88	134,492
その他	30	131,831
合計	201	632,604

注 受入件数は治験・病理組織検査を除く。

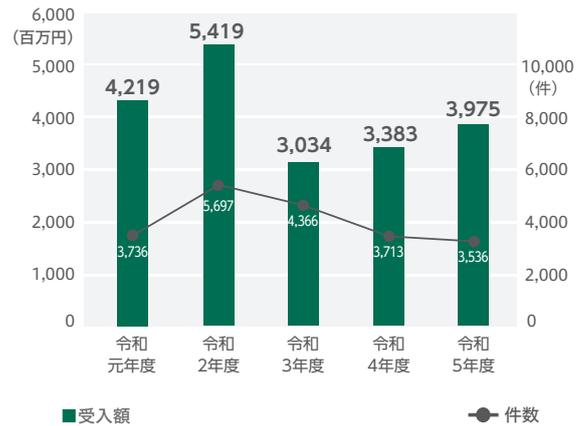
▶寄附金

区分	件数	金額(千円)
寄附金(一般)	1,636	2,606,323
寄附金(名大基金)	1,899	1,366,963
寄附金(クラウドファンディング)	1	1,850
合計	3,536	3,975,137

▶受託事業の件数・受入金額の推移



▶寄附金の件数・受入金額の推移



特許保有件数・知財収入

▶特許保有件数

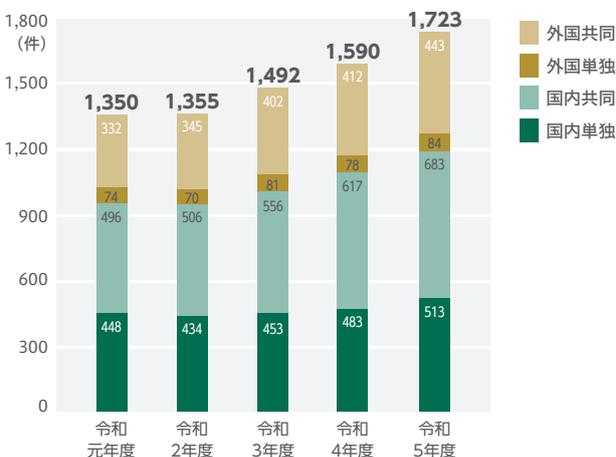
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
国内	単独	448	434	453	483	513
	共同	496	506	556	617	683
外国	単独	74	70	81	78	84
	共同	332	345	402	412	443
合計	1,350	1,355	1,492	1,590	1,723	

▶知財収入

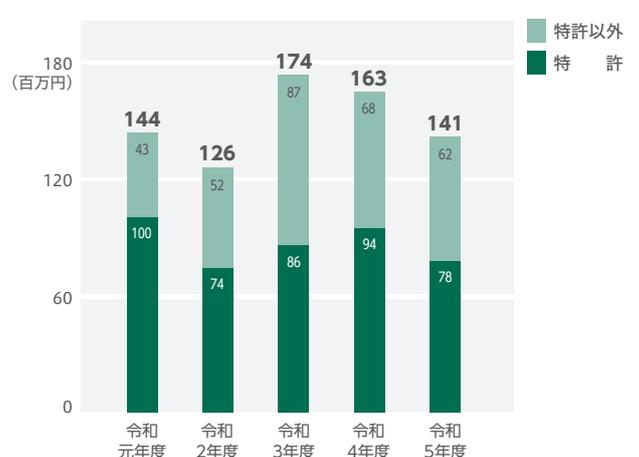
権利	収入総計(千円)				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特許	100,652	74,338	86,838	94,876	78,882
特許以外	43,638	52,180	87,402	68,872	62,156
合計	144,290	126,518	174,240	163,748	141,038

注 特許は、特許権になる前の状態で許諾・譲渡した収入を含む。
 特許以外は、意匠権※、商標権※、育成者権※、ノウハウ、著作権、成果有体物、治験の合算。
 ※は、特許と同様に、権利成立前の状態で許諾・譲渡した収入を含む。

▶特許保有件数の推移



▶知財収入の推移



諸施設

運動施設・課外活動施設等

地区	施設	主な用途	面積 (㎡)	
全学教育棟周辺	第1体育館	バドミントン、バスケットボール、バレーボールなど	1,110	
	第2体育館	卓球、トレーニングなど	611	
	第3体育館	剣道、各種拳法など	369	
	第4体育館	柔道、合気道など	308	
	第5体育館	ダンス、各種拳法	190	
	屋内プール (25m×7コース)	水泳、水球など	853	
	弓道場	弓道	155	
	相撲道場	相撲	143	
	ボクシング練習場	ボクシング	93	
	第1課外活動共同棟	体育系・文化系26室	482	
	第2課外活動共同棟	体育系・文化系・名大祭17室	972	
	総合保健体育科学センター周辺	陸上競技場 (トラック、400m×6コース)	陸上競技	14,019
		陸上競技場 (フィールド)	サッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなど	
野球場		野球、ソフトボールなど	12,508	
硬式テニスコート (7面)		硬式テニス	4,678	
軟式テニスコート (4面)		ソフトテニス	2,590	
多目的コート		フットサルなど	1,664	
ゴルフ練習場		ゴルフ	337	
新体育館 (アリーナ)		ハンドボール、バドミントン、バスケットボール、バレーボールなど	1,104	
新体育館 (トレーニング・ルーム)		トレーニングなど	316	
アーチェリー練習場		アーチェリー	440	
ライフル射撃場		ライフル射撃	223	
総合運動場多目的棟(1階)		体育系5室	161	
総合運動場第2多目的棟(1階)				
総合運動場複合棟		更衣室、講義室、音楽練習室、体育系5室	649	
第2体育クラブ棟		陸上競技部・サッカー部	46	
第3体育クラブ棟		自動車部	171	
第4体育クラブ棟		体育系10室	353	
音楽練習共用施設		楽器演奏・合唱8室など	644	
学生会館		集会室9、和室3、談話室1	1,482	
学生会館周辺	第1文化サークル棟	文化系18室	387	
	第2文化サークル棟	文化系11室	255	
体育合宿所周辺	体育合宿所	合宿室3	378	
	音楽練習室	楽器演奏・合唱2室など	414	
	第1体育クラブ棟	体育系17室	345	

福利厚生施設等

地区	施設	概要	面積 (㎡)	
東山地区	北部厚生会館	食堂：ホール(483席) 売店・旅行センター	733 492	
	南部厚生会館	売店	285	
		書籍店舗	200	
		自動車学校カウンター	43	
	南部食堂	食堂：1階ホール(428席)	1,066	
		食堂：2階ホール(340席) パンショップ	835 81	
	フォレスト	書籍・カフェ(57席)	572	
	アメニティハウス	食堂：ホール(232席)	348	
	プランジ	食堂：ホール(236席)	356	
	鶴舞地区	グリーンサロン東山	売店	70
		IBカフェ	食堂：ホール(80席)	194
			売店	66
		ラポショップ	カフェ：ホール(36席)	74
		ファミリーマート 名古屋大学店	売店	97
		ファミリーマート 名古屋大学IB館店	コンビニエンスストア	216
		ユニバーサルクラブ	コンビニエンスストア	117
		シェ ジロー	食堂(100席)	123
		シアトルエスプレスカフェ	レストラン(32席)	120
		スターバックス コーヒー 名古屋大学附属図書館店	カフェ(22席)	59
		CAFE BLANC	カフェ(50席)	91
		Cafe de MON CIRFE	カフェ(31席)	56
		regreg	カフェ(36席)	27
		学生食堂	カフェ(15席)	12
		医学部書籍店	食堂(264席)	411
		医学部売店(Tsuru My Shop)	書籍	124
		鶴友会館	売店	161
		医系研究棟1号館売店	食堂・喫茶(112席)	246
病棟1階売店		コンビニエンスストア	52	
レストラン花の木(病棟1階)	コンビニエンスストア	106		
福利施設(オアシスキューブ)	食堂(100席)	157		
リフレッシュルーム	コンビニエンスストア・カフェ(46席)	484		
大幸地区	マッサージ施術(ヘルスキーパー 3名)	36		
	大幸厚生会館	食堂：ホール(186席)	259	
	ドミノ・ピザ大幸南店	購買・書籍店	45	
	飲食店舗(10席)	203		

公開施設等

施設	開館時間	休館日	問い合わせ先
附属図書館(中央図書館)	平日 8:00~22:00 土曜・日曜・祝日/ 一斉休業日 8:45~22:00		ホームページ参照 052-789-3678
博物館(古川記念館)	10:00~16:00(入館は15:30まで)	日曜、月曜	052-789-5767
野外観察園	10:00~16:00(入園は15:30まで)	土曜、日曜、祝日、閉校日	052-789-5767
2008ノーベル賞展示室(ES総合館)	10:00~16:00	日曜、月曜、祝日	052-747-6577
赤崎記念研究館	10:00~16:00	日曜、月曜、祝日	052-789-5969
ケミストリーギャラリー(野依記念物質科学研究館)	10:00~16:00	土曜、日曜、祝日	052-789-5907
広報プラザ	9:00~17:00	土曜、日曜、祝日	052-789-5773
減災館	13:00~16:00(入館は15:30まで) 5名以上の団体は要予約	日曜、月曜、火曜、最終土曜、祝日	052-789-3468
ジェンダー・リサーチ・ライブラリ	10:00~17:00(金曜は20:00まで)	日曜、月曜、祝日	052-747-6981
AMANO Gallery(天野ギャラリー)	8:30~17:15	土曜、日曜、祝日	052-747-6728

注 詳細及び開館日は各施設のホームページ参照。
変更の可能性もあります。

宿舎

令和6年5月1日現在

施設	概要	所在地
国際喫煙館(3棟)	単身室(13㎡) 日本人学生・留学生用 収容人員291名(男子179名(留学生25名含む)、 女子112名(留学生35名含む))	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス東山	夫婦室(34㎡) 15室 外国人研究者用 家族室(51.84㎡) 2室 // 単身室(16㎡) 95室 留学生用 夫婦室(34㎡) 25室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町1番
インターナショナルレジデンス山手 ノース	単身室(15㎡)104室 留学生用	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス山手 サウス	単身室(約7㎡) 112室 留学生用	〒466-0811 名古屋市昭和区高峯町165
インターナショナルレジデンス妙見	単身室(15.1㎡) 93室 留学生用	〒466-0814 名古屋市昭和区妙見町40
インターナショナルレジデンス大幸	単身室(13㎡) 224室 留学生用 夫婦室(29㎡) 4室 //	〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-18
リサーチーズビレッジ東山	家族室(76.45㎡・78.33㎡) 2室 外国人研究者用 // (67.5㎡) 4室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町1番
リサーチーズビレッジ大幸	単身室(28㎡) 14室 外国人研究者用	〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-20
リサーチーズビレッジ八雲	家族室・夫婦室(53㎡) 9室 外国人研究者用	〒466-0823 名古屋市昭和区八雲町28
野依記念学術交流館・外国人研究者用居住施設	単身室(50.98㎡~54.15㎡) 3室 外国人研究者用 夫婦室(81.01㎡~91.10㎡) 5室 // 家族室(97.17㎡・107.35㎡) 2室 //	〒464-8601 名古屋市千種区不老町1番
職員宿舎(7棟)	単身・世帯室(43.84㎡~54.38㎡) 118室 世帯室(55.48㎡~64.49㎡) 300室	_____

保育園・保育所

施設	概要	収容定員	面積(㎡)	所在地
こすもす保育園	保育室6室	60名	456	〒464-8601 名古屋市千種区不老町
あすなろ保育園	保育室5室	80名	584	〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65
学童保育所	学童室1室	45名	121	〒464-8601 名古屋市千種区不老町

土地及び建物

土地及び建物

令和6年4月1日現在

	土 地		建 物	
	資産(m)	借入(m)	資産(m)	借入(m)
東山地区	697,365	105	510,278	
豊田講堂(含シンポジオン)			8,643	
広報プラザ			394	
インキュベーション施設			1,011	
福利厚生施設(学生会館、アメニティハウス、課外活動施設等)			16,499	
インターナショナルレジデンス			4,959	
保育所			584	
本部建物等			58,039	
附属図書館(中央図書館)			15,597	
人文学研究科・文学部			8,686	
教育発達科学研究科・教育学部			5,952	
教育学部附属中・高等学校			11,994	
法学研究科・法学部			4,120	
経済学研究科・経済学部			5,907	
法学部及び経済学部共用館			5,481	
全学教育棟・情報学部			20,420	
理学研究科・理学部			64,949	
工学研究科・工学部			99,923	
生命農学研究科・農学部			26,883	
国際開発研究科			6,150	
多元数理科学研究科			4,230	
環境学研究科			10,094	
情報学研究科			8,674	
総合保健体育科学センター			10,798	
環境医学研究所			5,456	
宇宙地球環境研究所			8,076	
未来材料・システム研究所			14,521	
先端技術共同研究施設			2,034	
情報基盤センター			4,231	
アイソトープ総合センター			3,196	
遺伝子実験施設			1,206	
古川記念館(含博物館)			4,289	
生物機能開発利用研究センター			2,676	
ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー			2,039	
文系総合館			7,835	
共同教育研究施設			5,311	
E S総合館			15,265	
グリーンビークル材料研究施設			2,842	
減災連携研究センター			2,898	
ナショナルコンポジットセンター			1,658	
トランスフォーマティブ生命分子研究所			7,471	
アジア法交流館			5,487	
創薬科学研究館			6,720	
研究所共同館Ⅱ			6,240	
ジェンダー・リサーチ・ライブラリ			840	
鶴舞地区	89,137		217,804	
医学部医学科・医学系研究科			67,462	
医学部附属病院(含看護師宿舎)			149,035	
鶴友会館			1,307	
大幸地区	48,463		30,658	
医学部保健学科・医学系研究科			22,602	
事務局(リサーチーズビレッジ大幸)			720	
総合保健体育科学センター(体育館)			1,369	
事務局(インターナショナルレジデンス大幸(ゴミ集積場含む))			5,967	

	土 地		建 物	
	資産 (㎡)	借入 (㎡)	資産 (㎡)	借入 (㎡)
名古屋地区				
事務局 (愛知医学校記念碑)		5		
愛知県豊川地区				
宇宙地球環境研究所 (豊川分室)	94,212		1,461	
愛知県犬山地区				
環境学研究科附属地震火山研究センター犬山地震観測所		6,254	359	
愛知県豊橋地区				
環境学研究科附属地震火山研究センター三河地殻変動観測所		1,654	210	
愛知県東郷地区	283,731		5,078	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド	283,731		4,604	
馬術部厩舎			474	
愛知県稲武・設楽地区	158,949	1,440,562	2,221	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武・設楽フィールド(稲武)		1,440,562	1,051	
生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武・設楽フィールド(設楽)	158,949		1,170	
三重県地区				
理学研究科附属臨海実験所	(地上権) 33,057	568	1,816	
岐阜県地区				
環境学研究科附属地震火山研究センター高山地震観測所		2,486	226	
長野県地区				
宇宙地球環境研究所木曾観測施設		6,240	66	
山梨県地区				
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター富士観測所	3,500	16,426	174	
鹿児島県地区				
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター鹿児島観測所	13,203	36	250	
北海道地区	110,533	28,146	476	116
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター母子里観測所	110,533		325	
宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター陸別観測所		28,146	151	116
その他	76,661	11,999	52,933	2,898
国際唎鳴館、インターナショナルレジデンス山手 (名古屋市昭和区高峯町)	10,691		10,751	
インターナショナルレジデンス妙見 (名古屋市昭和区妙見町)	1,288		2,277	
リサーチャーズビレッジ八雲 (名古屋市昭和区八雲町)	731		724	
法人宿舎 (7団地)	56,188		36,131	
ヨット艇庫 (愛知県蒲郡市海陽町)				224
ボート艇庫 (名古屋市中川区大端郷町)	2,408		763	
観測施設等 (愛知県豊田市稲武町 他)		11,999	128	2,674
保育所敷地 (東山地区、鶴舞地区)	1,864			
事務局 (朝岡団地、四谷団地、春日井市、陶生町団地)	3,492		154	
合 計	1,608,812	1,514,481	822,005	3,014
		3,123,293		825,019

キャンパスマップ

鶴舞地区



医学部・医学系研究科

- A 医系研究棟1号館
- B 医系研究棟2号館
- C 医系研究棟3号館
- D 基礎研究棟(講義棟)
- E 基礎研究棟別館
- F 附属医学教育研究支援センター
(実験動物部門)
- G 附属図書館・医学部史料館・学生食堂
- H 福利施設
- I 鶴友会館

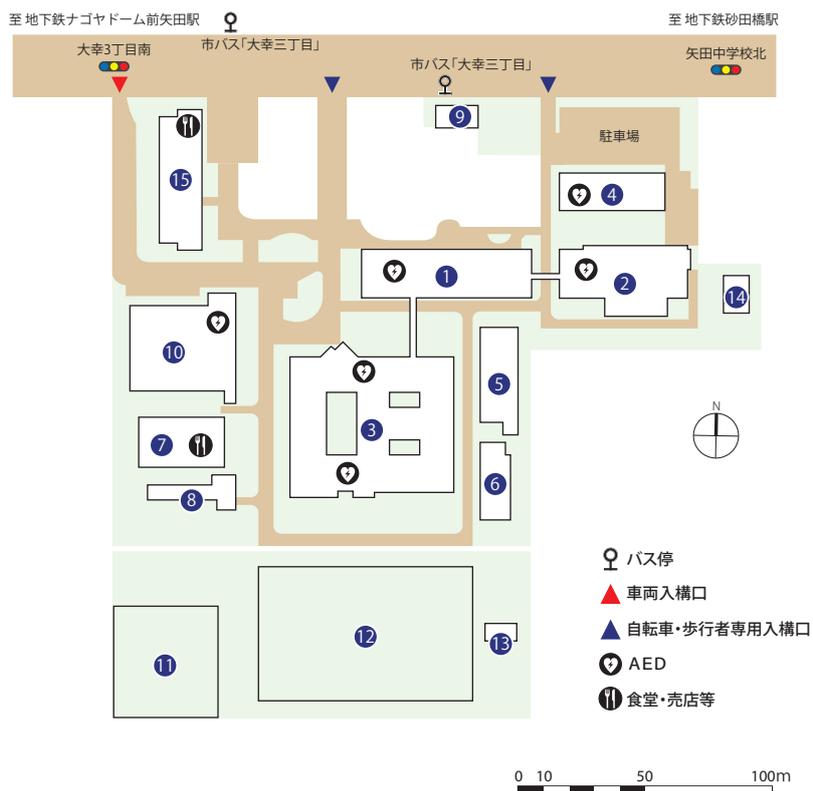
医学部附属病院

- 1 外来棟
- 2 中央診療棟A
- 3 中央診療棟B
- 4 病棟
- 5 看護師宿舎A棟
- 6 看護師宿舎B棟
- 7 オアシスキューブ(福利施設)
- ※ ドナルド・マクドナルド・ハウス なごや

施設名称

- 1 医学部保健学科本館
- 2 医学部保健学科東館
- 3 医学部保健学科南館
- 4 医学部保健学科別館
- 5 エネルギーセンター
- 6 研究棟
- 7 厚生会館
- 8 リサーチーズビレッジ大幸
- 9 業務支援室・車庫
- 10 体育館
- 11 硬式庭球場
- 12 運動場
- 13 弓道場
- 14 大幸ガラス温室
- 15 インターナショナルレジデンス大幸

大幸地区



キャンパスマップ



公開施設

- | | |
|---------------------------------|---|
| B3 2 附属図書館(中央図書館) | D4 1 博物館(古川記念館) |
| C2 5 減災館 | B2 6 赤崎記念研究館 |
| C2 4 2008ノーベル賞展示室(ES総合館) | D2 10 ケミストリーギャラリー(野依記念物質科学研究館) |
| C4 6 ジェンダー・リサーチ・ライブラリ | F3 10 AMANO Gallery(天野ギャラリー)
(エネルギー変換エレクトロニクス研究館C-TECS) |
| D4 2 広報プラザ | B5 2 博物館野外観察園 |

コンベンション施設

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|
| D3 5 豊田講堂・シンポジオン | E3 1 野依記念学術交流館 |
| B4 4 カンファレンスホール(文系総合館) | C4 3 経済学部キタンホール(法・経本館共用館) |
| D2 7 坂田・平田ホール(理学南館) | C2 4 ESホール(ES総合館) |
| C3 1 大講義室(IB電子情報館) | C5 3 アジアコミュニティフォーラム(アジア法交流館) |
| C2 7 オークマホール(オークマ工作機械工学館) | C2 1 FUJIIホール(EI創発工学館) |
| C2 1 TEL オーディトリウム(EI創発工学館) | |

本部事務局

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| D3 7 本部1号館 | D4 4 本部2号館 |
| E4 1 本部3号館 | D4 3 本部4号館 |
| C4 1 国際開発棟 | D3 6 学生支援棟 |
| C2 6 ナショナルインベーションコンプレックス(NIC) | C3 2 情報基盤センター |

部局事務部

- | | |
|--|---|
| B4 4 文系事務部(文系総合館) | B4 1 情報学部・情報学研究科事務部
(全学教育棟本館) |
| D2 11 理学部・理学研究科・
多元数理科学研究科事務部
(理学部C館) | C2 4 工学部・工学研究科事務部
(ES総合館) |
| E2 1 農学部・生命農学研究科事務部
(農学部管理棟) | D2 2 環境学研究科事務部
(環境総合館) |
| F3 7 創薬科学研究科・細胞生理学研究
センター事務部(創薬科学研究館) | F3 3 研究所事務部(研究所共同館I) |
| C2 1 糖鎖生命コア研究所事務部(EI創発工学館) | |

文学部・人文学研究科・文学研究科

- | | |
|---------------------|--------------------|
| B4 3 文学部本館 | A4 2 人文学共用館 |
| B4 1 全学教育棟本館 | B4 4 文系総合館 |
| C4 1 国際開発棟 | |

教育学部・教育発達科学研究科

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| B4 5 教育学部本館 | A2 1 教育学部附属中学校・高等学校 |
|--------------------|----------------------------|

法学部・法学研究科

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| C4 4 法学部・法学研究科(法・経本館共用館) | B5 5 法科大学院(アメニティハウス) |
| C5 3 アジア法交流館 | |

経済学部・経済学研究科

- | |
|-----------------------------------|
| C4 2 経済学部・経済学研究科(法・経本館共用館) |
|-----------------------------------|

情報学部・情報学研究科・情報文化学部・情報科学研究科

- | | |
|--------------------------------------|---------------------|
| A4 3 情報学研究科棟 | B4 1 全学教育棟本館 |
| C3 1 IB電子情報館 | D3 3 理学部B館 |
| C2 6 ナショナルインベーションコンプレックス(NIC) | |

理学部・理学研究科

- | | |
|-----------------|--------------------|
| D3 2 A館 | D3 3 B館 |
| D2 11 C館 | D2 9 D館 |
| D2 5 E館 | D2 4 F館 |
| D2 3 G館 | C3 4 理学部共用館 |
| D2 6 理農館 | D2 7 理学南館 |
| D2 8 理学館 | D3 1 極低温実験室 |



附置研究所 / 共同利用・共同研究拠点

- E3 2 環境医学研究所
- C1 1 未来材料・システム研究所 (先端技術共同研究施設)
- F3 6 // (総合研究実験棟)
- F3 10 // (エネルギー変換エレクトロニクス研究館C-TECs)
- F3 8 宇宙地球環境研究所(研究所共同館II)
- C3 2 情報基盤センター
- C2 1 糖鎖生命コア研究所 (Ei創発工学館)
- F3 8 未来材料・システム研究所 (研究所共同館II)
- D1 1 // (超高压電子顕微鏡施設)
- F3 9 // (エネルギー変換エレクトロニクス実験施設C-TEFs)
- F3 3 宇宙地球環境研究所(研究所共同館I)
- D4 1 宇宙地球環境研究所(古川記念館)
- C2 6 低温プラズマ科学研究センター(NIC)

運営支援組織・学内共同教育研究施設等・その他教育研究施設

- D1 2 大学文書資料室(本部別館)
- C5 1 グローバル・エンゲージメントセンター(国際棟)
- B4 1 アビリティ支援センター(全学教育棟本館)
- C2 5 災害対策室(減災館)
- D2 4 遺伝子実験施設(理学部F館)
- B4 4 高等教育研究センター(文系総合館)
- B4 5 心の発達支援実践センター(教育学部本館)
- E2 2 生物機能開発利用研究センター
- C2 5 減災連携研究センター(減災館)
- E3 4 ナショナルコンポジットセンター
- B2 4 ディープテック・シリアルイノベーションセンター(ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー)
- C4 4 デジタル人文社会科学推進センター(法・経本館共用館)
- A4 1 情報メディア教育システムセンターラボ(全学教育棟A館)
- B2 1 高効率エネルギー変換研究施設
- C2 6 学術研究・産学官連携推進本部(NIC)
- C3 1 グローバル・エンゲージメントセンター (IB電子情報館)
- D3 6 学生相談センター・キャリアサポートセンター(学生支援棟)
- E2 3 アイソトープ総合センター
- D2 10 物質科学国際研究センター(野依記念物質科学研究館)
- E1 1 農学国際教育研究センター(農学部A館)
- C5 3 法政国際教育協力センター(アジア法交流館)
- C1 4 シンクロtron光研究センター(工学部8号館南棟)
- F2 1 細胞生理学センター(工学部6号館)
- D1 2 ジェンダーダイバーシティセンター(本部別館)
- C5 1 言語教育センター(国際棟)
- C2 6 脱炭素社会創造センター(NIC)
- B2 6 赤崎記念研究センター(赤崎記念研究館)
- C1 5 全学技術センター設備・機器共用推進室(超高压高温発生装置室)

総合保健体育科学センター

- E5 1 総合保健体育科学センター

- C3 3 保健管理室

高等研究院

- F3 2 高等総合研究館

トランスフォーマティブ生命分子研究所

- D2 1 ITBM

素粒子宇宙起源研究所

- C2 4 ES総合館

学際統合物質科学研究機構

- D2 10 野依記念物質科学研究館

未来社会創造機構

- C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)
- F3 4 グリーンビークル材料研究施設

グローバル・マルチキャンパス推進機構

- C5 1 アジアサテライトキャンパス学院(国際棟)
- D2 2 国際環境人材育成センター(環境総合館)
- C5 3 法政国際教育協力研究センター(アジア法交流館)
- C5 3 日本教育研究センター(アジア法交流館)

産学官連携関連施設

- B2 3 インキュベーション施設
- F3 4 グリーンビークル材料研究施設
- E2 6 Tokai Open Innovation Complex NAGOYA
- B2 4 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
- C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)

スポーツ関連施設

- B5 1 体育館・屋内プール
- F4 1 体育合宿所
- E5 2 新体育館
- F5 1 総合運動場複合棟

食堂・レストラン

- C2 2 北部食堂~Polaris Dining~
- D1 4 レストラン花の木
- B5 3 南部食堂
- D3 5 ユニバーサルクラブ
- D1 3 ダイニングフォレスト
- C2 4 シェ ジロー

カフェ

- C3 1 IBカフェ
- B4 1 regreg
- C4 6 CAFE BLANC
- C2 6 シアトルエスプレスカフェ
- B3 2 スターバックスコーヒー
- F3 10 カフェドゥ・モン・シェフエ

売店

- C2 2 北部購買~Polaris Shop~
- D1 4 理系ショップ
- B4 1 ブランゾ
- D1 3 ブックスフロンテ
- B5 4 南部購買
- F3 7 ラボショップ
- B4 2 ファミリーマート名古屋大学店
- C3 1 ファミリーマート名古屋大学IB館店

その他

- B1 1 学生会館
- C5 2 名大八雲会館
- F2 2 リサーチーズ・ビレッジ東山
- C2 2 北部厚生会館~Polaris Plaza~
- D1 4 グリーンサロン東山
- B5 4 南部厚生会館
- E4 2 インターナショナルレジデンス東山

工学部・工学研究科

- C2 4 ES総合館
- B2 5 1号館
- B3 1 3号館
- F2 1 6号館
- C1 4 8号館南棟
- B2 2 航空・機械実験棟
- C2 1 Ei創発工学館
- C3 1 IB電子情報館
- B3 3 2号館
- C2 3 5号館
- C1 3 8号館北棟
- C1 2 9号館
- C2 7 オークマ工作機械工学館

農学部・生命農学研究科

- E1 1 A館
- E2 4 講義棟
- D2 6 理農館
- E2 5 B館
- E2 1 管理棟

国際開発研究科

- C4 1 国際開発棟

多元数理科学研究科

- D3 4 多元数理科学棟

環境学研究科

- D2 2 環境総合館
- C2 4 ES総合館
- F3 1 環境共用館
- B4 1 全学教育棟本館
- D2 5 理学部E館

創薬科学研究科

- F3 7 創薬科学研究館
- F2 1 工学部6号館

教養教育院

- B4 1 全学教育棟本館
- A4 1 全学教育棟A館

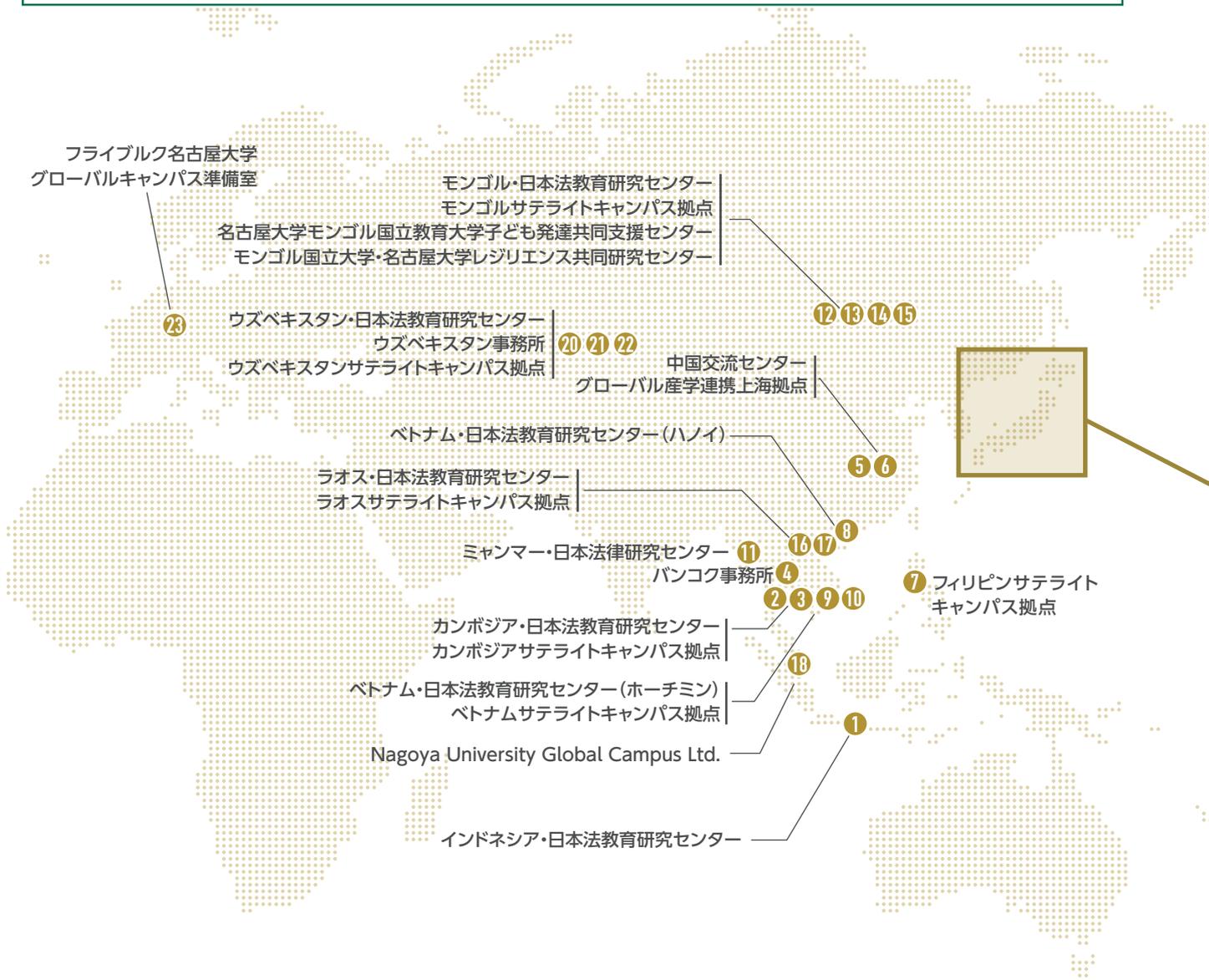
博士課程教育推進機構

- D2 11 理学部C館

アジアサテライトキャンパス学院

- C5 1 国際棟

海外拠点一覧・キャンパス所在地



アジア

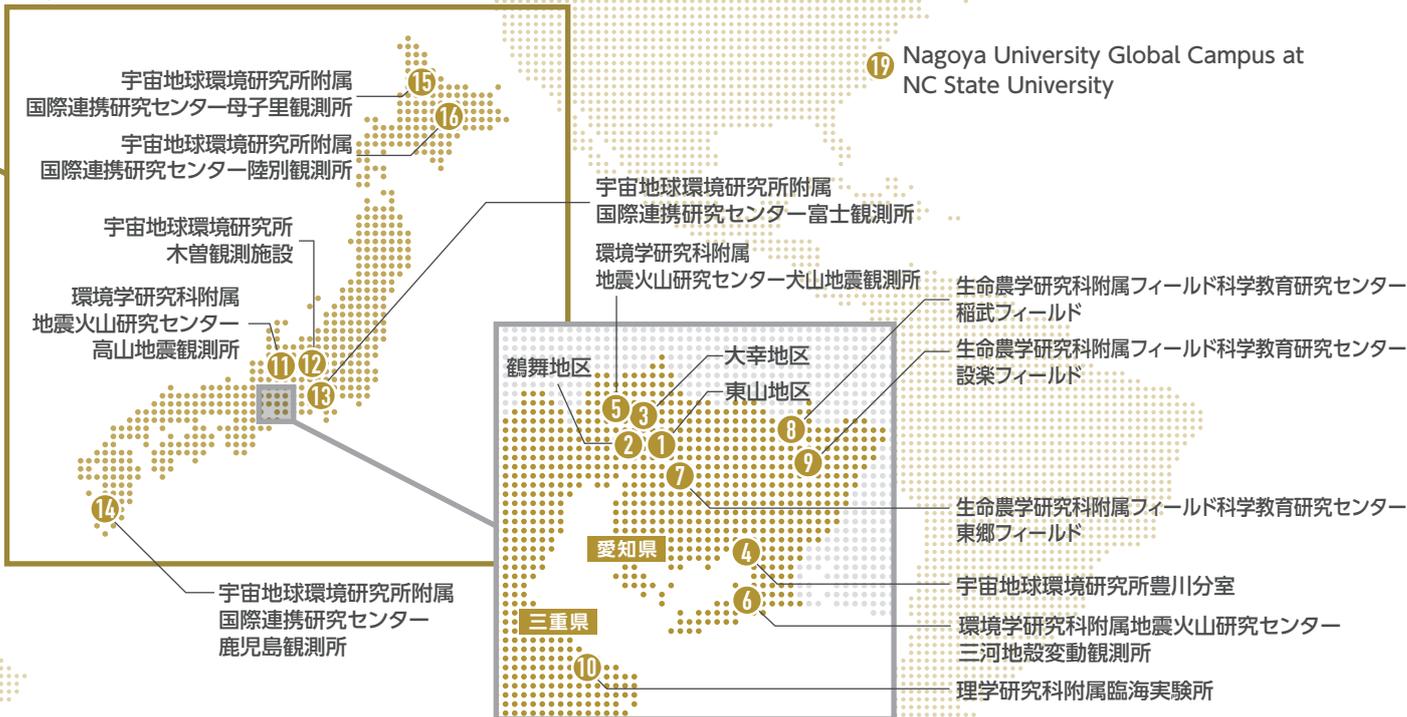
- | | |
|--|---|
| <p>① インドネシア・日本法教育研究センター(インドネシア・ジョグジャカルタ)</p> <p>② カンボジア・日本法教育研究センター(カンボジア・プノンペン)</p> <p>③ カンボジアサテライトキャンパス拠点(カンボジア・プノンペン)</p> <p>④ バンコク事務所(タイ・バンコク)</p> <p>⑤ 中国交流センター(中国・上海)</p> <p>⑥ グローバル産学連携上海拠点(中国・上海)</p> <p>⑦ フィリピンサテライトキャンパス拠点(フィリピン・ロスバニョス)</p> <p>⑧ ベトナム・日本法教育研究センター(ベトナム・ハノイ)</p> <p>⑨ ベトナム・日本法教育研究センター(ベトナム・ホーチミン)</p> <p>⑩ ベトナムサテライトキャンパス拠点(ベトナム・ホーチミン)</p> <p>⑪ ミャンマー・日本法律研究センター(ミャンマー・ヤンゴン)</p> | <p>⑫ モンゴル・日本法教育研究センター(モンゴル・ウランバートル)</p> <p>⑬ モンゴルサテライトキャンパス拠点(モンゴル・ウランバートル)</p> <p>⑭ 名古屋大学モンゴル国立教育大学子ども発達共同支援センター(モンゴル・ウランバートル)</p> <p>⑮ モンゴル国立大学・名古屋大学レジリエンス共同研究センター(モンゴル・ウランバートル)</p> <p>⑯ ラオス・日本法教育研究センター(ラオス・ビエンチャン)</p> <p>⑰ ラオスサテライトキャンパス拠点(ラオス・ビエンチャン)</p> <p>⑱ Nagoya University Global Campus Ltd.(シンガポール)</p> |
|--|---|

北米

- ⑲ Nagoya University Global Campus at NC State University(米国・ノースカロライナ州)



日本



19 Nagoya University Global Campus at NC State University

欧州

- 20 ウズベキスタン・日本法教育研究センター(ウズベキスタン・タシケント)
- 21 ウズベキスタン事務所(ウズベキスタン・タシケント)
- 22 ウズベキスタンサテライトキャンパス拠点(ウズベキスタン・タシケント)
- 23 フライブルク名古屋大学グローバルキャンパス準備室(ドイツ・フライブルク)

日本

- 1 東山地区 〒464-8601 (理、工を除く東山地区) 名古屋市千種区不老町
〒464-8602 (理学部)、〒464-8603 (工学部)
- 2 鶴舞地区 〒466-8550 (医学部医学科) 名古屋市昭和区鶴舞町65番地
〒466-8560 (医学部附属病院)
- 3 大幸地区 〒461-8673 名古屋市東区大幸南1丁目1番20号
- 4 宇宙地球環境研究所豊川分室
- 5 環境学研究科附属地震火山研究センター犬山地震観測所

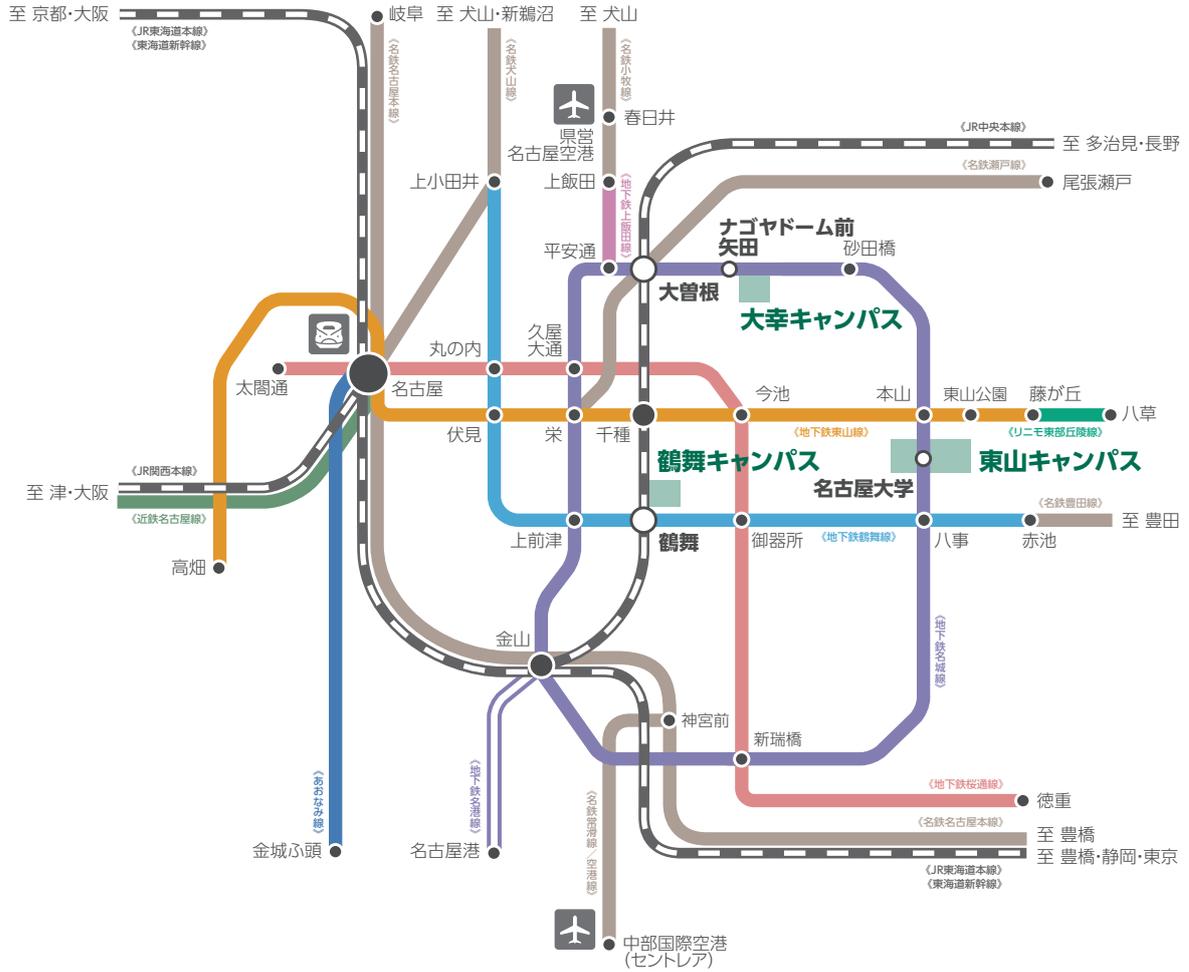
- 6 環境学研究科附属地震火山研究センター三河地殻変動観測所
- 7 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド
- 8 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター稲武フィールド
- 9 生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター設楽フィールド
- 10 理学研究科附属臨海実験所
- 11 環境学研究科附属地震火山研究センター高山地震観測所
- 12 宇宙地球環境研究所木曽観測施設
- 13 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター富士観測所
- 14 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター鹿児島観測所
- 15 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター母子里観測所
- 16 宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター陸別観測所

海外拠点一覧・キャンパス所在地

注:「土地及び建物」における事務局(愛知医学校記念碑)、馬術部厩舎及び「その他」は省略。

アクセスマップ

鉄道路線図



- **東山キャンパス** 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 徒歩1分
- **鶴舞キャンパス** JR中央本線・地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅下車 徒歩5分
- **大幸キャンパス** JR中央本線「大曾根」駅下車 徒歩15分 / 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車 徒歩5分

学年暦

4月 1日	学年開始・春学期開始	9月30日	春学期終了
4月 5日	入学式	10月 1日	秋学期開始・秋季入学式
4月10日～8月 6日	春学期授業期間	10月 2日～2月 5日	秋学期授業期間
5月 1日	名古屋大学記念日	12月28日～1月 7日	冬季休業
8月 8日～9月30日	夏季休業	3月25日	卒業式
9月27日	秋季卒業式	3月31日	秋学期終了・学年終了

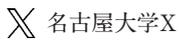
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 Tel.052-789-5111(代表) nuinfo@t.mail.nagoya-u.ac.jp



名古屋大学HP
<https://www.nagoya-u.ac.jp/>



広報名大 広報名大
<https://note.com/nagoyauniversity/>



名古屋大学X
https://x.com/NagoyaUniv_info



名古屋大学Instagram
<https://www.instagram.com/nagoya.university/>



名古屋大学Facebook
<https://www.facebook.com/Nagoya.Univ.info>



「名古屋大学プロフィール 2024」は、FSC® 認証紙とベジタブルインキを使用しています。

名古屋大学基金のご案内

名古屋大学が優れた人材輩出や世界的な研究成果により、今後も日本や地域に貢献し続けるには、安定した独自財源が必要です。「名古屋大学基金」はその基盤であり、皆様からのご寄附を、さまざまな事業に活用させていただきます。

何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



寄附の種類

名古屋大学全体へのご寄附

名古屋大学基金

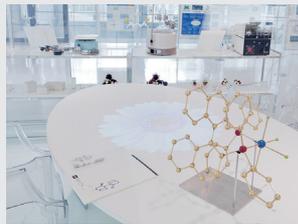
名古屋大学基金「本体」にお寄せいただいた厚志は、元本を切り崩すことなく、将来に向かって安定した基金として積み立て、その運用益をもって、様々な各種奨学支援事業、国際交流事業、若手研究助成事業等に活用させていただきます。



特定の学部・研究科やプロジェクトへのご寄附

特定基金

支援目的をより詳細に特定してご寄附いただける事業も多数あります。これらの特定基金は、直接各事業の支出に充てさせていただきます。



使わなくなったもので支援する

名大応援エコギフト

身の回りの使わなくなった物（CD、本、デジタル家電、おもちゃ、貴金属等）を通じて名古屋大学に寄附いただくプロジェクトです。ご寄附は、名古屋大学の人材育成、最先端研究、国際化、イノベーション、附属図書館支援に活用させていただきます。

